

令和5年度行政評価結果について
(対象:令和4年度実施事業)

令和5年9月
高松市

目 次

I 行政評価結果

1 行政評価の概要	1
(1) 行政評価とは	1
(2) 本市の行政評価	1
(3) 行政評価の仕組み	2
2 令和5年度行政評価の概要	
(1) 政策評価	3
(2) 施策評価	4
(3) 基本事業評価	5
(4) 事務事業評価	6
3 令和5年度行政評価結果の総括	
(1) 総合評価結果について	8
(2) 市民満足度調査結果について	8
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響について	8
(4) 今後の取組について	10

II 行政評価調書

1 健やかにいきいきと暮らせるまち	12
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	56
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	94
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	142
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	210
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	236

I 行政評估結果

1 行政評価の概要

(1) 行政評価とは

行政評価は、行政サービスの現状と課題を分析することで、改善につなげる手法です。

行政活動を評価し(CHECK)、事業を見直し(ACTION)、計画や予算へ反映し(PPLAN)、次の事業を実施する(DO)、「PDCAサイクル」を循環することで、効果的・効率的で成果重視の行政運営を推進します。

また、評価の結果を公表することによって、市民への説明責任を果たすとともに、職員の意識改革にも結び付けるものです。

(2) 本市の行政評価

事務事業等を実施するに当たっては、市民に対して、「どのような目標のもと、どれだけのコストをかけて、どのような成果をあげたか」を表すなど、可視化することで、分かりやすく説明するなど、目指すべき都市像の実現に至るプロセスを明確に伝えることが重要であり、同時に、市政運営上、最上位に位置付けられる総合計画を効果的・効率的に推進するため、その施策体系に基づき進行管理を行うことが重要となっています。

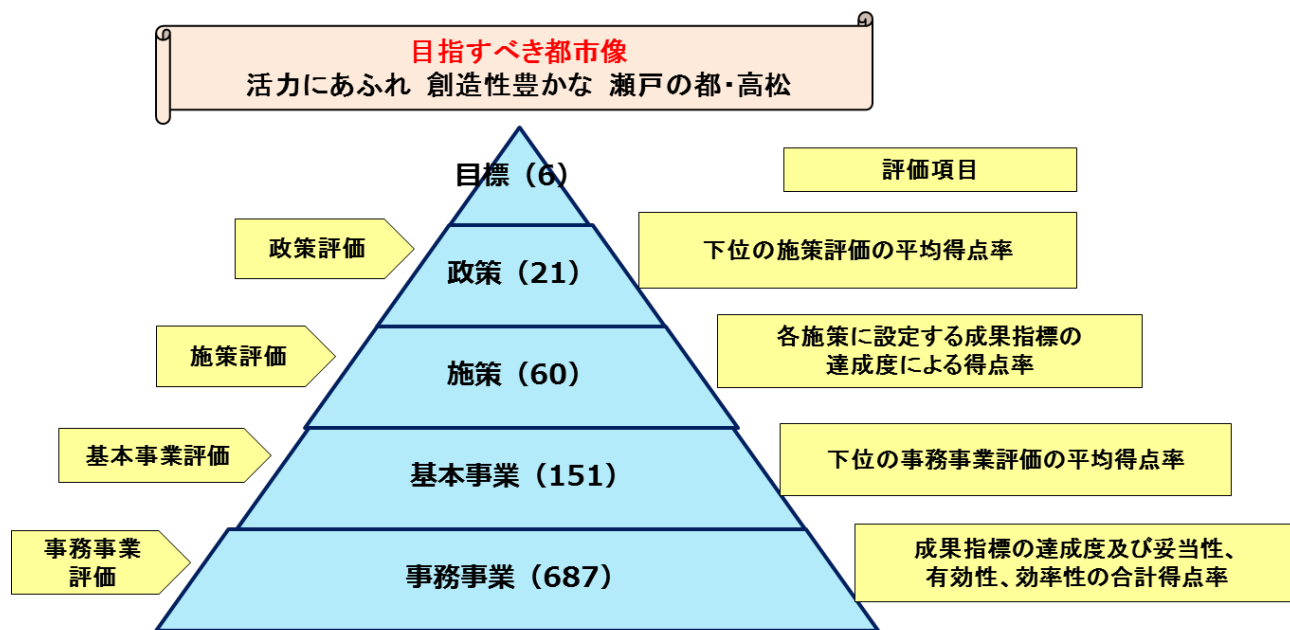
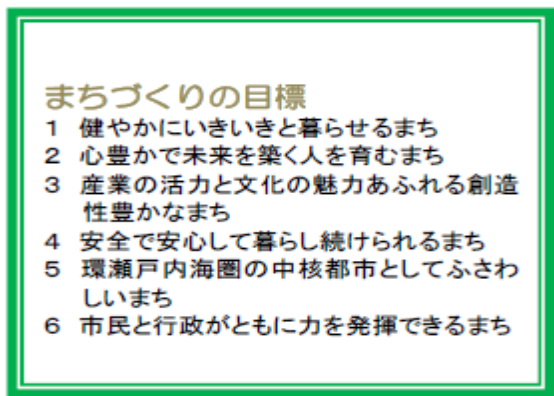
本市においては、平成21年度から、財務会計と連動した行政評価システムを段階的に導入し、23年度には「高松市行政評価システム基本方針」に基づき、施策評価及び事務事業評価を本格実施し、より広い観点から、まちづくりの進捗状況を客観的な評価項目である成果達成度評価等により把握しながら、更なる事務事業等の改革・改善に取り組んできましたが、方向性評価、環境変化対応評価等について、主観的な色合いの濃い評価結果となっていると捉えられる面もありました。

このようなことから、「第6次高松市総合計画」の策定に合わせて、行政評価システムの再構築を行い、①成果に重点を置いた客観的な評価の導入、②図やグラフを用いた見やすい評価表の作成、③評価事務の効率化を図りました。29年度からは、この新しい行政評価システムにより評価を実施しており、「第6次高松市総合計画」の的確な進行管理を実現します。

(3) 行政評価の仕組み

「第6次高松市総合計画」は、本市の目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」を実現するため、6つのまちづくりの下に、「政策」、「施策」、「基本事業」、「事務事業」の4つの階層によって体系が構成されており、評価はこの体系に基づき、政策から事務事業までの階層で実施します。

各階層間は、上位と下位が目的(上位)、手段(下位)の関係になっており、上位への貢献度を計ることにより、一元的な行政評価の仕組みを目指します。



得点率	総合評価
86%～	A
71%～85%	B
56%～70%	C
～55%	D

2 令和5年度行政評価の概要

(1) 政策評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める全政策

(イ) 評価者

市長

イ 評価の方法

各政策について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

政策評価は、下位の施策評価結果の集計値を基に、補足評価を加味して総合評価とします。

区分	評価項目
下位の施策評価	下位の施策評価結果(総合評価)の平均得点率
補足評価	施策単体だけでは測れない政策全体の成果を補足

エ 総合評価の評価基準

各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ～55%	D

※下位の施策評価の平均得点率の算出に当たっては、小数点以下切り捨てとします。

オ 政策評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	1(2)	2(1)	0(0)	0(0)	3
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	1(2)	1(0)	1(1)	1(1)	4
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	0(0)	2(1)	1(1)	2(3)	5
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	2(1)	1(2)	0(0)	0(0)	3
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	2(1)	1(2)	0(0)	0(0)	3
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	1(1)	1(1)	1(0)	0(1)	3
計	7(7)	8(7)	3(2)	3(5)	21
割合	33.4% (33.4%)	38.0% (33.4%)	14.3% (9.5%)	14.3% (23.7%)	100%

()内は前年度評価

(2) 施策評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める全施策

(イ) 評価者

各施策に置かれる評価担当局の局長

イ 評価の方法

各施策について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

施策評価は、成果指標の達成度を得点化した客観的評価をもって、総合評価とします。

区分	評価項目
成果の達成度	施策ごとに設定する成果指標(最大3指標)の達成度を得点化

エ 総合評価の評価基準

施策ごとに設定する成果指標の達成度を得点化して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ~55%	D

※得点率の算出

1つの成果指標について、達成度を30点満点で得点化し、その後、100点満点に換算した上で得点率を算出します。

(例1)「成果指標① 達成度 75.6%」「成果指標② 達成度 90.5%」の場合

$$\rightarrow 22 \text{ 点} (30 \text{ 点} \times 75.6\%) + 27 \text{ 点} (30 \text{ 点} \times 90.5\%) = 49 \text{ 点}$$

$$49 \text{ 点} \div 0.6 = 81\% \dots \dots \text{よって総合評価「B」}$$

(例2)「成果指標① 達成度 75.6%」「成果指標② 達成度 90.5%」「成果指標③ 達成度 99.5%」の場合

$$\rightarrow 22 \text{ 点} (30 \text{ 点} \times 75.6\%) + 27 \text{ 点} (30 \text{ 点} \times 90.5\%) + 29 \text{ 点} (30 \text{ 点} \times 99.5\%) = 78 \text{ 点}$$

$$78 \text{ 点} \div 0.9 = 86\% \dots \dots \text{よって総合評価「A」}$$

オ 施策評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	6(6)	2(2)	0(0)	1(1)	9
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	4(6)	3(1)	1(2)	2(1)	10
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	3(3)	1(0)	4(2)	3(6)	11
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	13(11)	3(3)	1(2)	0(1)	17
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	4(4)	2(1)	1(2)	0(0)	7
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	2(2)	2(2)	0(0)	2(2)	6
計	32(32)	13(9)	7(8)	8(11)	60
割合	53.3% (53.3%)	21.7% (15.0%)	11.7% (13.3%)	13.3% (18.4%)	100%

()内は前年度評価

(3) 基本事業評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める全基本事業のうち下位の事務事業が全て評価対象外であるものを除いたもの

(イ) 評価者

上位の施策の評価担当局の局長

イ 評価の方法

各基本事業について、評価者が、関係局と協議・調整を行い、評価を実施し、確定しました。

ウ 評価項目

基本事業評価は、下位の事務事業評価結果の集計値をもって総合評価とします。

区分	評価項目
下位の事務事業評価	下位の事務事業評価結果(総合評価)の平均得点率

エ 総合評価の評価基準

各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ～55%	D

※下位の事務事業評価結果の平均得点率の算出に当たっては、小数点以下切り捨てとします。

オ 基本事業評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	11(11)	10(8)	1(2)	0(0)	22(21)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	9(7)	7(8)	2(3)	0(0)	18(18)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	11(6)	9(8)	4(8)	2(4)	26(26)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	21(20)	11(11)	2(3)	0(1)	34(35)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	8(9)	4(3)	0(0)	1(0)	13(12)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	8(7)	3(4)	2(0)	1(3)	14(14)
計	68(60)	44(42)	11(16)	4(8)	127(126)
割合	53.5% (47.6%)	34.6% (33.3%)	8.7% (12.7%)	3.2% (6.4%)	100%

()内は前年度評価

(4) 事務事業評価

ア 評価の対象・評価者

(ア) 対象

第6次高松市総合計画に定める事務事業のうち、評価対象外事業を除いた全事務事業

(イ) 評価者

事務事業を所管する局長

イ 評価の方法

事務事業を実施する所属長が一次評価を実施し、事務事業を所管する局長が二次評価を実施して、評価表を作成しました。

ウ 評価項目

事務事業評価は、成果指標の達成度を得点化した客観的評価と、妥当性、有効性、効率性の各区分の主観的評価の合計値をもって総合評価とします。

【客観的評価】

区 分	評 価 項 目
成果の達成度	事務事業ごとに設定する成果指標（最大2指標）の達成度を得点化

※1つの成果指標について、達成度を35点満点で得点化する。

（成果指標が2つの場合は、それぞれの成果指標の得点を合計し、成果指標が1つの場合は、その得点を2倍して合計得点を算出する(合計70点満点)。）

【主観的評価】

区 分	評 価 項 目
妥当性評価	市民ニーズや社会情勢を考慮した、事業の目的や手法の妥当性 (市長マニフェストや議会答弁との整合性)
有効性評価	上位施策目標及び住民福祉の向上への貢献度 (未対応分野への取組、協働・連携)
効率性評価	費用対効果(財源確保やコスト縮減)

※各評価10点満点の合計30点満点の得点とする。

エ 総合評価の評価基準

事務事業ごとに設定する成果指標の達成度を得点化した後、各評価項目の得点を合計して得点率を算出し、下記の区分に分類します(【客観的評価】70点満点 + 【主観的評価】30点満点 = 100点満点)。

得点率 86%～	A
得点率 71%～85%	B
得点率 56%～70%	C
得点率 ～55%	D

(例)「成果指標① 達成度85%」「成果指標② 達成度65%」で主観的評価3問の得点がそれぞれ「10点、7点、4点」の場合

→ 29点(35点×85%) + 22点(35点×65%) = 51点

10点 + 7点 + 4点 = 21点

51点 + 21点 = 72点 ……よって総合評価「B」

オ 事務事業評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	A	B	C	D	計	評価対象外
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	68(71)	22(16)	9(19)	11(6)	110(112)	76(76)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	49(45)	10(12)	10(9)	2(7)	71(73)	22(21)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	53(49)	21(14)	9(14)	7(20)	90(97)	36(37)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	44(39)	15(17)	8(6)	1(6)	68(68)	85(83)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	12(13)	6(6)	2(2)	1(0)	21(21)	12(12)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	28(25)	4(4)	2(2)	2(4)	36(35)	60(56)
計	254(242)	78(69)	40(52)	24(43)	396(406)	291(285)
割合	64.1% (59.6%)	19.7% (17.0%)	10.1% (12.8%)	6.1% (10.6%)	100%	

()内は前年度評価

カ 今後の方向性評価の結果は以下のとおりとなりました。

まちづくりの目標	拡充	継続	改善 継続	縮小	統合	完了	休止	廃止	計	評価 対象外
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	3 (4)	103 (101)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (4)	110 (112)	76 (76)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	0 (2)	68 (67)	3 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (1)	71 (73)	22 (21)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	2 (2)	75 (82)	11 (10)	0 (1)	1 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	90 (97)	36 (37)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	4 (2)	55 (58)	5 (2)	0 (1)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	1 (2)	68 (68)	85 (83)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	2 (0)	18 (19)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	12 (12)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	2 (2)	23 (26)	8 (7)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (35)	60 (56)
計	13 (12)	342 (353)	30 (23)	1 (3)	1 (0)	7 (8)	0 (0)	2 (7)	396 (406)	291 (285)
割合	3.3% (3.0%)	86.4% (87.0%)	7.6% (5.7%)	0.2% (0.7%)	0.2% (0%)	1.8% (1.9%)	0% (0%)	0.5% (1.7%)	100%	

()内は前年度評価

3 令和5年度行政評価結果の総括

(1) 総合評価結果について

全ての階層において、評価「A」及び「B」の合計割合が前年度から増加し、70%以上となっています。一方、評価「D」の割合は前年度から減少し、20%未満となっています。また、前年度の行政評価におけるA・B評価の合計割合低下の主な要因として、新型コロナウイルス感染症の影響を指摘しましたが、今回においても、A・B評価の合計割合はコロナ禍前と比べて、依然として低い水準で推移しているものの、全体的に回復傾向にあります。

政策評価では、全21政策のうち、15政策(71.4%)が比較的高評価のA・B評価となった一方、「心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成」、「文化芸術の振興と発信」、「参画・協働によるコミュニティの再生」の3政策がC評価、「基本的人権を尊重する社会の確立」、「元気を生み出すスポーツの振興」、「国際・国内交流の推進と定住の促進」の3政策がD評価となりました。また、施策評価では、全60施策のうち、45施策(75.0%)が比較的高評価のA・B評価となった一方、「生涯学習の推進」、「特産品の育成・振興とブランド力の向上」、「文化芸術の振興」、「観光客誘致の推進」、「移住・交流の促進」、「生活衛生の向上」、「自転車の利用環境の向上」の7施策がC評価、「生活困窮者等への自立支援」、「青少年の健全育成」、「人権尊重意識の普及・高揚」、「文化財の保存・活用」、「スポーツの振興」、「国際・国内交流の推進」、「参画・協働の推進」、「離島の振興」の8施策がD評価となりました。

基本事業評価では、評価対象事業の88.1%が比較的高評価のA・B評価となった一方、11.9%がC・D評価となりました。また、事務事業評価では、評価対象事業の83.8%が比較的高評価のA・B評価となった一方、16.2%がC・D評価となりました。

事務事業の今後の方向性評価については、評価対象事業のうち89.7%が「拡充」・「継続」、7.8%が「改善継続」・「縮小」となっています。

(2) 市民満足度調査結果について

評価が低いD評価となった8施策について、本市が令和5年5月に発表した『令和4年度市民満足度調査結果報告書』では、「生活困窮者等への自立支援」が満足度17.4%(57位)、「青少年の健全育成」が満足度24.7%(33位)、「人権尊重意識の普及・高揚」が満足度25.2%(31位)、「文化財の保存・活用」が満足度28.6%(20位)、「スポーツの振興」が満足度25.5%(29位)、「国際・国内交流の推進」が満足度17.9%(55位)、「参画・協働の推進」が満足度19.1%(50位)、「離島の振興」が満足度22.3%(40位)となっており、「生活困窮者等への自立支援」、「国際・国内交流の推進」及び「参画・協働の推進」の満足度については、特に低い結果となっています。

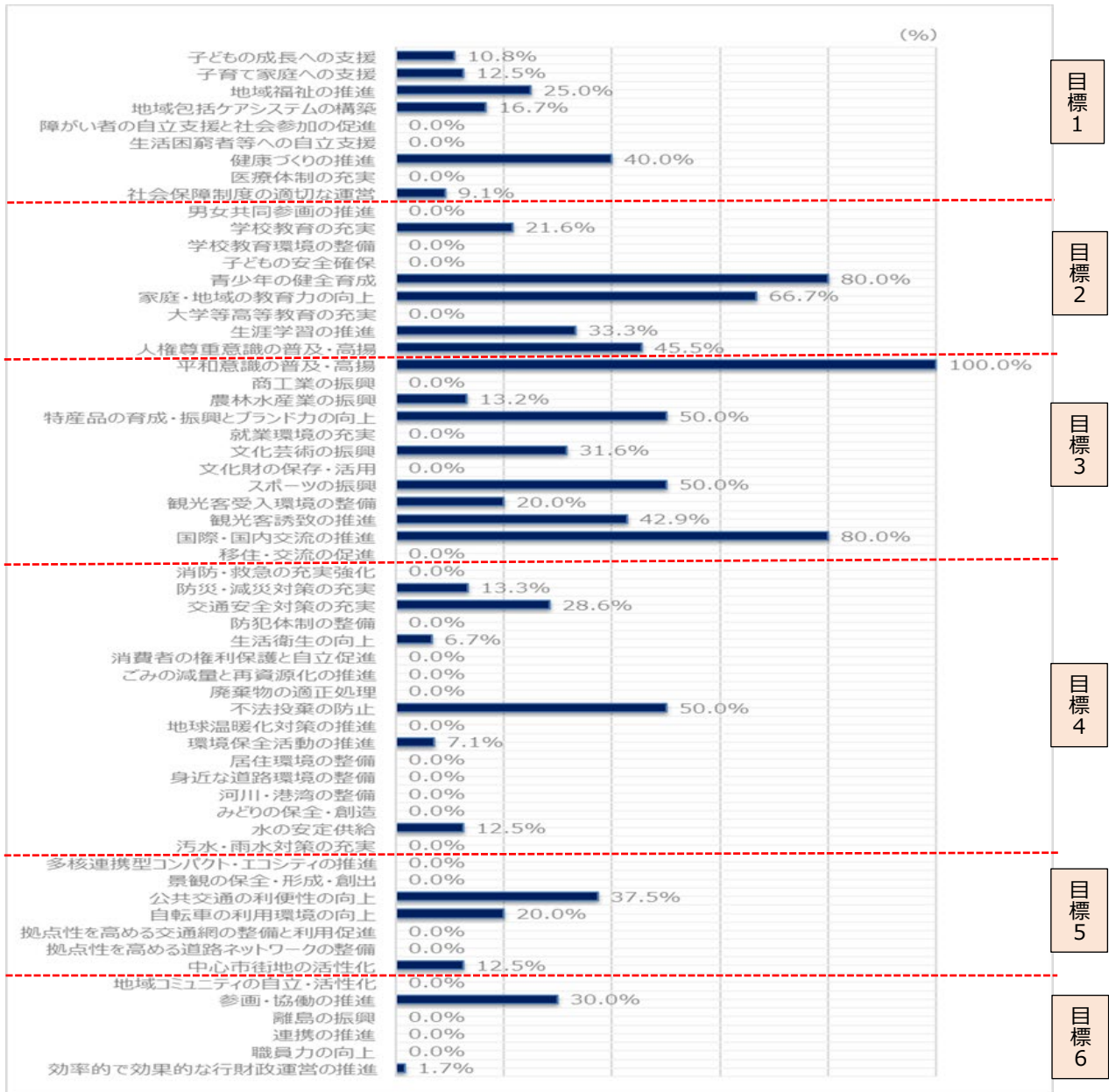
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響について

施策評価では、60施策のうち3施策において、前年度から評価が悪くなっていますが、このうち2施策は新型コロナウイルス感染症の影響によるものです。一方で、60施策のうち11施策で前年度から評価が良くなっています。

事務事業評価では、687事業のうち93事業で新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、特にまちづくりの目標2、3においてその割合が比較的高くなっています。このうち、評価対象事業について見ると、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらもA評価となった事業や前年度よりも評価が上昇した事業の割合が、前年度の行政評価と比較して高くなっています。

以上のような状況から、令和4年9月から行動制限が緩和されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症の影響により実施が困難となっていた事業の再開の目途が立ち、事業の実施が可能になったことで一定程度の効果があったと考えられます。

【参考1：新型コロナウイルス感染症の影響があった事務事業の施策別割合】



【参考2：新型コロナウイルス感染症の影響があった事務事業の内訳】※評価対象事業のみ

分類	事務事業数及び割合	参考：令和3年度の状況
A評価、又は前年度よりも評価が良かった事務事業	81事業中 50事業 (割合 61.7%)	155事業中 75事業 (割合 48.4%)
評価が前年度から横ばいであった事務事業 (総合評価Aを除く)	81事業中 24事業 (割合 29.6%)	155事業中 58事業 (割合 37.4%)
前年度よりも評価が悪くなった事務事業	81事業中 6事業 (割合 7.4%)	155事業中 22事業 (割合 14.2%)

※81事業中1件は、令和4年度からの新規事業

(4) 今後の取組について

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へ移行されたことを受け、社会経済の立て直しなどの様々な課題に遅滞なく対応し、事業を着実に推進していくことが求められます。また、各階層における客観的評価の実施により、第6次高松市総合計画の進捗状況を的確に把握するとともに、外部評価である市民満足度調査結果も踏まえながら、各施策がより効率的・効果的に実施できるよう、施策・事業の優先度や重点化の決定、事務事業の改革・改善、取捨選択等を含めた継続的な見直しに取り組んでいく必要があります。

これらの取組をとおして、第6次高松市総合計画の最終年度として、これまでの総括となる取組を進める必要があります。

Ⅱ 行政評価調書

(注)

- 1 政策評価表の「(参考) 政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値」欄及び施策評価表の「3 市民満足度調査の状況」欄については、当該年度の市民満足度調査結果から、各施策に対する「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」及び「重要」と「やや重要」を合わせた「重要度」を記載しています。

※ (参考) 施策全体の満足度 26.9%、施策全体の不満度 17.8%

- 2 施策評価表の「2 施策の成果状況」中、「指標のうごき」の欄は、次の基準により表示しています。

・成果の達成度	100%以上	晴れ
・成果の達成度	90%以上100%未満	薄日
・成果の達成度	80%以上90%未満	曇り
・成果の達成度	60%以上 80%未満	小雨
・成果の達成度	60%未満	雨

※ 成果の達成度は、当該年度の目標値に対する実績値の割合により算出しています。

- 3 施策評価表の「6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況」中、基本事業の「(総合評価)」の欄について、配下の事務事業が全て評価対象外の場合は空欄としています。

※ 事務事業のうち、内部事務や裁量の余地のない事業など一定の要件に該当する事業については、評価対象外としています。

1 健やかにいきいきと暮らせるまち

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 B
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	

1 政策の概要

子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実を図るため、母子の健康の確保と増進、病気の予防や早期発見への取組に加え、子どもの生きる力を育てる教育や体験学習環境の整備・充実に努めるとともに、障がいのある子どもや様々な理由により配慮が必要な子どもを始め、全ての子どもが、地域の中で安心して生活し、成長・自立していけるよう、子どもの成長への支援に努めます。

また、子育て家庭が孤立することなく、心身ともにゆとりをもって子育てができるよう、地域社会全体で支援するとともに、男女が共に仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現できるよう、子育て家庭への支援に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
子どもの成長への支援	90%	A
子育て家庭への支援	76%	B
平均	83%	B

3 政策の評価

子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実に向けて、2施策に取り組んだ。

「子どもの成長への支援」では、設定する3つの成果指標のうち、自立支援プログラム策定者の就職率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

「子育て家庭への支援」では、設定する3つの指標のうち、保育施設待機児童数（4月1日現在）において、受入れ枠を増やしたものの、地域ごとの需要に偏りがあることから、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は83%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
子どもの成長への支援	28.1%	18.0%	79.6%
子育て家庭への支援	26.5%	19.5%	78.9%
平均	27.3%	18.8%	79.3%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


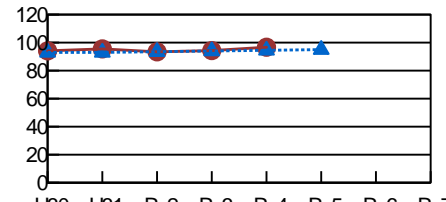
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実			課・室名	子育て支援課
	施策	子どもの成長への支援			電話番号	839-2354


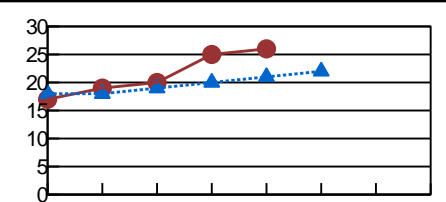
1 施策の目的


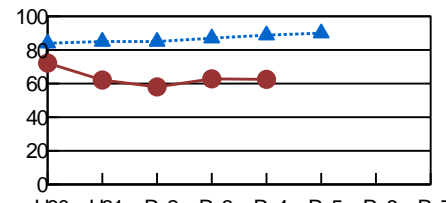
対象 (誰、何を対象としているか)
市内の18歳未満の児童及びその保護者

意図 (どのような状態にしたいのか)
全ての子どもの健やかな成長を社会全体で支え、子どもを生き育てやすいまちづくりを推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	1歳6か月児健康診査受診率	%	93.4	94.3	96.7	95	95	 目標達成度 (達成度) 102.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、かかりつけ医等における個別健診を実施したことで、コロナ禍においても、目標の受診率を達成することができた。 また、健診後、家庭訪問等を通して、一人一人に適した支援を提供することで、保護者の不安や負担の軽減を図ることができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	認定こども園数	施設	20	25	26	22	22	 目標達成度 (達成度) 123.8% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労形態にかかわらず、教育と保育を一体的に提供できる私立の「認定こども園」の普及を促進したことにより、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	自立支援プログラム策定者の就職率	%	58	62.8	62.5	90	90	 目標達成度 (達成度) 70.4% 21点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	目標値には達しなかったが、就職件数としてカウントされないプログラム策定者の中には、当初転職を希望していたものの、結果的に継続就労を選択した者や、専門性の高い職に就くため、学校に通い始めた者等が含まれており、就労支援という点において、一定の役割を果たすことができている。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	9位 (36.7%)	10位 (35.5%)	21位 (28.1%)
不満度	59位 (9.1%)	54位 (11.2%)	28位 (18.0%)
重要度	6位 (80.9%)	3位 (85.6%)	5位 (79.6%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	9,389,698	10,358,079	11,082,863	12,133,095
人件費	4,007,359	4,072,168	4,062,689	4,097,116
トータルコスト	13,397,057	14,430,247	15,145,552	16,230,211

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>子どもの健やかな学びを支援するために、子ども一人一人の発達段階に応じた質の高い教育・保育を安定的に提供することが必要である。</p> <p>また、地域ぐるみでの子育て支援の充実が求められていることから、様々な形態や種類の子育て支援団体との相互交流とネットワークづくりや連携強化など、体制強化が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>令和2年3月に策定した「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、子どもの心身の健やかな育ちへの支援、健やかな成長を促す学びへの支援、配慮を要する子どもと保護者への支援などに取り組むことにより、子どもの成長と子育てを社会全体で支援していく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
子どもの心身の健やかな育ちへの支援							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		母子健康相談事業	77%	B	継続	各事業参加者数	72.1%
		こんにちは赤ちゃん事業（新生児訪問指導）	95%	A	継続	新生児訪問指導の未把握数	168.0%
						訪問実施率	96.8%
		（評価対象外）妊婦・乳児及び歯科健康診査事業					
		（評価対象外）幼児健康診査事業					
		不妊治療支援事業	65%	C	継続	特定不妊治療助成件数	52.3%
						このとり応援事業（生殖補助医療費助成）件数	75.1%
		各種医療給付事業	83%	B	継続	各事業の給付件数	82.4%
		妊娠期からの子育て世代包括支援事業	87%	A	拡充	把握しているハイリスク妊婦のうち支援につながった割合	86.9%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
健やかな成長を促す学びへの支援							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業	59%	C	継続	芸術士派遣事業実施施設の満足度	92.0%
						活動報告展の入場者数	0.0%
		(評価対象外) 幼稚園管理運営事業					
		(評価対象外) 公立保育所等管理事業					
		(評価対象外) 公立保育所等運営事業					
		年長児童の赤ちゃん出会い・ふれあい交流事業	86%	A	継続	ライフデザインを考えるきっかけとなった生徒の割合	80.0%
						乳幼児に関心を持つようになった生徒の割合	90.0%
		(評価対象外) 新規採用保育教育士実地研修指導事業					
		私立認定こども園施設型給付事業	51%	D	継続	待機児童数(4月1日現在)	34.5%
		私立幼稚園施設型給付事業	51%	D	継続	待機児童数(4月1日現在)	34.5%
		こども未来館わくわく体験事業	100%	A	継続	わくわく体験事業参加者数	108.9%
		子ども・子育て支援事業	86%	A	継続	みんなのひろば・プレイルーム利用者数	82.8%
		こども未来館学習体験事業	100%	A	継続	こども未来館学習実施延べ人数	126.1%
		(評価対象外) こども未来館管理運営事業					
		(評価対象外) 幼稚園管理運営事業(総合教育センター分)					
		保育所・幼稚園等施設整備事業	97%	A	継続	認定こども園対象児童数	100.0%
						整備実施施設対象児童数	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
配慮を要する子どもと保護者への支援 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 養育支援訪問事業					
		ひとり親家庭子育て支援事業	100%	A	継続	利用時間数	100.0%
		(評価対象外) 児童家庭相談事業					
		(評価対象外) 要保護児童対策事業					
		(評価対象外) 児童扶養手当支給事業					
		ひとり親家庭等医療費助成事業	80%	B	継続		
		(評価対象外) 母子福祉資金等貸付事業					
		ひとり親家庭自立支援事業	86%	A	継続	母子自立支援相談件数	80.5%
		母子家庭等就業・自立支援事業	100%	A	継続	債務名義取得促進事業補助件数	140.0%
						ひとり親家庭等日常生活支援事業利用登録者数	126.7%
		(評価対象外) 母子家庭等自立支援給付金事業					
		(評価対象外) 母子生活支援施設運営事業					
		(評価対象外) 子育て短期支援事業					
		ひとり親家庭無料職業紹介事業	66%	C	継続	自立支援プログラム策定件数	32.0%
						職業紹介件数	140.0%
		発達障がい児等支援事業(運営支援室分)	97%	A	継続	発達障がい児等支援員配置率	100.0%
		発達障がい児等支援事業(こども保育教育課分)	97%	A	継続	発達障がい児等受入率	100.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


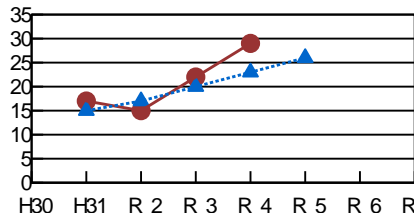
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 B	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実			課・室名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援			電話番号	839-2354


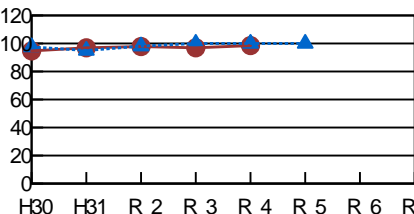
1 施策の目的


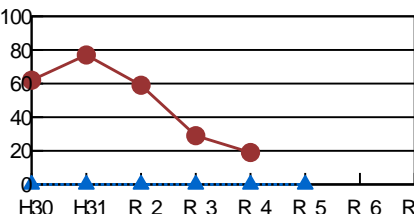
対象 (誰、何を対象としているか)
市内の18歳未満の児童及びその保護者

意図 (どのような状態にしたいのか)
全ての子育て家庭が、心身共にゆとりをもって子育てができる環境を整える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	子ども食堂等箇所数	か所	15	22	29	26	26	 目標達成度 (達成度) 126.1% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	子ども食堂の開設・運営に係る支援を行い、新規開設を促したため、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	放課後児童クラブ入会率	%	97.8	96.9	98.5	100	100	 目標達成度 (達成度) 98.5% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、公立放課後児童クラブ1教室、民間放課後児童クラブ5教室を開室したことにより、受入可能児童数が増加したが、それを上回る利用希望があったため、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	保育施設待機児童数 (4月1日現在)	人	59	29	19	0	0	 目標達成度 (達成度) 34.5% 10点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、保育所の創設等により、受入れ枠を増やしたものの、地域ごとの需要に偏りがあることから、目標を達成することができなかった。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	6位 (39.5%)	14位 (33.7%)	25位 (26.5%)
不満度	43位 (12.7%)	37位 (13.8%)	20位 (19.5%)
重要度	5位 (81.0%)	7位 (82.4%)	6位 (78.9%)

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
地域における子育て支援 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		地域子育て支援拠点事業(子育て支援課分)	97%	A	継続	利用者数	106.1%
		地域子育て支援拠点事業(こども保育教育課分)	97%	A	継続	地域子育て支援拠点事業相談件数	143.6%
		(評価対象外)児童厚生施設管理運営事業					
		(評価対象外)助産施設運営事業					
		(評価対象外)児童手当等支給事業					
		子ども医療費助成事業	100%	A	継続		
		(評価対象外)子育て相談事業					
		ブックスタート事業	93%	A	継続	ブックスタートパックを配布した人数	94.3%
		就園等奨励事業	54%	D	継続	待機児童数(4月1日現在)	34.5%
		子育て支援対策推進事業	97%	A	継続	ネットワーク会議参加者総数	101.0%
		(評価対象外)健やか子ども基金管理事務				らっこネットアクセス件数	141.1%
		多子世帯保育料等減免事業	96%	A	継続	保育所・幼稚園等入所(園)児童数	94.3%
		子ども食堂等支援事業	93%	A	継続	子ども食堂等箇所数	126.1%
		(評価対象外)子育て世帯臨時特別給付金給付事業				たかまつ子ども食堂ネットワーク参加団体数	90.0%
		(評価対象外)子育て世帯生活支援特別給付金給付事業					

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 B
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	

1 政策の概要

支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成を図るため、ユニバーサルデザインの普及啓発や、福祉施設の適正な運営など、地域福祉の推進に努めるとともに、高齢者が、住み慣れた地域で共に支え合い、自分らしく安心して暮らし続けられる社会の実現を目指し、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進します。

また、障がい者の自己決定を尊重し、適切な意思決定等を行えるよう支援するほか、障がい者の個別性に応じた支援を推進するとともに、ライフステージに応じた切れ目ない支援や、社会的障壁の除去と合理的配慮の普及に向けた取組を推進するなど、障がい者の自立支援と社会参加の促進に努めます。

また、生活困窮者等について、早期の自立に向けた支援等を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
地域福祉の推進	98%	A
地域包括ケアシステムの構築	100%	A
障がい者の自立支援と社会参加の促進	100%	A
生活困窮者等への自立支援	38%	D
平均	84%	B

3 政策の評価

支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成に向けて、4施策に取り組んだ。

「地域福祉の推進」、「地域包括ケアシステムの構築」及び「障がい者の自立支援と社会参加の促進」の3施策では、設定する7つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「生活困窮者等への自立支援」では、設定する2つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢が悪化したことなどから、目標に届かなかった。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は84%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
地域福祉の推進	20.9%	18.9%	75.2%
地域包括ケアシステムの構築	26.3%	18.3%	76.7%
障がい者の自立支援と社会参加の促進	20.5%	16.7%	69.2%
生活困窮者等への自立支援	17.4%	16.8%	54.2%
平均	21.3%	17.7%	68.8%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


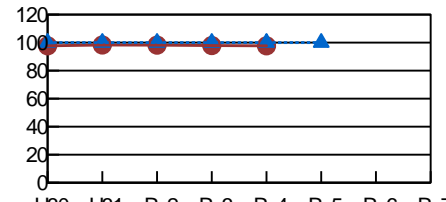
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成			課・室名	健康福祉総務課
	施策	地域福祉の推進			電話番号	087-839-2372


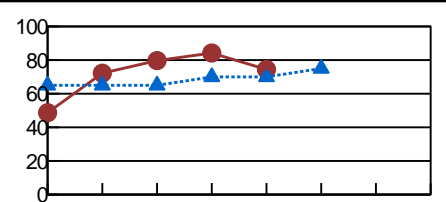
1 施策の目的

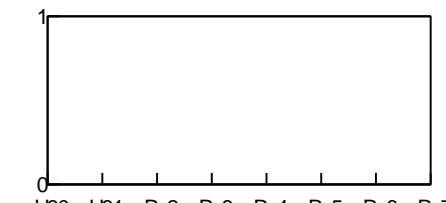
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
地域福祉の推進や福祉施設の適正な運営に関する各種事業を展開し、みんなで支え合う地域福祉を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	民生委員・児童委員の充足率	%	98.2	97.9	97.7	100	100	 目標達成度 (達成度) 97.7% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	民生委員・児童委員は、全国的に、なり手不足の状況ではあるが、欠員が生じている地区での補充推薦に努めたことで、おおむね目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	指導監査における文書指摘がない社会福祉法人等の割合	%	79.7	84.2	74.4	75	75	 目標達成度 (達成度) 106.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	日頃からの社会福祉法人等への制度周知、実地監査の実施、積極的に相談を受けることなど、適正な運営を指導することにより、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	22位 (29.0%)	41位 (23.5%)	43位 (20.9%)
不満度	31位 (15.5%)	16位 (19.9%)	23位 (18.9%)
重要度	18位 (75.2%)	11位 (80.1%)	14位 (75.2%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	288,638	4,395,769	4,746,895	327,078
人件費	120,909	147,301	198,251	135,386
トータルコスト	409,547	4,543,070	4,945,146	462,464

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【健康福祉局】住民相互のつながりや信頼関係を築き、ともに助け合い支え合っている地域社会を実現するために、今後さらに、避難行動要支援者名簿の登録率や民生委員の充足率を高めていく必要があるほか、地域住民が抱える複合的な課題にも対応できるよう、つながる福祉相談窓口を周知するなど、包括的な相談支援体制を充実させていく必要がある。</p> <p>【市民政策局】年齢や性別、障がいの有無、国籍の違いなどにかかわらず、誰もが快適に生活できるように、市全体でユニバーサルデザインの考え方を広げていくことが必要である。</p>

施策推進の方向性
引き続き、安全・安心に暮らせる福祉環境の整備に向けた、みんなで支え合う地域福祉を推進するほか、分野を超えた複合的な課題にも対応できるよう、包括的な相談支援体制を構築するなど、「地域共生社会」の実現を目指す。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
ユニバーサルデザインの普及・啓発							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		ユニバーサルデザイン推進事業	80%	B	継続	たかまつユニバーサルデザインマップの登録件数	81.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
地域福祉活動の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 社会福祉事業					
		(評価対象外) 法外援護事業					
		社会福祉団体活動助成事業	97%	A	継続	法人成年後見事業受任件数	114.3%
		戦争犠牲者追悼式等事業	94%	A	継続	追悼式参列者率	518.5%
		災害援護事業	57%	C	継続	避難行動要支援者新規登録率	43.0%
		(評価対象外) 民生・児童委員活動支援等事業					
		(評価対象外) 臨時福祉給付金給付事業					
		若者育成支援推進事業	97%	A	継続	協議会の構成団体数	100.0%
		ほっとかまち高松づくり事業(高松型地域共生社会構築事業)	94%	A	継続	アウトリーチ(地域での情報収集・戸別訪問等)件数	302.8%
						研修会・勉強会等参加者数	84.0%
		小規模法人のネットワーク化による協働推進事業	100%	A	継続	ネットワークにおいて実施した事業数	100.0%
		共助の基盤づくり事業	79%	B	継続	共助の基盤づくり事業実施箇所数	75.0%
		(評価対象外) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業					
		(評価対象外) 住民税均等割のみ課税世帯臨時特別給付金事業					

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


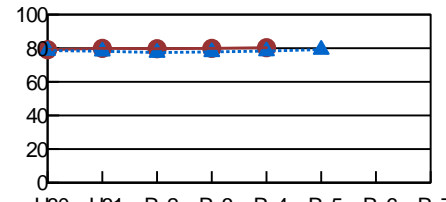
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成			課・室名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築			電話番号	087-839-2346


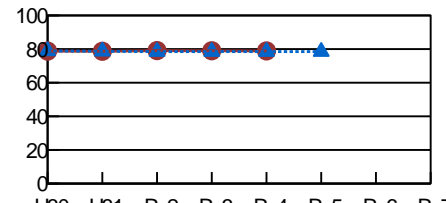
1 施策の目的


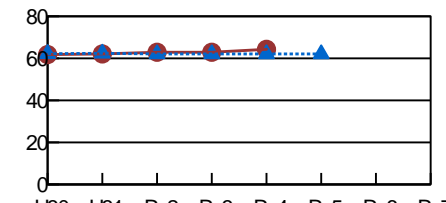
対象 (誰、何を対象としているか)
高齢者等

意図 (どのような状態にしたいのか)
住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいなどが一体的に切れ目なく提供される状態となる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	要介護者の在宅比率	%	79.7	79.9	80.3	79.2	79.2	 目標 達成度 (達成度) 102.6% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	在宅で生活している要介護認定者の割合は、目標値の78.3%を2ポイント上回り、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	自立高齢者率	%	79.1	79	78.9	78.5	78.5	 目標 達成度 (達成度) 100.5% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合は、目標値の78.5%を0.4ポイント上回り、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	自立後期高齢者率	%	62.9	62.9	64.3	62.1	62.1	 目標 達成度 (達成度) 103.5% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合は、目標値の62.1%を2.2ポイント上回り、目標を達成することができた。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	15位 (31.2%)	30位 (27.7%)	26位 (26.3%)
不満度	13位 (20.8%)	11位 (22.2%)	26位 (18.3%)
重要度	2位 (84.1%)	6位 (82.5%)	11位 (76.7%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	2,790,630	2,546,227	2,240,458	2,684,812
人件費	472,937	487,051	494,019	503,748
トータルコスト	3,263,567	3,033,278	2,734,477	3,188,560

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、切れ目のない医療と介護の提供体制の構築を推進するほか、介護保険サービス基盤の充実、介護予防の推進、地域全体で高齢者を支える体制づくりに取り組んでいる。</p> <p>今後においても、高齢者一人一人の状態に応じて、様々な支援が切れ目なく提供される環境づくりや、共に支え合う社会づくりが求められている。</p>

施策推進の方向性
<p>住み慣れた地域で共に支え合い、高齢者が自分らしく安心して暮らし続けられる社会の実現を目指し、包括的な支援体制の構築や介護予防と社会参加の推進、生活環境の充実に努める。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
在宅医療・介護連携の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		在宅医療・介護連携推進事業	83%	B	継続	多職種連携構築度評価平均得点	80.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
介護保険サービスの充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		介護保険補助金等事業	80%	B	継続	社会福祉法人等利用者負担減額の対象となる登録率	80.0%
		生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業	75%	B	継続	住民主体によるサービスを提供している地区数	70.0%
基本事業名					(総合評価) B		
住まいの整備・充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 老人保護施設措置事業					
		高齢者住宅等安心確保事業	82%	B	継続	生活援助員への相談件数	84.2%
		軽費老人ホーム事務費補助事業	90%	A	継続	入所者実数	94.6%
		老人福祉施設整備支援事業	82%	B	継続	補助金を交付した老人福祉施設数	83.3%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		敬老事業	97%	A	継続	敬老事業参加率	100.0%
		在宅高齢者家族支援事業	100%	A	継続	在宅認定者率(要介護4、5)	102.5%
		寝たきり高齢者等支援事業	97%	A	継続	施策に対する満足度(市民満足度調査)	105.2%
		軽度生活援助事業	89%	A	継続	軽度生活援助利用率	89.0%
		高齢者福祉タクシー助成事業	94%	A	継続	タクシー助成券利用率	92.4%
		老人クラブ活動助成事業	78%	B	継続	老人クラブ会員数	79.4%
		シルバー人材センター運営補助事業	84%	B	継続	シルバー人材センター会員数	88.0%
		高齢者福祉施策推進事業	97%	A	継続	施策に対する満足度(市民満足度調査)	105.2%
		(評価対象外)老人福祉センター等運営事業					
		(評価対象外)地域包括支援センター運営事業					
		高齢者居場所づくり事業	87%	A	継続	主観的健康感の維持向上率	96.5%
		高齢者見守り事業	97%	A	改善継続	見守り協定締結事業者数	108.9%
		介護サービス相談員派遣事業	24%	D	継続	介護サービス相談員が受けた相談件数	0.0%
		認知症ケア推進事業	76%	B	継続	チームオレンジ設置数(累計)	50.0%
						認知症初期集中支援チームの支援が医療や介護保険サービス等につながった割合	100.0%
		地域ケア会議推進事業	95%	A	継続	地域ケア小会議(地域課題)を開催している地区の割合	97.7%
						地域ケア小会議(個別課題)における検討件数	98.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


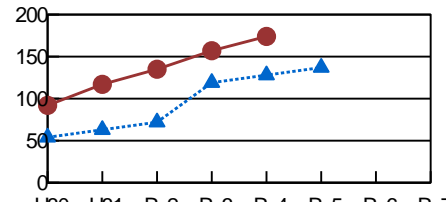
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成			課・室名	障がい福祉課
	施策	障がい者の自立支援と社会参加の促進			電話番号	087-839-2333


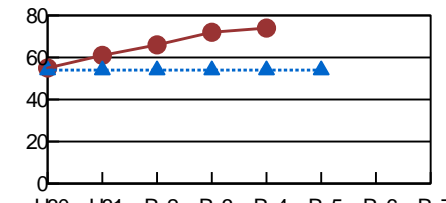
1 施策の目的

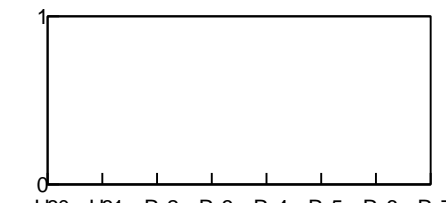
対象 (誰、何を対象としているか)
障がい者及び障がい児

意図 (どのような状態にしたいのか)
必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行うことにより、障がい者及び障がい児が自ら選択した場所に居住し、自立した日常生活を送ることができるようにする。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	施設入所者の地域生活への移行者数 (累積)	人	135	157	174	137	137	 目標 達成度 (達成度) 135.9% 30点
	成果状況 / 達成度評価	成果状況の推移						
	障がい者の自立支援と社会活動への参加の促進を図るため、施設入所者の地域移行を推進した結果、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	福祉施設から一般就労への移行者数	人	66	72	74	54	54	 目標 達成度 (達成度) 137.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価	成果状況の推移						
	障がい者の自立支援と社会活動への参加の促進を図るため、地域生活支援拠点等を活用し、福祉施設から一般就労への移行を推進した結果、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価	成果状況の推移						
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	29位 (25.6%)	50位 (20.6%)	45位 (20.5%)
不満度	35位 (14.8%)	28位 (15.8%)	33位 (16.7%)
重要度	22位 (71.8%)	19位 (75.6%)	25位 (69.2%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	11,277,555	12,037,098	12,614,751	13,248,459
人件費	231,942	234,050	231,256	238,740
トータルコスト	11,509,497	12,271,148	12,846,007	13,487,199

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
支援の対象となる障がいの多様化に伴い、障害福祉サービスコストの増加が予想されるため、より効果的なサービス提供について検討する必要がある。

施策推進の方向性
障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らし、積極的に社会活動に参加できる地域社会づくりを目指し、より一層、効果的で適正な施策の実施に取り組み、成果の向上を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
障がいの社会活動への参加の促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 障害者移動支援等事業					
		障害者地域活動支援事業	91%	A	継続	利用人数	94.2%
		障害者福祉タクシー事業	67%	C	継続	タクシー助成券使用率	58.8%
		障害者社会活動支援事業	75%	B	改善継続	障害者社会見学事業における参加者数	68.8%
		福祉のまちづくり推進事業	58%	C	継続	特定施設整備主に対する指導および助言数	51.3%
		障がい者アートリンク事業	100%	A	継続	アートリンクに参加した障がい者(児)延べ人数	106.4%
		手話言語・障がい者コミュニケーション手段の普及促進事業	94%	A	継続	手話通訳者育成に向けた研修参加者数(累積)	100.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
障がい者の自立支援の促進 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		発達障害者サポート事業	100%	A	継続	障害児通所サービス受給者数	207.8%
		(評価対象外) 障害福祉サービス給付事業					
		(評価対象外) 障害者自立支援医療事業					
		補装具費・日常生活用具支給等事業	95%	A	継続	補装具給付件数	97.2%
		(評価対象外) 介護給付費等審査会事業					
		(評価対象外) 障害支援区分認定事業					
		障害者相談支援事業	91%	A	継続	障害者相談件数	92.1%
		障害者権利擁護事業	55%	D	継続	成年後見人申立決定人数	41.7%
		障害者手帳交付事業	97%	A	継続	サービス提供による決算額	101.0%
		福祉用品助成等事業	75%	B	廃止	紙おむつ支給件数	68.9%
		(評価対象外) 福祉手当支給等事業					
		障害者医療費助成事業	97%	A	継続	受診率	102.4%
		障害児放課後支援事業	97%	A	継続	放課後支援事業利用日数	100.0%
		(評価対象外) 障害者施策推進事業					
		(評価対象外) 障害者福祉施設等運営事業					

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


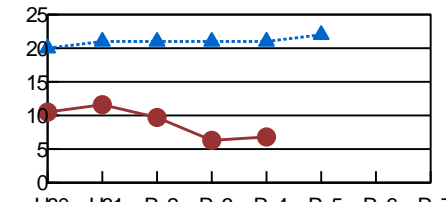
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 D	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課・室名	生活福祉課
	施策	生活困窮者等への自立支援		電話番号	087-839-2343


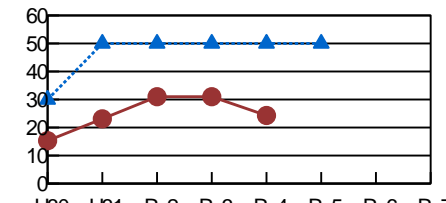
1 施策の目的

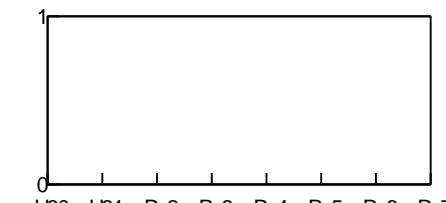
対象 (誰、何を対象としているか)
生活困窮者

意図 (どのような状態にしたいのか)
困窮の程度に応じ、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する。 生活保護に至る前の生活困窮者に対して、生活困窮者自立支援法に基づき早期的な支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	勤労収入の増加による生活保護廃止率	%	9.7	6.3	6.8	22	22	 目標 達成度 (達成度) 32.4% 9点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
稼働能力のある者には、ハローワーク等と連携して就労指導するとともに、被保護者の状況を把握しながら、段階的に就労機会を増やすなど、経済的自立を目指した就労指導に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて悪化した雇用情勢の中、前年度から0.5ポイント増加したものの、目標を下回った。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	支援プラン作成率	%	31	31	24.3	50	50	 目標 達成度 (達成度) 48.6% 14点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
生活困窮者それぞれの状況に応じて継続的かつ包括的な支援を実施するための支援プランを作成し、困窮者の早期自立を促したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や物価高騰の影響を受けて相談件数は増加した一方で、相談のみで支援プラン作成には至らない場合が多く、前年度より6.7ポイント減少し、目標を下回った。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	45位 (19.8%)	59位 (14.6%)	57位 (17.4%)
不満度	33位 (14.9%)	18位 (19.6%)	30位 (16.8%)
重要度	53位 (54.3%)	44位 (61.4%)	52位 (54.2%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	11,160,558	11,534,720	12,210,958	11,279,680
人件費	490,071	494,525	497,686	493,944
トータルコスト	11,650,629	12,029,245	12,708,644	11,773,624

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>生活保護受給世帯については、平成30年度から令和4年度までは微増傾向が続いているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による景気悪化の影響から、生活保護申請への波及が今後も懸念されるため、ケースワーカーの充足を図るなど、実施体制の整備が必要である。</p> <p>また、生活保護に至る前の生活困窮者の自立支援については、早期支援を実現するため、地域における生活困窮者の把握など、地域ネットワークを活用した包括的な取組が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>引き続き、生活困窮者等に対して健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立支援施策を推進することにより、自立を助長する。</p> <p>また、生活困窮者自立支援事業については、ニーズに応じた支援を計画的かつ継続的に行う。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
生活困窮者の自立支援							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)生活困窮者自立支援事業					

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり	

1 政策の概要

健康で元気に暮らせる環境づくりを図るため、健康寿命の延伸と生活の質の向上を目指し、健康づくりの普及啓発や生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底を推進し、乳幼児から高齢者までのライフステージに応じた健康づくりの推進に努めるほか、感染症の発生予防、まん延防止に努めます。

また、国民健康保険を始め、介護保険や後期高齢者医療などの社会保障制度の適切な運営に努めます。

また、医療人材の確保や監視指導などによる医療機関等の適正な運営の確保とともに、市立病院の充実や、救急医療体制の確保に努め、市民が安心できる医療体制の充実を図ります。

また、予防接種事業については、定期的予防接種のほか、新型コロナワクチン接種についても、地元医師会や関係機関と連携し、接種を希望される方が円滑に接種できるよう努めます。

さらに、新型コロナウイルス感染症の長期化に対応した保健所体制、相談体制等を整えるとともに、感染者が確認された場合は、速やかに積極的疫学調査や入院調整を行い、感染の拡大防止に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
健康づくりの推進	72%	B
医療体制の充実	98%	A
社会保障制度の適切な運営	98%	A
平均	89%	A

3 政策の評価

健康で元気に暮らせる環境づくりに向けて、3施策に取り組んだ。

「健康づくりの推進」では、設定する3つの成果指標のうち、内臓脂肪症候群該当者出現率（国保ベース）において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。

「医療体制の充実」及び「社会保障制度の適切な運営」の2施策では、設定する6つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は89%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
健康づくりの推進	44.0%	12.5%	73.0%
医療体制の充実	44.6%	16.8%	83.8%
社会保障制度の適切な運営	28.1%	21.7%	76.9%
平均	38.9%	17.0%	77.9%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


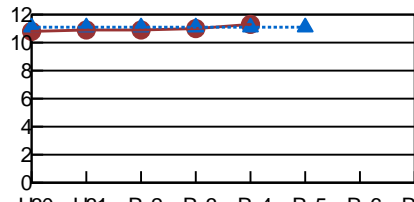
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 B	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり			課・室名	健康づくり推進課
	施策	健康づくりの推進			電話番号	087-839-2363


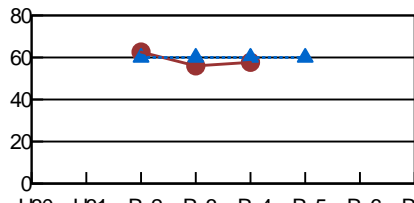
1 施策の目的


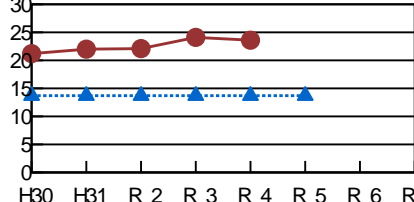
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
健やかで心豊かに生活できる市民が増える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	介護保険の要介護2～5の認定率	%	10.9	11	11.3	11.1	11.1	 目標達成度 (達成度) 98.2% 29点
	成果状況 / 達成度評価 介護サービスの利用控え等、コロナ禍において介護度が重度化し、目標を達成することができなかった。	成果状況の推移 						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	がん検診受診率 (20～69歳)	%	62.6	56	57.7	60	60	 目標達成度 (達成度) 96.2% 28点
	成果状況 / 達成度評価 コロナ禍において、検診は不要不急の外出ではないことの啓発等を行い、前年度よりがん検診受診率は上昇したが、目標を達成することができなかった。	成果状況の推移 						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	内臓脂肪症候群該当者出現率 (国保ベース)	%	22.1	24.1	23.6	13.7	13.7	 目標達成度 (達成度) 27.7% 8点
	成果状況 / 達成度評価 コロナ禍による社会活動の減少等、市民の生活様式の変化に合わせて、一部、事業を縮小して実施したほか、動画・携帯アプリ等を活用し、生活習慣の改善を推進したが、目標を達成することができなかった。	成果状況の推移 						

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	3位 (45.4%)	4位 (43.5%)	4位 (44.0%)
不満度	48位 (12.1%)	47位 (12.2%)	47位 (12.5%)
重要度	17位 (76.1%)	10位 (80.3%)	17位 (73.0%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	2,634,093	5,475,852	4,813,459	3,263,585
人件費	488,649	569,195	601,714	579,262
トータルコスト	3,122,742	6,045,047	5,415,173	3,842,847

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>新型コロナウイルス感染症により生活様式が大きく変化する中、各種がん検診の受診や生活習慣改善による健康寿命の延伸等に努めた。今後は、アフターコロナを見据えて、関係機関等と連携し、市民自身が主体的に健康づくりに向きあえるよう取り組んでいく。</p>

施策推進の方向性
<p>全ての市民が共に支えあい、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現のため、「高松市健康都市推進ビジョン」に基づき、ライフステージに応じた健康づくりを通じて、市民の健康への意識を高め、市民一人一人が健やかに暮らせる環境づくりを推進していく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
生活習慣病（がん・循環器疾患・糖尿病）対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		がん対策推進事業	96%	A	継続	がん検診受診率（20歳～69歳）	96.2%
		健康づくり推進事業	48%	D	継続	健康教育の参加者数	45.7%
						健康相談の参加者数	25.9%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
予防接種の推進と感染症の発生予防、まん延防止							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 予防接種事業					
		(評価対象外) エイズ相談事業					
		(評価対象外) 感染症予防事業					
		(評価対象外) 結核予防事業					
		感染症予防事業(長寿福祉課分)	97%	A	縮小	本事業による検査実施件数	362.0%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
健康づくりの普及啓発と生活習慣の改善 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		地域食育推進事業	80%	B	継続	食育に関心をもつ人の割合	86.2%
						伝達講習会参加者数	57.3%
		自殺対策推進事業	77%	B	継続	健康教育の参加者数	34.8%
						支援人数	100.0%
		地域保健推進事業	78%	B	継続	講演会等参加者数	67.1%
						講演会等参加者満足度	89.6%
		(評価対象外) 栄養改善指導事業					
		(評価対象外) 国民健康・栄養調査事業					
		(評価対象外) 保健統計調査事業					
		(評価対象外) 保健センター管理運営事業(健康づくり推進課分)					
		保健活動事業	86%	A	継続	参加者の満足度	89.6%
		(評価対象外) 原爆被爆者健康診断事業					
		精神保健福祉普及啓発・相談事業	63%	C	継続	啓発事業・家族教室の参加者数	52.7%
		精神障害者社会復帰支援事業	66%	C	継続	デイケア参加者延べ数	52.0%
		難病患者地域支援ネットワーク事業	94%	A	継続	事業参加者満足度	104.7%
		(評価対象外) ほっとびあん運営事業					
		8020(歯科保健)推進事業	97%	A	継続	幼児歯科健康診査受診者数	188.5%
		骨髄等移植ドナー支援事業	90%	A	継続		

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


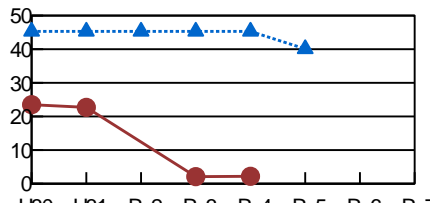
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり			課・室名	保健医療政策課
	施策	医療体制の充実			電話番号	087-839-2860


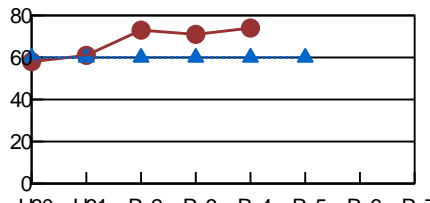
1 施策の目的


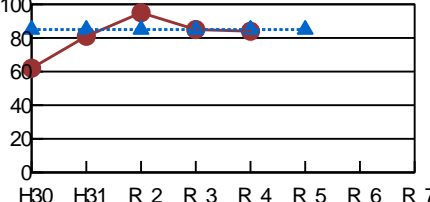
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
安定した医療供給体制を整えることにより、市民が安心して暮らすことができる環境づくりを目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	立入検査違反率	%		2.1	2.2	40.1	40.1	 目標達成度 (達成度) 195.1% 30点
	成果状況 / 達成度評価 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、病院及び新規開設診療所については書類審査を行い、必要と認められた病院について現地での立入検査を行うこととし、違反施設に関して改善計画書の提出を求めることで、目標を達成することができた。	成果状況の推移 						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	地域医療機関からの紹介率	%	73	71	74	60	60	 目標達成度 (達成度) 123.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価 地域医療支援病院として、医師の同行による地域医療機関への訪問や地域医療連携カンファレンス、セミナー等の症例検討会を通して、顔の見える関係を築き、スムーズな連携・受入れを行うことで、目標を達成することができた。	成果状況の推移 						

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	地域医療機関への逆紹介率	%	95	85	84	85	85	 目標達成度 (達成度) 98.8% 29点
	成果状況 / 達成度評価 後方支援病院として、かかりつけ医を推奨し、入退院のスムーズな連携に取り組んでおり、紹介いただいた地域の医療機関に対しては、逆紹介の徹底に努めたものの、逆紹介をしていない新型コロナウイルス感染症患者を3年度以上に受け入れたため、逆紹介率は低下し、目標を達成することができなかった。	成果状況の推移 						

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	4位 (43.9%)	5位 (42.8%)	3位 (44.6%)
不満度	33位 (14.9%)	20位 (19.0%)	30位 (16.8%)
重要度	3位 (83.4%)	2位 (87.8%)	1位 (83.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	7,272,704	7,449,751	7,694,308	8,544,942
人件費	4,521,300	4,472,056	4,430,716	4,461,123
トータルコスト	11,794,004	11,921,807	12,125,024	13,006,065

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【健康福祉局】医療現場においては、地域間・診療科間における医師の偏在等による医師不足や専門診療科不足が深刻であり、医師の確保や地域医療等の充実が必要である。また、災害時医療救護体制の整備を更に進めるため、市内3医師会等と連携しながら災害時医療救護活動マニュアルに沿った取組を行う必要がある。</p> <p>【病院局】救急患者の積極的な受入れや、地域の医療機関との連携強化などを図ることで、新規患者の更なる獲得を図るとともに、可能な限り経費圧縮に努め、病院事業の健全経営に取り組む必要がある。また、附属医療施設については、できる限り早期に開所する必要がある。</p>
施策推進の方向性
<p>【健康福祉局】地域医療や救急医療体制を確保するため、地域間・診療科間の医師偏在を解消するなど、国・県主導の下、関係機関と連携しながら医師の確保に努める必要がある。また、災害時医療救護体制については、地域災害医療対策会議や災害医療コーディネーターと連携しながら、災害時医療救護活動マニュアルに沿った実践的な訓練・研修に取り組む必要がある。</p> <p>【病院局】高度医療に対応した環境づくりに努めるとともに、引き続き、感染症への対応や、救急患者の積極的な受入れ、また、がん医療に重点的に取り組むなど、良質な医療の提供と経営の健全化に取り組む必要がある。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
市立病院の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(企業会計) 附属医療施設(塩江分院)整備事業	73%	B	継続	附属医療施設整備進捗率	67.8%
		(企業会計) 高松市立病院運営事業	93%	A	継続	みんなの病院の経常収支比率	110.5%
						みんなの病院の修正医業収支比率	99.0%
		寄附講座開設事業	97%	A	継続	大学からの医学生受入数	575.0%
						地域医療に関する講演会開催数	266.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
地域医療体制の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		医療安全推進事業	94%	A	継続	相談者の納得度「納得した」の割合	113.0%
		(評価対象外)薬事監視指導事業					
		看護師養成所運営補助事業	93%	A	継続	養成所卒業生の資格取得率	94.3%
		産科医等確保支援事業	83%	B	継続	該当施設における産科医及び助産師の従事人数	80.4%
		災害時医療救護事業	97%	A	継続	備蓄医薬品のうち有効期限内である医薬品の割合	100.0%
						医療救護活動の実施率	100.0%
基本事業名					(総合評価) A		
救急医療体制の確保							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		在宅当番医制等事業	97%	A	継続	休日における休日当番医の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	105.9%
		歯科救急医療センター休日・夜間救急歯科診療事業運営補助事業	97%	A	継続	休日・夜間における救急歯科診療の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	105.9%
		(評価対象外)夜間急病診療所運営事業					
		病院群輪番制運営補助事業	97%	A	継続	夜間における輪番病院の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	105.9%
		病院群輪番制病院設備整備費補助事業	96%	A	継続	夜間における輪番病院の開設稼働率	100.0%
						市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	105.9%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


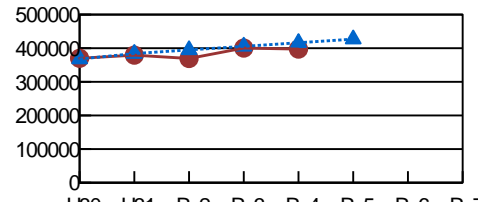
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 A	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり			課・室名	国保・高齢者医療課
	施策	社会保障制度の適切な運営			電話番号	087-839-2311


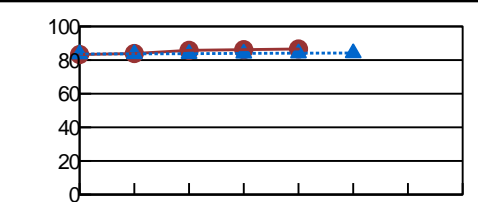
1 施策の目的


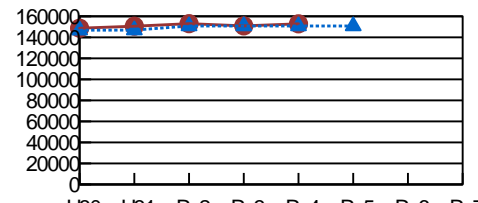
対象 (誰、何を対象としているか)
市民 (国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険及び国民年金制度の各事業の対象者)

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民が健やかにいきいきと暮らせるよう、安心して医療・介護・年金を受けることができる社会保障制度を適切に運営する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	国民健康保険の被保険者 1人当たりの保険給付費	円	369,405	400,417	397,386	427,000	427,000	 目標達成度 (達成度) 104.9% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	特定健康診査等の受診率の向上、重症化予防対策事業等、保健事業に積極的に取り組んだ結果、前年度と同様に、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	介護保険サービス利用率	%	85.8	86.2	86.6	84.2	84.2	 目標達成度 (達成度) 103.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	適切な介護サービスの利用について助言や指導などを行い、適正に管理することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	1人当たり介護サービス費用額	円	153,010	150,901	152,856	150,800	150,800	 目標達成度 (達成度) 98.6% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	介護予防の推進やケアマネジャー及び事業所への指導・助言を行うなど、給付費の適正化を図ったものの、コロナ禍において、介護度が重度化するなど、一人当たりの介護サービス費用額は上昇する結果となり、目標を達成することができなかった。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	14位 (33.5%)	26位 (29.0%)	21位 (28.1%)
不満度	26位 (16.4%)	17位 (19.7%)	15位 (21.7%)
重要度	9位 (79.5%)	12位 (79.3%)	10位 (76.9%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	103,477,347	105,064,233	104,735,236	106,960,998
人件費	833,869	841,448	826,608	826,608
トータルコスト	104,311,216	105,905,681	105,561,844	107,787,606

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【健康福祉局】国民健康保険・介護保険の被保険者一人当たりの保険給付費を抑制するため、生活習慣病予防や重症化予防、介護予防に取り組むとともに、地域包括ケアシステムの構築による、在宅医療・介護連携を推進する必要がある。後期高齢者の急増に伴い、介護給付費が増嵩する中、介護保険料の収納率の向上や、適正な保険給付が課題となっている。また、公正かつ確な要介護（要支援）認定のほか、介護サービスの質の向上を始め、見込量の適切な把握に努めるとともに、これを充足する介護サービス提供体制を確保する必要がある。</p> <p>【市民政策局】国民年金制度について、更に積極的な周知・啓発に努める必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>【健康福祉局】国民健康保険料の賦課・徴収及び保険給付事務の適正な執行と併せて、各種保健事業に積極的に取り組むことにより、国民健康保険事業の適切な運営を図るほか、後期高齢者医療制度の窓口業務を通じて適切な運営の支援を行う。また、介護保険制度の安定的な運営を図るため、介護保険料の賦課・徴収、保険給付事務や要介護（要支援）認定を適正に行うとともに、介護サービスの質の向上を図ることにより、介護や支援を必要とする高齢者が、適切かつ効果的に介護サービスを利用できるようにする。</p> <p>【市民政策局】国民年金制度について広報高松等を通じて周知するなど、市民の年金受給権の確保に努める。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
国民年金制度の適切な運営							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)国民年金事務					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
介護保険事業の適切な運営							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 介護給付等費用適正化等事業(地域支援任意事業)					
		(評価対象外) 介護保険運営事業					
		(評価対象外) 介護保険給付事業					
		(評価対象外) 介護保険認定事業					
基本事業名					(総合評価)		
国民健康保険事業及び後期高齢者医療事業の適切な運営							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 国民健康保険運営事業					
		(評価対象外) 国民健康保険給付事業					
		(評価対象外) 国民健康保険直営診療施設運営事業					
		国民健康保険保健事業	94%	A	継続	一人当たりの保険給付費の上昇抑制	104.5%
		(評価対象外) 国民健康保険料収納事業					
		(評価対象外) 後期高齢者医療事業					

2 心豊かで未来を築く人を育むまち

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A
	政策	男女共同参画社会の形成	

1 政策の概要

男女共同参画社会の形成を図るため、社会のあらゆる分野の政策・方針決定過程への女性の参画拡大を促進するとともに、基本的人権としての男女平等の実現に向けた取組を着実に推進します。

また、長時間労働の是正等による働き方改革を進め、仕事と家庭を両立できる環境を整備することなどにより、女性の活躍とワーク・ライフ・バランスを推進し、男女が共に、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画の推進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
男女共同参画の推進	90%	A
平均	90%	A

3 政策の評価

男女共同参画社会の形成に向けて、1施策に取り組んだ。

「男女共同参画の推進」では、設定する3つの成果指標のうち、審議会等における女性委員の割合において、目標をおおむね達成した。

一方、事業所における女性従業員の割合及び男性の育児休業者がいた事業所の割合については、新型コロナウイルス感染症の影響により、アンケート調査を未実施のため、実績値を把握していない。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は90%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とするが、実績値を把握していない2つの成果指標については、実績値を把握できた令和元年度までは達成度が低い状況が続いていたことから、政策の目指す目標に向けて一層の取組が必要である。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
男女共同参画の推進	18.4%	16.8%	62.0%
平均	18.4%	16.8%	62.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


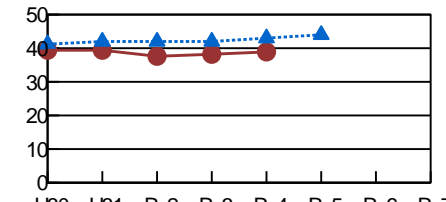
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民政策局
	政策	男女共同参画社会の形成			課・室名	男女共同参画・協働推進課
	施策	男女共同参画の推進			電話番号	839-2275

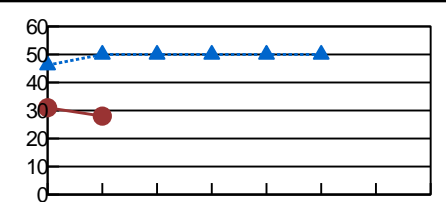
1 施策の目的

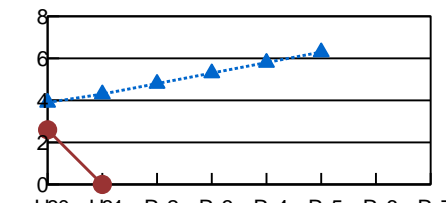
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
男女共同参画社会を形成するため、男女共同参画市民フェスティバルなど、様々な機会を通じて意識啓発を図るとともに、男女共同参画センターを市民の活動拠点として、家庭や職場など、あらゆる分野への参画の促進や、共に豊かで安心できる生活・環境づくりを推進し、男女共同参画の社会づくりを進める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	審議会等における女性委員の割合	%	37.6	38.2	38.9	44	44	 目標達成度 (達成度) 90.5% 27点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	高松市における審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、女性委員の割合拡大を推進するため、審議会等における女性の登用推進に係る事前協議を行ってきた結果、実績値は上昇傾向にあるものの、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	事業所における女性従業員の割合	%	-	-	-	50	50	- 目標達成度 (達成度) - -
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和4年度調査については、新型コロナウイルス感染症の影響により、アンケートの実施ができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	男性の育児休業者がいた事業所の割合	%	-	-	-	6.3	6.3	- 目標達成度 (達成度) - -
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和4年度調査については、新型コロナウイルス感染症の影響により、アンケートの実施ができなかった。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	55位 (17.8%)	38位 (25.1%)	54位 (18.4%)
不満度	25位 (16.4%)	43位 (12.4%)	30位 (16.8%)
重要度	33位 (65.8%)	33位 (68.4%)	37位 (62.0%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	40,035	41,166	41,976	44,073
人件費	25,439	27,935	23,949	21,704
トータルコスト	65,474	69,101	65,925	65,777

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【市民政策局】女性の活躍推進や子育て世代の女性の就労環境など、経済情勢や新たな社会問題から生じる課題に対応するため、男女共同参画への更なる意識啓発が必要である。</p> <p>【健康福祉局】配偶者等からの暴力（DV）を受けた被害者を始め、離婚問題や生活困窮等、様々な悩みを抱える女性に対し、自立に向けた支援を行うためには、女性相談業務の専門性の向上や関係機関との連携強化等、更なる支援体制の充実を図ることが必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>男女共同参画社会の形成に向け、これまでの取組を継承しつつ、「第5次たかまつ男女共同参画プラン」において取り組むこととしている各種啓発活動や相談事業などについて、市民参画の手法を用いながら、総合的・計画的に実施する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
男女共同参画の意識づくり							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		男女共同参画社会推進事業	80%	B	継続	事業に対する満足度（アンケートなど）	80.8%
		(評価対象外) 男女共同参画センター管理運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		女性団体育成事業	78%	B	継続	地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合	55.7%
						団体活動回数	165.0%
		(評価対象外) 女性相談事業					
		女性の活躍促進事業	90%	A	改善継続	女性活躍企業認定数(累計)	88.6%
						本市の支援を受けて策定された一般事業主行動計画の数	100.0%
		女性の就労相談事業	94%	A	改善継続	女性の就労相談窓口利用者のうち就業につながった人数	113.3%
						女性の就労相談件数	134.5%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実

総合評価
B

1 政策の概要

社会を生き抜く力を育む教育の充実を図るため、次代を担う青少年が、心豊かにたくましく育つよう、基礎・基本を身につける確かな学力の育成や豊かな心と体を育てる教育の推進など、学校教育の充実を図るとともに、学校教育施設の整備や教育機能と就学支援の充実などの学校教育環境の整備、大学等高等教育の充実に努めます。
また、家庭及び地域の教育力の向上を図るとともに、青少年の健全育成や、子どもの安全確保対策を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
学校教育の充実	91%	A
学校教育環境の整備	76%	B
子どもの安全確保	100%	A
青少年の健全育成	48%	D
家庭・地域の教育力の向上	78%	B
大学等高等教育の充実	93%	A
平均	81%	B

3 政策の評価

社会を生き抜く力を育む教育の充実に向けて、6施策に取り組んだ。
「学校教育の充実」、「子どもの安全確保」及び「大学等高等教育の充実」の3施策では、設定する6つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。
「学校教育環境の整備」では、設定する2つの成果指標のうち、学校施設長寿命化整備の進捗率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。
「青少年の健全育成」では、設定する2つの成果指標のうち、少年人口千人当たりの補導人数において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。
「家庭・地域の教育力の向上」では、設定する2つの成果指標のうち、地域交流事業を実施している割合において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は81%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
学校教育の充実	25.4%	18.8%	76.7%
学校教育環境の整備	32.5%	12.6%	72.6%
子どもの安全確保	36.4%	13.7%	82.1%
青少年の健全育成	24.7%	18.3%	69.8%
家庭・地域の教育力の向上	25.0%	14.7%	67.2%
大学等高等教育の充実	19.2%	20.8%	59.9%
平均	27.2%	16.5%	71.4%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


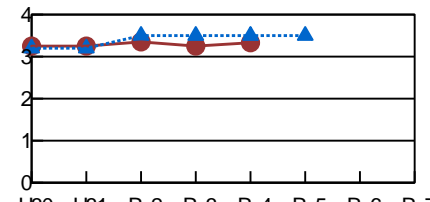
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課・室名	学校教育課
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-839-2616


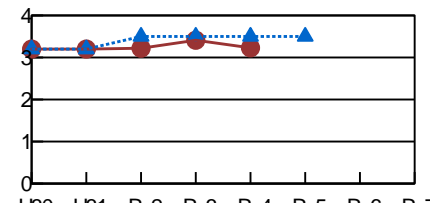
1 施策の目的

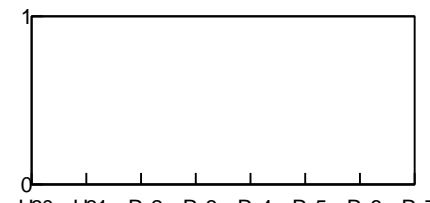
対象 (誰、何を対象としているか)
市内の児童生徒、学校、家庭及び地域

意図 (どのような状態にしたいのか)
教員の資質の向上と教育指導体制の充実を図り、高松の子どもたちの確かな学力、豊かな心と体を育成するとともに、学校・家庭・地域が、その役割を十分に担い、相互に連携して学校教育を充実させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	学校評価平均評価得点 (確かな学力の育成に関すること)	点	3.35	3.25	3.33	3.5	3.5	 目標 達成度 (達成度) 95.1% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や総合的な学力向上を図るため、学習指導要領の趣旨に沿った教育課程の編成や少人数学級編制の推進、学校ニーズに応じた特別支援教育支援員、英語指導補助員等を配置するなど、きめ細かな指導に取り組むことにより、概ね目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	学校評価平均評価得点 (体力・運動能力の育成に関すること)	点	3.22	3.41	3.23	3.5	3.5	 目標 達成度 (達成度) 92.3% 27点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	家庭や地域と連携して、体力の向上、食育の推進と心身の健康づくり等に取り組み、豊かな心と体を育てる教育の推進を図ることにより、概ね目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	23位 (28.5%)	13位 (33.9%)	30位 (25.4%)
不満度	29位 (16.0%)	23位 (17.1%)	24位 (18.8%)
重要度	8位 (79.5%)	9位 (80.9%)	11位 (76.7%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	2,152,830	2,096,396	2,639,211	2,219,598
人件費	897,316	900,439	905,087	867,667
トータルコスト	3,050,146	2,996,835	3,544,298	3,087,265

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>本施策については、日々教育活動を充実していくことが重要であり、また、子どもの健全育成のために、地域や家庭の教育力の向上を支援する取組の充実、さらには、確かな学力の定着や個性と創造性を伸ばす教育を更に進めるため、分かりやすい授業を創造し、授業内容を向上させる具体的な取組が課題として挙げられる。</p>

施策推進の方向性
<p>学校・家庭・地域の連携を基本に子どもの健全な育成を推進するとともに、教育環境の変化に対応した特色ある教育内容・方法の開発、学校図書館の充実などの学習環境を整備し、学校教育の充実を図る。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
教員の資質向上と教育指導体制の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)教職員能力向上事業					
		教育に関する調査研究推進事業	94%	A	継続	調査研究発表大会等参加人数(H29から教育フォーラムに変更)	100.0%
		研究指定校研究推進事業	97%	A	継続	研究指定校等事業の成果を生かしている学校数	109.1%
		高等学校教育研究研修事業	97%	A	継続	国公立大学の合格率	165.7%
		特別支援教育体制整備推進事業	97%	A	継続	相談希望校等への相談訪問率	100.0%
		高松型学校・地域連携システム推進事業	95%	A	継続	高松型学校・地域連携システム組織結成割合	100.0%
						学校評価(家庭や地域との連携・協働に関すること)の評価平均得点	94.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
確かな学力の育成							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		特別支援教育推進事業	92%	A	継続	特別支援教育支援員配置率	99.3%
		帰国児童等指導援助事業	100%	A	継続	帰国児童等の学校生活への適応率	100.0%
		学校教育推進事業	97%	A	継続	総合的な学習の時間における地域人材活用率	100.0%
		(評価対象外)教材整備事業					
		教材研究等事業	97%	A	継続	高松市立小中学校教員への配布率	100.0%
		教育相談・就学指導委員会開催事業	97%	A	継続	就学指導委員会判定率	100.0%
		英語教育推進事業	97%	A	継続	外国語指導助手(ALT)配置率	100.0%
						英検3級相当の英語力を有する中学3年生の割合	101.1%
		児童生徒副読本支給事業	100%	A	継続	児童生徒副読本配布率	100.0%
		高等学校英語教育推進事業	97%	A	継続	国際文科コース卒業生の国公立大学合格者数	116.0%
		(評価対象外)学校教育管理事業					
		高等学校教材研究等事業	97%	A	継続	国公立大学の合格率	165.7%
		(評価対象外)学校跡地・跡施設管理運営事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
豊かな心と体を育てる教育の推進 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		高等学校カウンセラー配置事業	94%	A	継続	全校生徒に対する相談件数の率	182.9%
		小中一貫・連携教育推進事業	97%	A	継続	「英語」・「高松みらい」の授業についてのアンケート支持率	100.0%
		学校図書館活性化推進事業	92%	A	継続	児童1人当たりの学校図書館図書の貸出冊数	105.7%
						生徒1人当たりの学校図書館図書の貸出冊数	86.4%
		不登校対策事業	66%	C	継続	適応指導教室通室児童生徒の学校復帰率	62.2%
		教育文化振興事業	91%	A	継続	展覧会の作品点数	92.9%
		児童生徒指導推進事業	62%	C	継続	小学校における暴力行為の発生件数	0.0%
						中学校における暴力行為の発生件数	165.0%
		(評価対象外) 給食調理場管理運営事業					
		(評価対象外) 日本スポーツ振興センター負担金事業					
		学校給食推進事業	95%	A	継続	研修参加率	97.9%
		(評価対象外) 学校給食共同調理事業					
		(評価対象外) 共同調理給食運搬事業					
		生徒等健康診断事業	85%	B	継続	二次検診の受診率	84.5%
		高松市学校給食会補助事業	98%	A	継続	給食実施延べ食数	98.3%
		(評価対象外) 給食センター管理運営事業					
		学校体育推進事業	100%	A	継続	全国調査において本市平均が全国平均を上回るか同等の項目	121.4%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
豊かな心と体を育てる教育の推進 (2/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		いじめ等対策事業	97%	A	継続	小学校におけるいじめ、不登校等に関する相談件数	114.8%
		(評価対象外)教育委員会事務					
		(評価対象外)学校保健推進事業					
		学校教育における食育推進事業	71%	B	継続	学校給食における県産食材使用率	95.3%
						食育セミナー開催回数	50.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


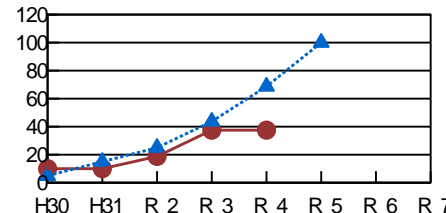
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価	B	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	教育局総務課
	施策	学校教育環境の整備			電話番号	087-839-2611


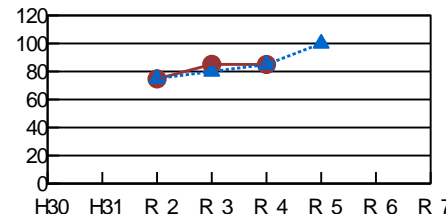
1 施策の目的

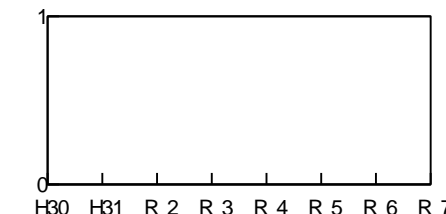
対象 (誰、何を対象としているか)
市立小・中学校、高松第一高等学校の児童生徒

意図 (どのような状態にしたいのか)
児童生徒が、学校において、安全・安心に、健康的で、快適に学習・生活できる教育環境を整備する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき	
			2年度	3年度	4年度				
成果指標	学校施設長寿命化整備の進捗率	%	18.75	37.5	37.5	100	100	 目標達成度 (達成度) 54.6% 16点	
	成果状況 / 達成度評価		長寿命化計画による計画的かつ効率的な老朽化対策を行うため、国分寺中学校大規模改修等を実施しているが、令和4年度実施予定の植田小学校校舎大規模改修の実施設計は、斜面改修を先行することから先送りとなるなど、施設の安全性確保等を最優先した。						
				成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき	
			2年度	3年度	4年度				
成果指標	I C Tを活用した授業を行っている教員の割合	%	74.7	85.1	85	100	100	 目標達成度 (達成度) 100.0% 30点	
	成果状況 / 達成度評価		G I G Aスクール構想により整備した1人1台端末の本格運用や、小・中学校全ての学年の教室に整備した電子黒板の活用が進んだことにより、目標を達成することができた。						
				成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	19位 (29.9%)	9位 (37.1%)	12位 (32.5%)
不満度	30位 (15.7%)	38位 (13.7%)	46位 (12.6%)
重要度	11位 (78.4%)	22位 (75.2%)	18位 (72.6%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	7,267,865	10,020,369	7,636,084	8,352,814
人件費	220,719	274,065	283,644	283,644
トータルコスト	7,488,584	10,294,434	7,919,728	8,636,458

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>今後、学校施設の老朽化がさらに進行し、学校施設の改修・改築の需要が集中することが想定される中、施設の老朽化対策は喫緊の課題であり、計画的に実施する必要がある。</p> <p>国のGIGAスクール構想により児童生徒一人一台端末の整備は完了したが、その活用を図っていく必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>「高松市学校施設長寿命化計画」に基づき、計画的かつ効果的な老朽化対策に取り組む。</p> <p>令和2年度に改定した「高松市ICT教育推進計画」に基づき、国のGIGAスクール構想によって整備した一人一台端末やICT機器等を活用した個別最適な学びと、協働的な学びの充実を図る。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
教育機能と就学支援の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)教育情報通信ネットワークシステム(TENS)管理運営事業					
		(評価対象外)就学奨励事業					
		遠距離児童・生徒等通学費助成事業	97%	A	継続	通学費補助率	100.0%
		(評価対象外)学校図書館図書整備事業					
		教育資金支援事業	94%	A	継続	高松市の奨学金受給希望者の高等学校等の進学率	100.0%
		(評価対象外)高等学校図書整備事業					
		教育ICT整備・活用推進事業	96%	A	継続	ICTを活用した授業を分かりやすいと回答した割合	98.9%
						教員の授業でのICT活用率	100.0%
		高等学校ICT環境整備事業	100%	A	継続	生徒1人1台端末の導入率	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
学校教育施設の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		小学校管理運営事業	97%	A	継続	非常勤講師配置率	100.0%
		小学校校舎等整備事業	89%	A	継続	施設修繕率	90.9%
		中学校校舎等整備事業	87%	A	継続	施設修繕率	88.3%
		中学校管理運営事業	97%	A	継続	非常勤講師配置率	100.0%
		(評価対象外) 高等学校管理運営事業					
		高松第一高等学校校舎等改築事業	93%	A	継続	改築事業の進捗率	95.3%
		小・中学校施設老朽化対策事業	59%	C	継続	老朽化対策進捗率	54.6%
		小・中学校トイレ整備事業	91%	A	継続	トイレ改修完了率	100.0%
		学校給食調理場整備事業	97%	A	継続	ドライ施設として整備した調理場から給食が提供される学校の比率	100.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


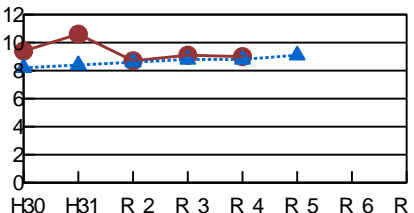
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課・室名	少年育成センター
	施策	子どもの安全確保		電話番号	087-839-2635


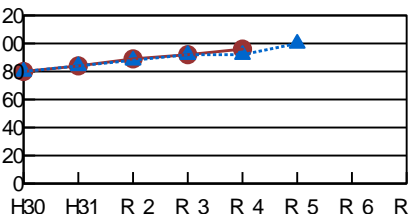
1 施策の目的

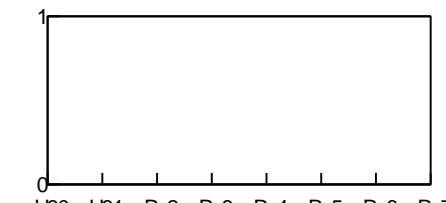
対象 (誰、何を対象としているか)
児童生徒及び関係機関・団体

意図 (どのような状態にしたいのか)
児童生徒を事件や事故、犯罪から守るための安全対策を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	子ども人口千人当たりの不審者情報メール配信先件数	件	8.7	9.1	9	9.1	9.1	 目標達成度 (達成度) 102.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	関係団体等の会合の場において、不審者情報メール配信の内容や登録について説明し、配信先の拡大に努めた結果、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	通学路合同点検計画における達成率	%	89	92	96	100	100	 目標達成度 (達成度) 104.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	「高松市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図った結果、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	5位 (41.3%)	3位 (44.5%)	8位 (36.4%)
不満度	37位 (14.3%)	35位 (14.2%)	42位 (13.7%)
重要度	1位 (85.6%)	1位 (88.5%)	3位 (82.1%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	4,278	4,260	4,302	4,342
人件費	14,964	15,100	14,968	14,968
トータルコスト	19,242	19,360	19,270	19,310

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>スクールガード・リーダーの人員確保やメール配信先の拡充、さらには、学校における相談体制の充実や安全教育の推進など、安全対策強化への取組が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>地域ぐるみで子どもを見守り育てる活動を推進するため、学校、家庭、地域、関係機関等がより一層、連携、協力して安全対策に取り組むことが求められている。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
子どもの安全対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		子どもの安全確保活動事業	100%	A	継続	子ども人口千人当たりの不審者情報メール配信先件数	102.3%
		学校安全対策事業	97%	A	継続	学校安全対策事業実施割合	100.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


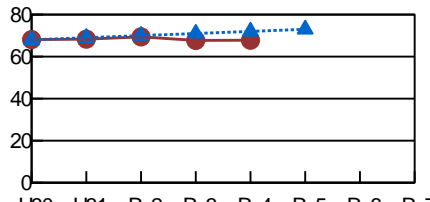
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 D	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課・室名	生涯学習課
	施策	青少年の健全育成		電話番号	087-839-2633


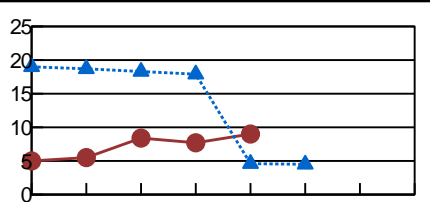
1 施策の目的

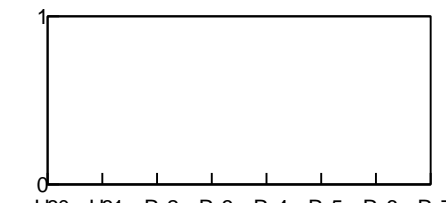
対象 (誰、何を対象としているか)
市内の青少年

意図 (どのような状態にしたいのか)
子どもたちの創造性や積極性、社会性を養い、心豊かな人間の育成を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	子ども会加入率	%	69.4	67.7	67.8	73	73	 目標達成度 (達成度) 94.2% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
子ども会加入率は、令和3年度の67.7%をやや上回る67.8%となったものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	少年人口千人当たりの補導人数	人	8.4	7.7	9	4.5	4.5	 目標達成度 (達成度) 4.3% 1点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
学校及び関係機関・団体等との連携を密にしながら、より効果的で温かい巡視・補導活動に努めた。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和等に伴い、児童生徒の外出機会が増加したことも一因となり、補導人数が増加したため、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	37位 (23.3%)	24位 (29.1%)	33位 (24.7%)
不満度	51位 (11.5%)	36位 (14.1%)	26位 (18.3%)
重要度	23位 (71.1%)	25位 (72.8%)	23位 (69.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	31,768	33,012	34,896	37,801
人件費	46,388	47,565	45,652	45,652
トータルコスト	78,156	80,577	80,548	83,453

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
地域、学校、関係機関などとの多面的かつ緊密な連携強化が必要である。

施策推進の方向性
引き続き、補導活動や情報モラル教育の推進により、非行やネットトラブルの未然防止に努め、地域での体験活動に取り組む機会を設定するなど、地域ぐるみで子どもを見守り育てる体制を構築するとともに、心豊かでたくましい子どもの育成を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
青少年健全育成の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		非行防止活動事業	64%	C	継続	少年人口千人当たりの補導人数	4.3%
						児童の情報モラルについての理解度	96.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 B	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課・室名	生涯学習課
	施策	家庭・地域の教育力の向上		電話番号	087-839-2633

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民 (家族に子どもがいる家庭、地域住民)

意図 (どのような状態にしたいのか)
学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもの健やかな成長を促す教育力が向上することを旨とする。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	地域交流事業を実施している割合	%	56.8	59.1	63.6	100	100	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	地域交流事業を実施した地域は、令和4年度に2地域増加し、28地域となったが、目標を達成することができなかった。							
								目標達成度 (達成度) 63.6% 19点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	朝ごはん摂取率	%	87.6	86.7	85.3	91	91	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	「早寝早起き朝ごはん」生活リズムチェックシート調査において、朝ごはんを毎日摂取している小学6年生の割合は、令和3年度の86.7%をやや下回る85.3%となり、目標を達成することができなかった。							
								目標達成度 (達成度) 94.8% 28点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								目標達成度 (達成度) —

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	28位 (26.1%)	31位 (27.4%)	32位 (25.0%)
不満度	22位 (16.9%)	48位 (12.1%)	38位 (14.7%)
重要度	20位 (73.3%)	20位 (75.5%)	30位 (67.2%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	1,152	1,515	1,699	2,479
人件費	14,216	13,590	13,471	13,471
トータルコスト	15,368	15,105	15,170	15,950

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>家庭の教育力向上を図るため、保護者を対象に効果的な情報発信を行うほか、地域の教育力向上を図るため、子どもを中心とした地域交流事業を実施している。</p> <p>学校・家庭・地域における課題は複雑化・多様化しており、それぞれが連携・協働しながら子どもを育てていくことの意義がますます重要になっている。</p>

施策推進の方向性
<p>社会における環境変化や市民ニーズを的確に把握することで、家庭と地域の教育力の向上に向けた取組を効果的に推進する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
家庭及び地域の教育力向上の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		早寝早起き朝ごはん運動普及・啓発事業	93%	A	継続	朝食を食べる小学6年生の比率	95.8%
		家庭教育推進事業	65%	C	継続	講座の開催数	54.5%
		子どもを中心とした地域交流事業	93%	A	継続	地域交流事業に参加した児童生徒の累計人数	90.3%
						地域交流事業に参加した保護者の累計人数	123.1%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


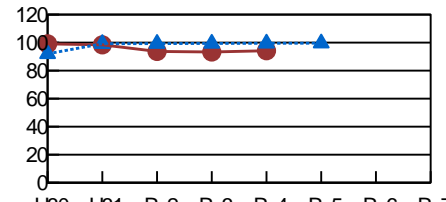
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民政策局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実			課・室名	政策課
	施策	大学等高等教育の充実			電話番号	087-839-2135


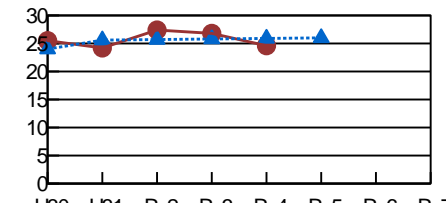
1 施策の目的

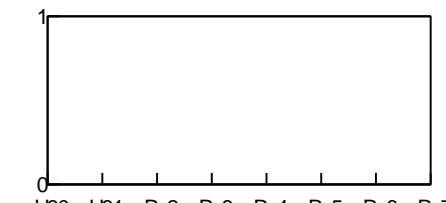
対象 (誰、何を対象としているか)
大学等高等教育機関への進学者 大学等高等教育機関の在学者 大学等の高等教育機関

意図 (どのような状態にしたいのか)
高等学校卒業後の人材の流出を抑制し、本市への定着化を図るため、高等教育機関の充実と教育環境の整備を図り、市内及び近隣の高等教育機関への進学者を増加させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	包括協定を結んでいる大学等の学生・生徒の充足率	%	93.7	93.3	94.2	99.6	99.6	 目標達成度 (達成度) 94.7% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	総定員 2,871 人に対し、入学者数は 2,705 人であり、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	包括協定を結んでいる大学等入学生の市内出身者割合	%	27.4	26.8	24.6	26	26	 目標達成度 (達成度) 95.0% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	入学者数 2,705 人に対し、市内出身の入学者数は 665 人であり、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	5位 (18.9%)	45位 (22.2%)	49位 (19.2%)
不満度	14位 (20.4%)	28位 (15.8%)	17位 (20.8%)
重要度	37位 (63.3%)	36位 (66.2%)	41位 (59.9%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	70	4,943	339	24,919
人件費	10,475	6,418	8,607	12,349
トータルコスト	10,545	11,361	8,946	37,268

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
県内大学等や経済団体、行政が参画する大学・地域共創プラットフォーム香川の中で、県内高校生の県内大学等への進学や県内大学生の県内就職の促進に取り組んできたが、より効果的なものとなるよう、産学官の連携による新たな取組が必要である。

施策推進の方向性
県内大学等の研究者や学生と企業、行政が交流する機会を増加させることで、産学官の関係強化を図り、産学官が連携して、若者から選ばれ、若者が定着するための取組を行う。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
大学等の魅力向上への取組							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		大学等連携による地域の魅力発信事業	90%	A	継続	包括協定を結んでいる大学等の学生・生徒の充足率	94.7%
						包括協定を結んでいる大学等入学生の市内出身者割合	95.0%
		専門職短期大学設置支援事業	36%	D	継続	専門職短期大学入学手続完了者数	18.3%

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成

総合評価
C

1 政策の概要

心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成を図るため、生涯学習センターを始めとした学習機会の充実や学習施設・機能の充実により、生涯学習を推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
生涯学習の推進	66%	C
平均	66%	C

3 政策の評価

心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成に向けて、1施策に取り組んだ。
 「生涯学習の推進」では、設定する2つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響による講座の中止やサービスの一部休止などから、目標に届かなかった。
 以上により、政策を構成する施策の平均得点率は66%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
生涯学習の推進	32.2%	15.5%	59.2%
平均	32.2%	15.5%	59.2%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


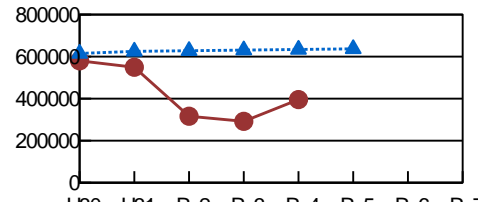
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 C	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成			課・室名	生涯学習センター
	施策	生涯学習の推進			電話番号	087-811-6222


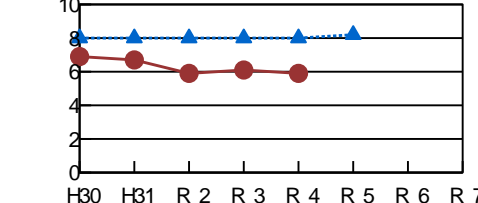
1 施策の目的

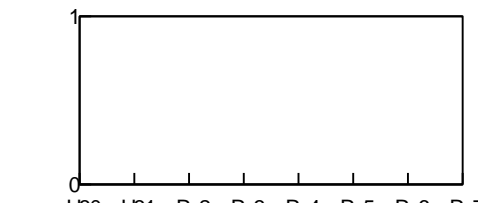
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
心豊かな生涯学習社会の形成を図るため、学習機会の拡充や学びの場の充実と活用により、生涯にわたって学習することができる環境を整える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	まなびCAN及びコミュニティセンターの講座の参加者数等	人	316,318	291,988	395,516	637,000	637,000	 目標達成度 (達成度) 62.4% 18点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	まなびCAN及びコミュニティセンターの講座数は前年度より増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の講座が中止になったことなどから、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	市民1人当たりの図書館図書貸出冊数	冊	5.9	6.1	5.9	8.2	8.2	 目標達成度 (達成度) 73.8% 22点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	図書館機能の充実を始め、読書活動の推進につながる行事の実施や情報発信に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、サービスの一部を休止したことなどから、コロナ禍前と比較して、貸出冊数は減少し、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	21位 (29.3%)	12位 (34.2%)	13位 (32.2%)
不満足度	28位 (16.2%)	46位 (12.3%)	35位 (15.5%)
重要度	38位 (62.1%)	53位 (57.1%)	43位 (59.2%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	428,129	476,510	601,257	480,718
人件費	302,647	286,145	292,624	292,624
トータルコスト	730,776	762,655	893,881	773,342

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
生涯学習センターやコミュニティセンターで実施する講座の開催回数や内容を精査し、地域の実情に合わせた生涯学習の推進を図るとともに、より実践的・効果的なものとする必要がある。 また、図書館で実施する各種行事等の情報発信を強化し、来館者数や図書貸出冊数の増加を図る必要がある。

施策推進の方向性
講座の回数や内容を精査し、改善を加えながら、地域における生涯学習の推進を継続して実施していく。 図書館においては、蔵書の充実など、サービスの向上に努め、市民の読書意欲・学習ニーズ等に応えていく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
学習機会の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		生涯学習推進事業	91%	A	継続	受講者の満足度	103.2%
		市民参画促進事業	68%	C	改善継続	学習成果発表の場事業における講座開催回数	63.6%
		コミュニティセンター講座事業	79%	B	継続	人口1人当たり受講回数	84.6%

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立

総合評価
D

1 政策の概要

基本的人権を尊重する社会の確立を図るため、同和問題を始めとする様々な人権問題の解決に向け、人権教育・啓発を推進するとともに、人権啓発活動拠点の機能を充実し、人権を大切にする社会づくりを進めます。
また、平和意識の高揚を図るため、平和記念館を中心に、平和意識の普及啓発に取り組み、平和を大切にする社会づくりを推進します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
人権尊重意識の普及・高揚	23%	D
平和意識の普及・高揚	73%	B
平均	48%	D

3 政策の評価

基本的人権を尊重する社会の確立に向けて、2施策に取り組んだ。
「人権尊重意識の普及・高揚」及び「平和意識の普及・高揚」の2施策では、設定する2つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響によるイベントの中止などから、目標に届かなかった。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は48%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「D」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
人権尊重意識の普及・高揚	25.2%	12.5%	62.6%
平和意識の普及・高揚	18.8%	11.8%	55.8%
平均	22.0%	12.2%	59.2%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


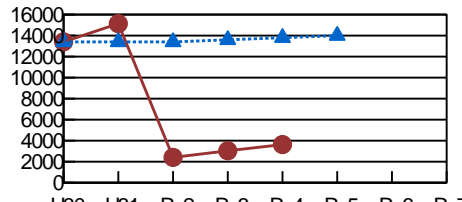
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価	D	評価担当	局名	市民政策局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立				課・室名	人権啓発課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚				電話番号	087-839-2292

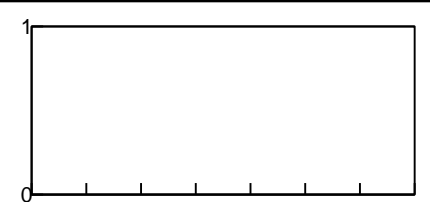
1 施策の目的

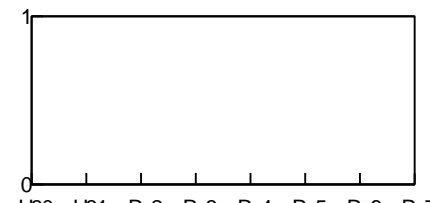
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
同和問題を始め、様々な人権問題の解決に向け、人権教育・啓発を推進し、人権を尊重する社会の実現を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	人権啓発事業等参加者数	人	2,408	3,036	3,629	14,000	14,000	 目標 達成度 (達成度) 26.3% 7点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	人権啓発推進員による啓発事業において、推進員の工夫により様々な形態での啓発事業を実施し、広く市民の人権意識の普及・高揚に努めているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域でのイベント等が開催できなかったため、目標値を大幅に下回った。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) —
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) —
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	35位 (24.0%)	17位 (31.5%)	31位 (25.2%)
不満度	43位 (12.7%)	52位 (11.6%)	47位 (12.5%)
重要度	43位 (60.0%)	34位 (67.6%)	36位 (62.6%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	157,538	175,955	206,126	270,305
人件費	240,172	240,090	237,991	237,991
トータルコスト	397,710	416,045	444,117	508,296

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【市民政策局】同和問題を始めとする様々な人権問題が今なお解決に至っていないことから、今後とも、市民一人一人が正しい認識と理解を深めることができるよう、なお一層の効果的な取組が求められている。</p> <p>【教育局】同和問題を始め、様々な人権問題に対し、学校人権教育・社会人権教育の関係組織と連携を図っているが、市民一人一人の人権教育に対する意識・関心が十分でないことから、今後も、人権教育の充実・発展を強力に推進していく必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>市民一人一人が、あらゆる人権問題に対して、正しい認識と理解を深めることができるよう、各種講座や研修会等を開催し、人権を尊重する社会の実現を推進していく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
人権啓発の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		人権啓発推進事業	72%	B	継続	市民満足度（「人権尊重意識の普及、高揚」）	126.0%
						参加人数（人権啓発推進員による啓発事業、講演会等）	20.2%
		LGBT啓発等推進事業	94%	A	継続	講演会等で理解が深まった人の割合	104.1%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
人権啓発活動拠点の機能充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		隣保館・児童館管理運営事業	87%	A	継続	隣保館利用者数	64.5%
						児童館利用者数	115.2%
		文化センター・児童館整備事業	96%	A	継続	文化センター・児童館改修進捗率(事業費)	94.6%
基本事業名					(総合評価) B		
人権教育の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		人権啓発活動事業	50%	D	継続	人権啓発イベント参加者数	37.5%
		文化交流推進事業	68%	C	継続	社会教育学級受講者数	88.2%
						ふれあい教室受講者数	50.3%
		子ども教育推進事業	80%	B	継続	子ども学級出席者数	107.2%
						教育相談出席者数	60.0%
		学校人権教育推進事業	97%	A	継続	研修会等参加者人数	143.6%
		社会教育指導員設置事業	89%	A	継続	学習指導等出席者数	90.4%
		社会人権教育推進事業	62%	C	継続	人権教育市民講座受講者数	55.1%
		(評価対象外)人権教育事務					

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

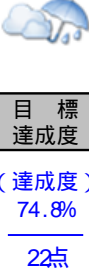
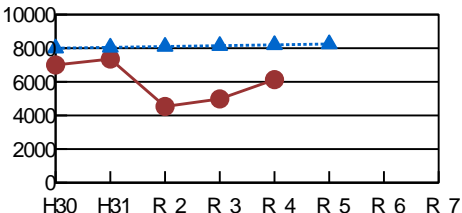
総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	総合評価 B	評価担当	局名	市民政策局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立			課・室名	人権啓発課
	施策	平和意識の普及・高揚			電話番号	087-833-2211

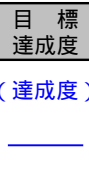
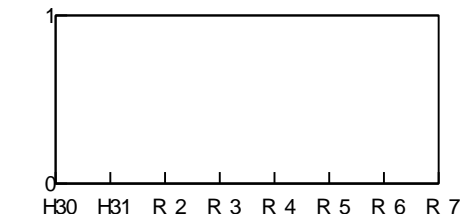
1 施策の目的

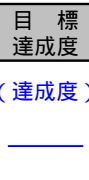
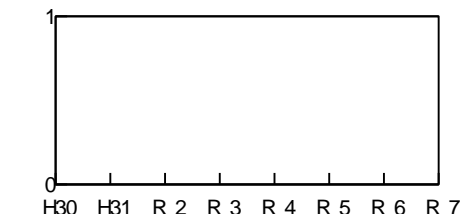
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭等の開催、小学校4年生などを対象とした平和学習の実施により、市民に戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、平和意識の向上を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	平和意識の啓発に関するイベントなどの参加者数	人/年	4,533	4,983	6,131	8,250	8,250	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	高松市平和を願う市民団体協議会との共催による原爆パネル展の開催及び小・中学生のための平和講演会を開催した結果、参加者数が前年度に比べ増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	49位 (19.6%)	35位 (26.0%)	52位 (18.8%)
不満度	46位 (12.3%)	57位 (10.1%)	51位 (11.8%)
重要度	52位 (54.5%)	50位 (58.7%)	49位 (55.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	11,880	11,413	12,268	12,451
人件費	8,230	8,305	8,232	8,232
トータルコスト	20,110	19,718	20,500	20,683

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>戦争体験者が高齢化し、戦争を知らない世代が大半となっていることから、平和の意識を守り育てるため、平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭、戦争遺品展などの各種普及・啓発事業や、小学校4年生などを対象とした平和学習を継続的かつ積極的に実施することが必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>引き続き、平和意識の普及・啓発と向上を推進していく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
平和意識の普及・啓発							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		平和啓発推進事業	84%	B	継続	平和意識の啓発事業の参加者数	74.8%
						平和意識の普及・高揚に対する市民満足度	89.9%

3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 B
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	

1 政策の概要

地域を支える産業の振興と経済の活性化を図るため、市外からの企業の誘致及び市内の中小企業等の支援による雇用の創出や、商店街のにぎわいづくりを推進し、商工業の振興に努めるほか、農地や森林の保全や、安全・安心で良質な農水産物の生産を振興するとともに、生鮮食料品等の流通の強化など、農林水産業の振興を図ります。

また、庵治石や盆栽、漆器など特産品の育成と振興に努めるとともに、効果的な情報発信を行うなど、ブランド力の向上に向けた取組を推進します。

また、いきいきと働ける環境の充実のため、就業支援を推進するとともに、勤労者福祉の充実に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
商工業の振興	82%	B
農林水産業の振興	94%	A
特産品の育成・振興とブランド力の向上	63%	C
就業環境の充実	86%	A
平均	81%	B

3 政策の評価

地域を支える産業の振興と経済の活性化に向けて、4施策に取り組んだ。

「商工業の振興」では、設定する3つの成果指標のうち、中小企業経営講習会の年間受講者数及び中央商店街の空き店舗率において、新型コロナウイルス感染症の影響から目標に届かなかったものの、他の指標については目標を達成した。

「農林水産業の振興」では、設定する3つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「特産品の育成・振興とブランド力の向上」では、設定する3つの成果指標のうち、盆栽輸出登録申請者数（EU）及び伝統的ものづくり普及啓発事業等参加者数において、新型コロナウイルス感染症の影響などから、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

「就業環境の充実」では、中小企業等表彰事業（働き方改革部門）の表彰事業者の延べ数において、新型コロナウイルス感染症の影響から、目標に届かなかった。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は81%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
商工業の振興	17.2%	30.7%	73.5%
農林水産業の振興	22.8%	19.5%	67.6%
特産品の育成・振興とブランド力の向上	29.1%	16.1%	67.1%
就業環境の充実	17.5%	24.6%	72.6%
平均	21.7%	22.7%	70.2%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


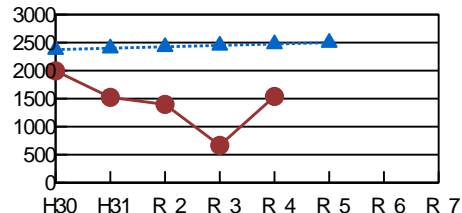
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 B	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化			課・室名	産業振興課
	施策	商工業の振興			電話番号	087-839-2411


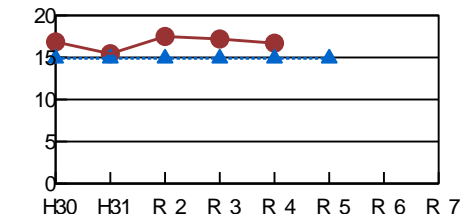
1 施策の目的


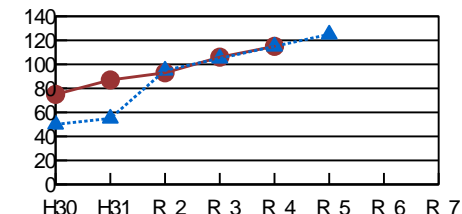
対象 (誰、何を対象としているか)
市内の商工業者

意図 (どのような状態にしたいのか)
経営の改善・向上を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	中小企業経営講習会の年間受講者数	人	1,397	666	1,539	2,500	2,500	 目標 達成度 (達成度) 62.2% 18点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和3年度と比較すると受講者数は大きく増加したが、依然として、新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	中央商店街の空き店舗率	%	17.5	17.2	16.7	14.9	14.9	 目標 達成度 (達成度) 87.9% 26点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	利用者のニーズに沿った空き店舗活用支援策を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により悪化した空き店舗率は、令和4年度は改善が見られたものの、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	企業誘致助成制度指定件数	件	93	106	115	125	125	 目標 達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	企業誘致専門員を中心に、香川県や金融機関等と連携を図り、企業動向等の情報収集や立地、設備投資等を希望する企業への訪問などを行い、目標を達成することができた。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	58位 (15.2%)	42位 (23.0%)	58位 (17.2%)
不満度	2位 (33.0%)	2位 (29.2%)	3位 (30.7%)
重要度	2位 (72.1%)	2位 (75.3%)	16位 (73.5%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	2,968,456	1,722,658	2,119,741	1,151,728
人件費	65,542	81,993	88,910	88,611
トータルコスト	3,033,998	1,804,651	2,208,651	1,240,339

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>事業者が本市で創業できるよう周辺環境の整備に努めるとともに、本市経済の持続的な発展のため、企業のデジタル化支援など、中小企業の育成と振興を図ることが求められている。</p> <p>中央商店街のにぎわいを向上させるため、空き店舗率の改善に向けて取り組むとともに、地域経済の発展、産業の高度化及び雇用機会の拡大を図るため、企業誘致の強化が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>人口減少、少子・超高齢社会が進展する中、国際情勢の変化に伴う物価高騰等の影響やデジタル化・脱炭素化への対応等、本市商工業者を取り巻く環境は常に変化し続けていることから、引き続き、商工業の振興に取り組むことが必要である。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
中央商店街の活性化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		中央商店街にぎわい促進事業	97%	A	継続	中央商店街の新規出店数	100.0%
						中央商店街の歩行者通行量	119.8%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


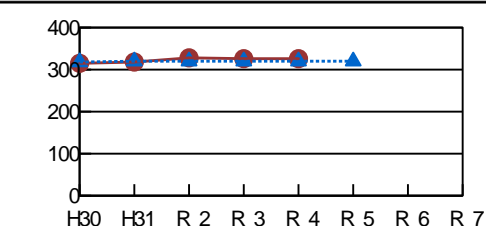
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化			課・室名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興			電話番号	087-839-2422


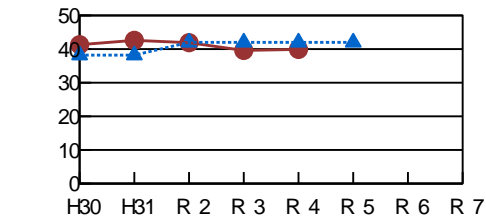
1 施策の目的


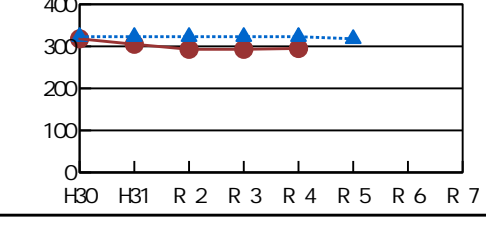
対象 (誰、何を対象としているか)
市内の農林漁業者

意図 (どのような状態にしたいのか)
農林漁業者の生産販売額の増加

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	認定農業者数	経営体	328	326	326	320	320	 目標 達成度 (達成度) 101.9% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和4年度は、農業者の高齢化に伴い認定更新を行わない農業者が増加した一方、新たな認定農業者の確保に努めた結果、前年並みの経営体数となった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	農畜産物販売額 (JA取扱金額に限る)	億円	41.9	39.6	39.9	42	42	 目標 達成度 (達成度) 95.0% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	肥料等の生産資材価格等の高騰による厳しい農業情勢の下、販売額については前年対比微増となったものの、新型コロナウイルス感染症の影響等により、花卉等の取扱高が低迷しているほか、米の生産量及び販売金額の減少により、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	卸売市場の取扱金額	億円	293	293	295	318	318	 目標 達成度 (達成度) 91.3% 27点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和4年度は、取扱金額が前年度を上回ったが、依然として新型コロナウイルス感染症の影響があった令和3年度並みで、目標を達成することができなかった。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	34位 (24.2%)	37位 (25.2%)	38位 (22.8%)
不満度	38位 (14.1%)	33位 (14.4%)	20位 (19.5%)
重要度	29位 (67.4%)	29位 (71.0%)	29位 (67.6%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	3,362,039	2,476,560	2,257,407	3,412,482
人件費	505,409	497,923	529,119	536,603
トータルコスト	3,867,448	2,974,483	2,786,526	3,949,085

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【創造都市推進局】農林水産業は、担い手の減少や高齢化に加え、原材料価格高騰が深刻化し、持続的な生産が困難な状況にある中、農業では基盤整備率や担い手への農地の集積率の低さ、遊休地の増加、ため池・水路・農道やイノシシ等による鳥獣被害への対応などが、林業では、森林や林道を管理する人材の確保が、水産業では、水産資源の維持・回復が課題である。また、卸売市場等の適切な維持管理や地産地消に関する情報発信も必要である。</p> <p>【農業委員会事務局】農地等利用最適化の推進に向け、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入を促進するため、県農地機構等の関係機関との連携の一層の強化が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>農林水産業の振興のため、（１）担い手への農地集積、ほ場整備や生産機械導入、鳥獣被害の防止、漁業施設の整備等の効率的な生産のための条件整備や、中山間地域の農地、ため池・水路等の適切な維持管理、森林整備や林道管理、水産資源の回復などの生産体制の充実、（２）新たな生産技術の導入、農業の担い手や新たな林業技術者・水産事業者の確保・育成、スマート化による生産の高度化などの生産振興、（３）地元で生産された農畜水産物や地元木材の利用拡大や農林水産業に関する情報発信や体験などを通じた地産地消の推進、（４）卸売市場の施設整備と卸売市場・食肉センターの適切な管理運営による生鮮食料品等流通の強化に努める。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					（総合評価） B		
生鮮食料品等流通の強化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		卸売市場活性化推進事業	64%	C	継続	市場への一般市民の来場者数	6.7%
						当該年次取扱高を対前年比の95%以上にする	105.9%
		（評価対象外）食肉センター管理運営事業					
		（評価対象外）卸売市場管理運営事業					
		卸売市場整備事業	87%	A	継続	卸売市場の取扱金額	91.3%
						卸売市場整備進捗率	100.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
食育・地産地消の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		グリーン・ツーリズム推進事業	89%	A	継続	グリーン・ツーリズム実践団体来場者	97.9%
						市民農園利用率	90.2%
		(評価対象外) 研修集会施設管理運営事業					
		水産教室開催事業	61%	C	継続	開催回数	50.0%
		(評価対象外) 農村公園等運営事業					
		(評価対象外) 香南アグリーム管理運営等事業					
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
生産の振興							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 食肉センター周辺施設管理運営事業					
		(評価対象外) 鳥獣飼養許可等事業					
		(評価対象外) 農業振興事業					
		農業経営安定対策事業	100%	A	継続	経営所得安定対策等交付申請者数	104.2%
						交付対象作物の作付面積	122.4%
		有害鳥獣被害対策事業	63%	C	継続	有害捕獲許可による捕獲頭数	113.9%
						野生鳥獣による農作物被害面積	5.3%
		園芸産地育成推進事業	95%	A	継続	高松市内の野菜販売額(農協取扱分)	95.7%
						高松市内の果実販売額(農協取扱分)	108.3%
		畜産振興事業	97%	A	継続	1戸当たりの乳用牛飼養頭数	111.8%
						1戸当たりの肉用牛飼養頭数	122.3%
		多面的機能支払事業	93%	A	継続	対象農用地面積	97.0%
		森林整備事業	40%	D	継続	年間松くい虫被害材積において、伐倒駆除事業を実施した面積の比率	7.5%
						間伐立木材積	32.5%
		林業振興事業	82%	B	継続	分収造林地において造林施策を実施した面積の比率	100.0%
						人工造林地において造林施策を実施した面積の比率	75.0%
		水産振興事業	71%	B	継続	生鮮水産物出荷量	64.3%
		スマート農業推進事業	97%	A	拡充	高松市スマート農業推進事業(旧農業ICTシステム導入活用事業)実施件数	120.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
生産体制の整備 (1/2)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 農業委員会事務事業					
		農業後継者育成事業	94%	A	継続	農業後継者クラブ主催事業の参加者数	213.3%
		農業団体育成事業	96%	A	改善継続	高松市内の農畜産物販売額(農協取扱分)	95.0%
		(評価対象外) 盆栽集出荷施設管理運営事業					
		畜産団体育成事業	97%	A	継続	1戸当たりの乳用牛飼養頭数	111.8%
						1戸当たりの肉用牛飼養頭数	122.3%
		土地改良事業	97%	A	継続	補助金交付件数	100.0%
		水産団体育成事業	71%	B	継続	生鮮水産物出荷量	64.3%
		(評価対象外) 農地利用最適化推進事業					
		中山間地域等直接支払事業	95%	A	継続	中山間地域等直接支払制度取組面積	97.9%
		土地改良施設管理事業	88%	A	継続	土地改良区受益面積	98.6%
						施設利用者数	86.1%
		(評価対象外) 財産区管理事務					
		(評価対象外) 林道施設管理事業					
		(評価対象外) 市有山林管理事業					
		漁場保全補助事業	71%	B	継続	生鮮水産物出荷量	64.3%
		森林団体育成事業	82%	B	継続	分取造林地において造林施策を実施した面積の比率	100.0%
						人工造林地において造林施策を実施した面積の比率	75.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


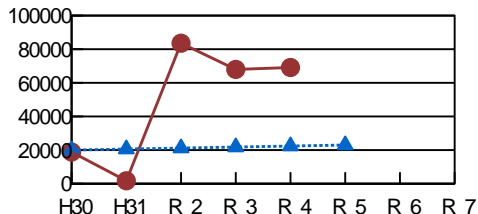
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 C	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化			課・室名	産業振興課
	施策	特産品の育成・振興とブランド力の向上			電話番号	087-839-2411

1 施策の目的


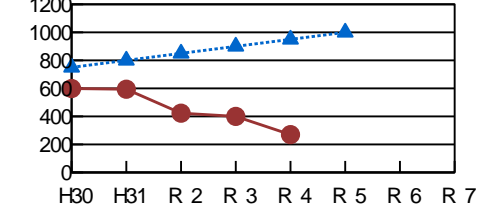
対象 (誰、何を対象としているか)
市内の特産品生産者・製造者及び購入者

意図 (どのような状態にしたいのか)
高松ブランドの確立に向けた取組を推進し、特産品の育成・振興を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき	
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度		
	販路開拓事業等来場者数	人	83,563	67,971	69,117	23,000	23,000	 目標達成度 (達成度) 308.6% 30点	
	成果状況 / 達成度評価		特産品の育成・振興とブランド化の推進に寄与するため、販路開拓事業として展示会等への出展支援を実施しており、新型コロナウイルス感染症の影響による、一部展示会等の中止により参加者数が減少したものの、目標値を大幅に上回っている。						
				成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき	
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度		
	盆栽輸出登録申請者数 (EU)	人	14	15	16	26	26	 目標達成度 (達成度) 64.0% 19点	
	成果状況 / 達成度評価		EU向け黒松盆栽の輸出解禁を受け、登録申請者数は前年比増となったものの、生産者の高齢化等による登録の取りやめもあることから、目標を達成することができなかった。						
				成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき	
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度		
	伝統的ものづくり普及啓発事業等参加者数	人	423	400	270	1,000	1,000	 目標達成度 (達成度) 28.4% 8点	
	成果状況 / 達成度評価		伝統的ものづくりに関する普及啓発事業を実施したが、夏休み親子体験教室は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら、開催することができたものの、学校巡回教室については、休止したため、目標を達成することができなかった。						
				成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	うごき
満足度	16位 (30.7%)	11位 (34.9%)	18位 (29.1%)	
不満度	27位 (16.3%)	39位 (13.4%)	34位 (16.1%)	
重要度	32位 (66.8%)	31位 (70.7%)	31位 (67.1%)	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	41,562	30,034	47,670	41,456
人件費	31,275	30,955	31,433	31,433
トータルコスト	72,837	60,989	79,103	72,889

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
伝統的ものづくり製品や特産品、農産物について、一定の好評価は得られているものの、その価値や評価を更に高めることが求められている。今後も関係団体と連携し、販路拡大や後継者育成等に取り組むとともに、国内だけでなく、国外への輸出拡大を見据えた新たな取組が必要である。

施策推進の方向性
地域経済の活性化を図る上で、地場産業の振興は重要性を増しており、継続実施していく必要がある。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
ブランド力の向上							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		高松ブランド農産物育成支援事業	98%	A	継続	食育・農業体験教室への参加者数	151.7%
						たかまつ食と農のフェスタ出展者販売額	96.3%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化			課・室名	産業振興課
	施策	就業環境の充実			電話番号	087-839-2411

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市内の事業所及び勤労者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市内事業所の就業環境の充実及び勤労者の勤労意欲の向上を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	基準値 (R5)	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき	
				2年度	3年度	4年度	5年度	5年度		
	中小企業等表彰事業 (働き方改革部門) の表彰事業者の延べ数	団体		4	6	7	10	10		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移						
	新型コロナウイルス感染症対応のため、一部の課において推薦企業の選定を見合わせたことから、表彰事業者数は目標を達成することができなかった。									目標達成度 (達成度) 87.5% 26点

成果指標	指標名	単位	基準値	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき	
				2年度	3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移						
										目標達成度 (達成度) —

成果指標	指標名	単位	基準値	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき	
				2年度	3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移						
										目標達成度 (達成度) —

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	うごき
満足度	50位 (19.6%)	47位 (21.9%)	56位 (17.5%)	
不満度	7位 (24.5%)	15位 (20.4%)	7位 (24.6%)	
重要度	15位 (76.6%)	18位 (75.9%)	18位 (72.6%)	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	301,412	299,413	293,745	305,892
人件費	15,413	15,553	15,417	15,417
トータルコスト	316,825	314,966	309,162	321,309

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>経済の先行きが不透明な状況下において、就業環境の充実や雇用対策に取り組んでいくためには、これまで以上に市の関係部局や国・県・関係機関との連携・協力が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>市内企業における就業環境の向上を後押しすることや、市として市内の優良企業をPRすることは、勤労者福祉はもとより、企業の人材確保の面でも重要性を増しており、今後一層、市の関係部局や国、県、関係機関と連携しながら施策を継続していく必要がある。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
就業支援の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		就業支援推進事業	84%	B	継続	中小企業等表彰事業（働き改革部門）の表彰事業者の延べ数（団体）	87.5%

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
	政策	文化芸術の振興と発信

総合評価
C

1 政策の概要

<p>文化芸術の振興と発信を図るため、瀬戸内国際芸術祭や高松国際ピアノコンクールの開催を始め、市民の近くに出向いて行う、文化芸術のアウトリーチ活動など、優れた文化芸術に触れる機会を拡充させるほか、文化芸術施設の整備と機能の充実に努めるとともに、学校と連携したプログラムの推進や菊池寛の顕彰事業など、教育普及活動や効果的な情報発信を図ります。</p> <p>また、国の特別史跡讃岐国分寺跡や史跡高松城跡、史跡石清尾山古墳群の整備など、長い歴史と伝統に生まれ、伝承されてきた文化財の保存と活用に努めます。</p>
--

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
文化芸術の振興	70%	C
文化財の保存・活用	50%	D
平均	60%	C

3 政策の評価

<p>文化芸術の振興と発信に向けて、2施策に取り組んだ。</p> <p>「文化芸術の振興」では、設定する3つの成果指標のうち、文化芸術ホールにおける事業の参加者数については、当該施設が大規模改修工事中のため、利用実績がなかった。</p> <p>また、アウトリーチ事業の参加者数において、新型コロナウイルス感染症の影響などから、目標に届かなかったものの、他の指標については目標を達成した。</p> <p>「文化財の保存・活用」では、設定する2つの成果指標について、文化財学習会・体験講座参加者数において、新型コロナウイルス感染症の影響によるイベントの中止などから、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。</p> <p>以上により、政策を構成する施策の平均得点率は60%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。</p>
--

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
文化芸術の振興	40.6%	10.9%	54.9%
文化財の保存・活用	28.6%	10.0%	53.0%
平均	34.6%	10.5%	54.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 C	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信			課・室名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興			電話番号	087-839-2636

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
優れた文化芸術に触れる機会の拡充や人材の育成・支援等を行うことにより、市民の自主的・創造的な文化芸術活動を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	文化芸術ホールにおける事業の参加者数	人	37,604	84,698	-	-	-	-
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					目標 達成度 (達成度) -
令和5年度までは、大規模改修工事を行っているため、ホールを活用した実績がない。リニューアルオープンの後においても、公演内容の充実や施設の整備を行いながら、利用者に、より満足していただけるホールを目指し、本市の文化芸術振興につなげる。							-	

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	アウトリーチ事業の参加者数	人	26,099	30,040	51,993	125,000	125,000	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					目標 達成度 (達成度) 41.8% 12点
新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を大きく下回ることとなったが、感染症拡大防止対策を講じながら可能な限り事業を実施したため、昨年度と比較すると、参加者数は増加した。							-	

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	美術館来館者数	人	123,375	139,663	165,024	174,000	174,000	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					目標 達成度 (達成度) 100.6% 30点
魅力的な展覧会ラインナップや教育普及活動の広がりに努めた結果、目標を達成することができた。							-	

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	10位 (36.1%)	5位 (42.8%)	5位 (40.6%)
不満度	55位 (10.3%)	58位 (9.6%)	53位 (10.9%)
重要度	49位 (56.7%)	52位 (58.2%)	51位 (54.9%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	993,693	1,098,717	1,321,485	5,099,827
人件費	158,843	163,307	156,191	146,686
トータルコスト	1,152,536	1,262,024	1,477,676	5,246,513

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じながら、優れた文化芸術に触れる機会の拡充や人材の育成・支援等を行うことにより、市民の自主的・創造的な文化芸術活動を更に推進する必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>令和元年5月に策定した「第2期高松市文化芸術振興計画」に基づき、デリバリーアーツ事業や美術館運営事業等を実施することにより、効果的かつ継続的に文化芸術活動を推進していく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
国際的な発信力を持つイベントの推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		瀬戸内国際芸術祭推進事業	9%	A	継続	本市会場への年間来場者数	83.8%
						次回瀬戸内国際芸術祭の開催準備進捗率	100.0%
		高松国際ピアノコンクール事業	6%	C	継続	ピアノコンクール入場者数	32.7%
						学校訪問リサイタル実施校数	66.7%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


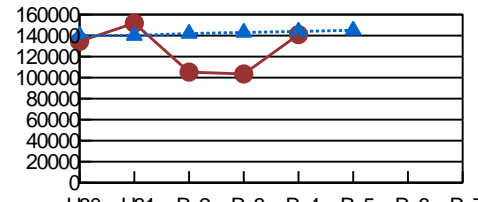
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 D	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信			課・室名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用			電話番号	087-839-2660


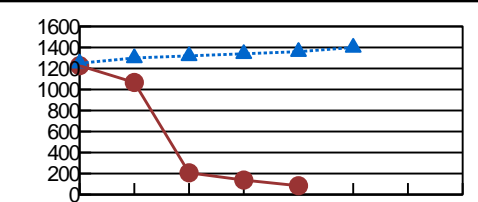
1 施策の目的

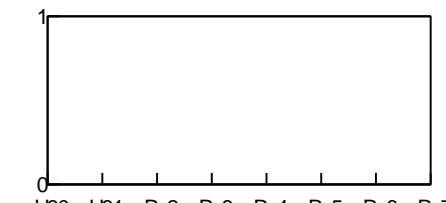
対象 (誰、何を対象としているか)
本市の歴史文化遺産のなかで、国・県・市において指定する等、調査・保存・活用するのに相応しいもの

意図 (どのような状態にしたいのか)
本市の歴史文化遺産の保存・管理と公開・活用を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	歴史資料館等利用者数	人	105,258	103,450	140,927	145,000	145,000	 目標達成度 (達成度) 97.9% 29点
	成果状況 / 達成度評価 歴史資料館ほか各館で企画展等の開催や教育普及活動等の充実を図るとともに、積極的な広報活動・周知に努め、前年度を大きく上回ったものの、目標を達成することができなかった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	文化財学習会・体験講座参加者数	人	207	138	84	1,400	1,400	 目標達成度 (達成度) 6.2% 1点
	成果状況 / 達成度評価 ふるさと探訪については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催できなかった。また親子文化財教室については、前年度と同様に午前・午後の2部制を取り入れたが、実施に相応しい広い会場の確保ができなかったことや、直前でのキャンセルが相次いだため、前年度の実績を下回る結果となった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標								目標達成度 (達成度) 0点
	成果状況 / 達成度評価 (No data provided)		成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	31位 (25.0%)	22位 (29.9%)	20位 (28.6%)
不満度	50位 (11.9%)	56位 (10.1%)	58位 (10.0%)
重要度	54位 (54.1%)	55位 (52.0%)	53位 (53.0%)

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価
	政策	元気を生み出すスポーツの振興	
			D

1 政策の概要

元気を生み出すスポーツの振興を図るため、スポーツ活動の促進や屋島競技場などスポーツ施設の整備を行うほか、市民スポーツフェスティバルの見直しやスポーツ関係団体間の連携強化に取り組むとともに、地域密着型トップスポーツチームの支援や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う事前合宿の誘致等により、市民が、スポーツを「する、観る、支える（育てる）」ことのできる環境を整えます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
スポーツの振興	55%	D
平均	55%	D

3 政策の評価

元気を生み出すスポーツの振興に向けて、1施策に取り組んだ。
 「スポーツの振興」では、設定する3つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響による大会の入場制限などから、目標に届かなかった。
 以上により、政策を構成する施策の平均得点率は55%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「D」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
スポーツの振興	25.5%	14.2%	55.9%
平均	25.5%	14.2%	55.9%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


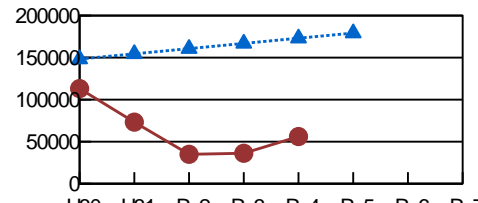
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 D	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	元気を生み出すスポーツの振興			課・室名	スポーツ振興課
	施策	スポーツの振興			電話番号	087-839-2626


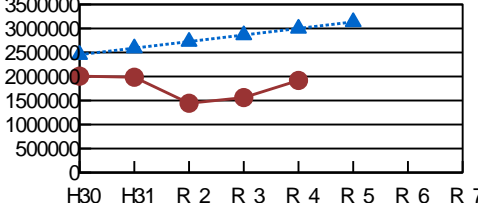
1 施策の目的


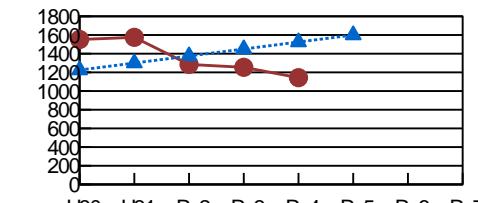
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
スポーツ活動の推進やスポーツ施設の整備を行い、スポーツの振興を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	トップスポーツチーム試合観戦者数	人	34,965	36,206	56,092	179,200	179,200	 目標達成度 (達成度) 32.4% 9点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ禍前と比較していずれのチームも観客数は下回ったが、前年度と比較して観客数は増加した。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	社会体育施設利用者数	人	1,443,218	1,561,327	1,917,984	3,137,000	3,137,000	 目標達成度 (達成度) 63.9% 19点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
かavanaughスポーツセンタープール及び浴室の工事に伴う休業のほか、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会の入場制限の実施や合宿の中止等から、前年度と比較して増加したものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	トップスポーツ4チームの後援会等会員 (高松市民) 数	人	1,285	1,254	1,143	1,600	1,600	 目標達成度 (達成度) 75.0% 22点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
前年度と比較して、いずれのチームも微減となった。なお、香川オリブガイナースは、令和2年度から後援会がなくなっている。								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	32位 (24.4%)	19位 (30.6%)	29位 (25.5%)
不満度	39位 (14.0%)	31位 (15.4%)	40位 (14.2%)
重要度	46位 (58.0%)	48位 (58.9%)	48位 (55.9%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	1,460,131	1,189,439	1,086,021	942,634
人件費	68,086	130,993	140,774	91,754
トータルコスト	1,528,217	1,320,432	1,226,795	1,034,388

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
市民ニーズが多様化する中、市民ニーズの的確な把握に努めるとともに、スポーツ振興の更なる推進のため、これまで以上に行政と市民が協働・連携する方策の検討が必要である。

施策推進の方向性
引き続き、高松市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ振興の推進を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
トップスポーツの振興							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		地域密着型トップスポーツチーム支援事業	63%	C	継続	地域密着型トップスポーツチームのホームゲームでの観客数	32.4%
						地域密着型トップスポーツチームの市内でのスポーツ教室参加者数	130.9%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
市民スポーツ活動の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		市民スポーツ活動推進事業	90%	A	改善継続	主催6大会参加者チーム数	86.3%
		学校体育施設開放事業	81%	B	継続	中学校体育施設開放利用者数	78.0%
		(評価対象外)スポーツ施設等管理運営事業					
		障がい者スポーツ推進事業	100%	A	継続	障がい者スポーツの振興に関するイベント件数	170.0%
		全国高校総体(2022)推進事業	94%	A	完了	全国高校総体実施準備進捗率	100.0%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 B
	政策	訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	

1 政策の概要

訪れたい観光・MICE（マイス）の振興を図るため、観光に携わる様々な主体が連携・協力し、魅力あるイベントの振興など、観光資源の活用と創出に取り組むとともに、旅行者が安心して快適に、移動、滞在、観光ができる受入環境を整備します。

また、本市の観光都市としてのブランドイメージを創出するとともに、国内外への、様々な媒体を活用した効果的・戦略的な情報発信と、MICE（マイス）による観光客誘致の推進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
観光客受入環境の整備	95%	A
観光客誘致の推進	61%	C
平均	78%	B

3 政策の評価

訪れたい観光・MICE（マイス）の振興に向けて、2施策に取り組んだ。

「観光客受入環境の整備」では、設定する2つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「観光客誘致の推進」では、設定する3つの成果指標のうち、まつり・イベント入込客数及びコンベンション数において、新型コロナウイルス感染症の影響による開催日数の減少や外国人の入国制限などから、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は78%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
観光客受入環境の整備	29.6%	13.5%	63.5%
観光客誘致の推進	25.9%	19.9%	60.9%
平均	27.8%	16.7%	62.2%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


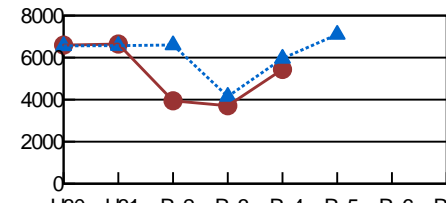
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興			課・室名	観光交流課
	施策	観光客受入環境の整備			電話番号	087-839-2416


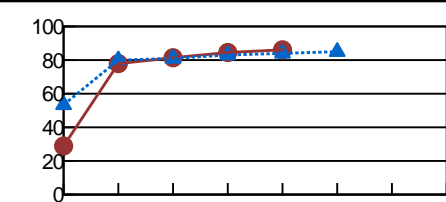
1 施策の目的

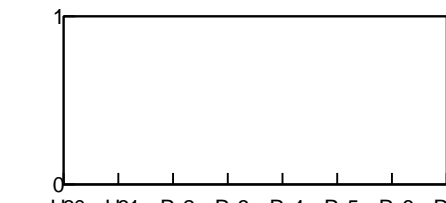
対象 (誰、何を対象としているか)
観光資源及び観光客・MICEに関わる全ての事業者、市民、行政機関等

意図 (どのような状態にしたいのか)
受入態勢を充実させ、訪れる人の満足度が向上し、再来訪意向の割合が高まる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
成果指標	観光施設等利用者数	千人	3,945	3,710	5,437	7,100	7,100	 目標達成度 (達成度) 91.2% 27点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための移動制限や外国人の入国制限等の緩和により、令和3年度より大幅に回復したものの、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
成果指標	香川県への再来訪意向割合	%	81.4	84.5	86.1	85	85	 目標達成度 (達成度) 102.9% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	「ぜひ来たい」の割合が令和3年度の40.2%から37.3%に減少、「来たいと思う」の割合が44.3%から48.8%に増加し、これらの合計は86.1%となり、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
成果指標								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	30位 (25.5%)	16位 (33.1%)	17位 (29.6%)
不満度	24位 (16.7%)	21位 (18.2%)	43位 (13.5%)
重要度	34位 (65.6%)	30位 (70.9%)	32位 (63.5%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	902,118	1,368,132	729,710	1,353,624
人件費	114,101	115,138	114,131	114,131
トータルコスト	1,016,219	1,483,270	843,841	1,467,755

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
観光キャッチコピーやロゴマークの普及を推進するとともに、行政、民間、市民が一体となった観光まちづくりの推進体制を構築することによって、観光関連事業者による持続可能な事業の創出及び実施を積極的に促していく必要がある。

施策推進の方向性
高松ならではの歴史や文化などの地域特性を活用しながら、新たな観光資源の発掘及び情報発信、魅力あるハード整備の実施、ポストコロナを見据えて観光客を受け入れる市民等の機運の醸成などを通して、来訪者の満足度を向上する受入環境を形成し、魅力のある観光まちづくりを推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
観光資源の活用と創出							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		観光イベント振興事業	59%	C	改善継続	まつり・イベント入込み客数	48.3%
		観光ボランティアガイド育成事業	89%	A	継続	観光施設等利用者数	91.1%
		観光連携プラットフォーム推進事業	80%	B	継続	香川県の延べ宿泊者数	82.8%
		高松城跡（玉藻公園）を活かした観光振興事業	94%	A	改善継続	高松城跡（玉藻公園）入園者数	102.2%
		屋島活性化推進事業	89%	A	継続	屋島山上入込客数	90.5%
		観光客受入環境整備事業	100%	A	継続	Wifi（外国語）アクセス件数	125.7%
						香川県への再来訪意向割合	102.5%
		温泉をいかした塩江地域の観光振興事業	95%	A	拡充	塩江温泉郷観光入込客数	97.5%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


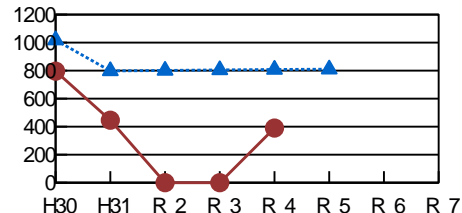
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 C	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興			課・室名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進			電話番号	087-839-2416

1 施策の目的


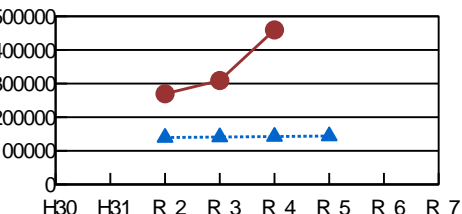
対象 (誰、何を対象としているか)
国内外の観光旅行及びMICEを予定している人

意図 (どのような状態にしたいのか)
本市への観光客及び交流人口が増加する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	まつり・イベント入込客数	千人	0	0	390	810	810	 目標達成度 (達成度) 48.3% 14点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として、開催日数を少なくするなど、規模を一部縮小して開催したため、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	コンベンション数	件	24	43	111	306	306	 目標達成度 (達成度) 37.4% 11点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための移動制限や外国人の入国制限の影響を受け、目標を達成することができなかったものの、前年度から大幅に回復している。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	エクスペリエンス高松 (ホームページ) 閲覧件数	件	269,660	309,110	459,531	144,000	144,000	 目標達成度 (達成度) 322.5% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	本市ならではの体験型コンテンツや観光資源を紹介する記事を蓄積するとともに、旅ナカでのお役立ち情報の充実を図る等、サイトのクオリティの底上げを図り、令和4年度は瀬戸内芸術祭の情報発信も加わり、ホームページ閲覧数は目標を達成することができた。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	54位 (18.3%)	40位 (24.2%)	27位 (25.9%)
不満度	22位 (16.9%)	30位 (15.0%)	19位 (19.9%)
重要度	50位 (56.3%)	46位 (61.0%)	39位 (60.9%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	149,311	141,509	248,190	279,427
人件費	41,450	43,941	43,557	43,557
トータルコスト	190,761	185,450	291,747	322,984

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>香川県MICE誘致推進協議会の発足に伴い、政府系国際会議や大規模MICEの誘致及び開催支援体制の強化が図られているところであり、政府系国際会議の誘致に向けて県との連携を更に緊密にする必要がある。</p> <p>また、参加者向けプロモーション映像を効果的に活用し、MICE誘致を促進する。</p> <p>また、「エクスペリエンス高松」やSNS、観光パンフレットにおいて、更なる観光資源の発掘や効果的な観光情報発信を行う方法について検討を行うとともに、インスタグラムを効果的に活用することで、本市の魅力を若い世代にも拡散していく。</p>

施策推進の方向性
<p>平成29年3月に策定した高松市MICE振興戦略に基づき、（公財）高松観光コンベンション・ビューローや香川県MICE誘致推進協議会と連携しながら、本市ならではのMICE振興を図る。あわせて、「エクスペリエンス高松」や観光パンフレットにおいて、本市ならではの体験型コンテンツの紹介及び旅ナカでのお役立ち情報の充実を図ることで、高松の魅力を発信する観光宣伝活動を行うとともに、県や（公財）高松観光コンベンション・ビューロー等と連携した誘客促進策を展開する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
MICE(マイス)の誘致促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		国際観光都市推進事業	36%	D	継続	観光案内所利用者数(外国人)	18.2%
		観光コンベンション振興推進事業	79%	B	改善継続	高松シンボルタワー来場者数	74.4%
		MICE振興事業	53%	D	改善継続	コンベンション開催件数	37.4%

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画 画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 D
	政策	国際・国内交流の推進と定住の促進	

1 政策の概要

海外の姉妹・友好都市等との親善交流や民間団体への助成を通して、国際交流の推進を図るとともに、地域に暮らす全ての人々が文化や習慣の違いを認めながら、共に生活していく多文化共生のまちづくりを進めます。
また、国内の各都市との交流を推進することにより、交流人口の増加や地域の活性化に努めます。
また、たかまつ移住応援隊による市民目線での本市の魅力発信など、移住・交流の促進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
国際・国内交流の推進	21%	D
移住・交流の促進	63%	C
平均	42%	D

3 政策の評価

国際・国内交流の推進と定住の促進に向けて、2施策に取り組んだ。
「国際・国内交流の推進」では、設定する2つの成果指標において、新型コロナウイルス感染症の影響などから、目標に届かなかった。
「移住・交流の促進」では、設定する2つの成果指標のうち、年間社会増において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は42%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「D」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
国際・国内交流の推進	17.9%	12.0%	44.6%
移住・交流の促進	14.5%	20.1%	51.4%
平均	16.2%	16.1%	48.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


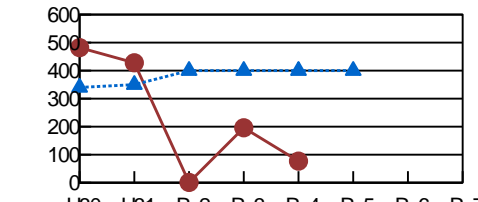
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価	D	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	国際・国内交流の推進と定住の促進				課・室名	都市交流室
	施策	国際・国内交流の推進				電話番号	087-839-2197


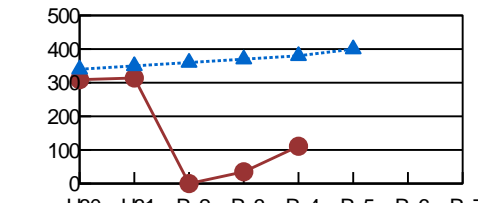
1 施策の目的

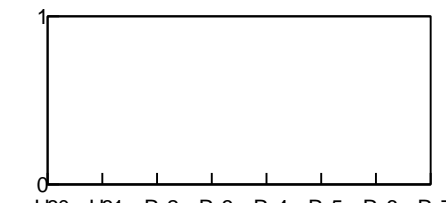
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
海外の姉妹・友好都市や国内の提携都市等との多彩な交流活動を推進し、国内外の様々な地域との相互理解を深める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数	人	1	196	77	400	400	 目標達成度 (達成度) 19.3% 5点
	成果状況 / 達成度評価 新型コロナウイルス感染症の影響により、姉妹・友好都市等との交流がオンラインでの実施にとどまったことなどから、目標を達成することができなかった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	国内の提携都市との交流事業参加者数	人	0	35	111	400	400	 目標達成度 (達成度) 29.2% 8点
	成果状況 / 達成度評価 新型コロナウイルス感染症の影響により、国内の提携都市との相互訪問による交流事業を、人数制限を設けて実施したことから、交流事業参加者数は前年度より増加したものの、目標を達成することができなかった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	57位 (15.3%)	49位 (21.6%)	55位 (17.9%)
不満度	46位 (12.3%)	55位 (10.4%)	50位 (12.0%)
重要度	58位 (46.0%)	58位 (49.3%)	58位 (44.6%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	14,427	14,308	16,189	34,574
人件費	42,124	41,601	38,393	38,393
トータルコスト	56,551	55,909	54,582	72,967

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
国際交流・国内交流ともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、交流事業を計画どおりには実施することができなかった。今後、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえた、交流事業の在り方等について検討する必要がある。

施策推進の方向性
国際交流においては、姉妹・友好都市等との交流を推進することにより、市民が異なる文化や習慣を理解し、尊重することのできる国際感覚の醸成を図る。 国内交流においては、提携都市との交流を推進することにより、人が行きかう、活力あるまちづくりを進める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) D		
多文化共生のまちづくり							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		多文化共生推進事業	38%	D	継続	通訳・翻訳回数	27.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) D		
国際交流の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		国際交流推進事業	36%	D	継続	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数	19.3%
		(評価対象外)魅力にあふれ人が輝く創造都市推進事業					
基本事業名					(総合評価) C		
国内交流の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		姉妹城都市等観光交流事業	73%	B	継続	交流イベント等開催回数	66.7%
		国内交流推進事業	47%	D	継続	交流事業参加者数	29.2%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


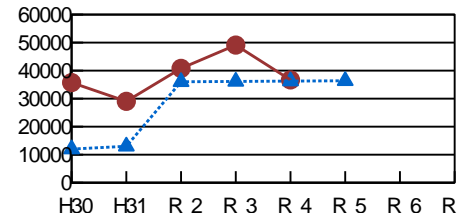
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価	C	評価担当	局名	市民政策局
	政策	国際・国内交流の推進と定住の促進				課・室名	移住・定住促進室
	施策	移住・交流の促進				電話番号	087-839-2143


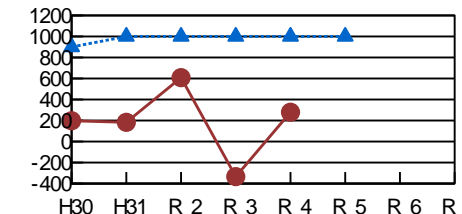
1 施策の目的

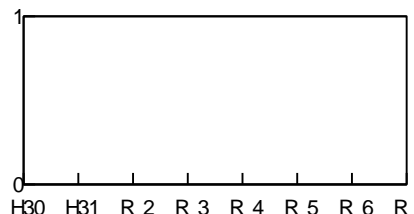
対象 (誰、何を対象としているか)
市外に居住しており、地方への移住を考えている人

意図 (どのような状態にしたいのか)
首都圏に居住している若い世代を中心に、本市への移住者を増加させることにより、たかまつ創生総合戦略に掲げる数値目標の一つである「令和6年に1年間の社会増を1,000人」の実現を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	高松市移住ナビ (ホームページ) 閲覧件数	件	40,802	49,116	36,684	36,380	36,380	 目標達成度 (達成度) 101.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	高松市移住ナビの閲覧件数は、前年度より減少したものの目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	年間社会増	人	608	-334	279	1,000	1,000	 目標達成度 (達成度) 27.9% 8点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和4年の社会動態は、令和3年の社会減から社会増に転じたが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	60位 (13.6%)	52位 (19.9%)	60位 (14.5%)
不満度	21位 (17.5%)	24位 (16.7%)	18位 (20.1%)
重要度	51位 (54.7%)	47位 (59.7%)	54位 (51.4%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	32,408	24,791	37,424	42,790
人件費	24,691	24,160	27,691	27,691
トータルコスト	57,099	48,951	65,115	70,481

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>働き方の多様化や転職なき移住に対する関心の高まりなど、移住・定住促進施策を取り巻く環境の変化を踏まえ、これまでの「高松市移住・定住促進方策」を見直し、令和5年3月に「たかまつライフ促進プラン」を策定した。</p> <p>若い世代を中心に、本市から大都市圏への転出超過の傾向が継続しているため、今後、同プランに基づく、大都市圏在住者の転職なき移住の促進や市内出身の若者のUターンにつながる効果的な取組の推進、東京圏等におけるシティプロモーションの取組と連携した関係人口の更なる創出・拡大に取り組む必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>本市が移住先として選ばれるよう、テレワークを活用した柔軟で多様な働き方の広がりなど、社会情勢の変化を踏まえながら、転職なき移住や二地域居住の促進、関係人口の創出・拡大につながる独自性のある取組のほか、若者や子育て世代のUターン移住や地元定着につながる取組を積極的に推進する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
選ばれる地域づくりの推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		移住・定住促進事業	58%	C	改善継続	年間社会増（1月～12月）	27.9%
						本市主催の移住・定住促進のためのイベント等への参加者数	71.7%
		政策コンテスト開催事業	91%	A	継続	アンケート結果による愛着が高まったとする割合	105.3%
		生涯活躍のまちづくり推進事業	60%	C	改善継続	50代及び60代の市民における「住みやすさ」に対する市民満足度	97.9%
						コミュニティプランに生涯活躍のまちの考え方を盛り込んだコミ協の数	25.0%

4 安全で安心して暮らし続けられるまち

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成

総合評価
B

1 政策の概要

安全で安心して暮らせる社会環境の形成を図るため、防災体制の整備・充実により、南海トラフ地震を始めとする各種災害への対応能力の向上を図るとともに、災害・緊急時において、迅速かつ的確に対応できる消防・救急の充実強化や防災・減災対策の充実に努めます。

また、交通事故のない社会を目指し、市民及び警察等関係機関と連携した取組など、交通安全対策の充実に努めます。

また、防犯体制の整備や食品・環境衛生対策など生活衛生の向上、消費者の権利保護と自立促進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
消防・救急の充実強化	71%	B
防災・減災対策の充実	90%	A
交通安全対策の充実	93%	A
防犯体制の整備	100%	A
生活衛生の向上	56%	C
消費者の権利保護と自立促進	96%	A
平均	84%	B

3 政策の評価

安全で安心して暮らせる社会環境の形成に向けて、6施策に取り組んだ。

「防災・減災対策の充実」、「防犯体制の整備」及び「消費者の権利保護と自立促進」の3施策では、設定する3つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「消防・救急の充実強化」では、設定する2つの成果指標について、要請者の高齢化による身体的要因の影響などにより、目標に届かなかった。

「交通安全対策の充実」では、設定する2つの成果指標のうち、人口10万人当たりの交通事故による死者数において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

「生活衛生の向上」では、設定する2つの成果指標のうち、食品衛生等違反指導率において、改正食品衛生法の施行等に伴う許可施設数の減少などから、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は84%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
消防・救急の充実強化	55.0%	7.1%	80.3%
防災・減災対策の充実	33.2%	14.6%	78.5%
交通安全対策の充実	30.0%	29.0%	78.4%
防犯体制の整備	24.2%	22.7%	74.6%
生活衛生の向上	31.1%	10.1%	59.1%
消費者の権利保護と自立促進	20.9%	8.0%	46.3%
平均	32.4%	15.3%	69.5%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


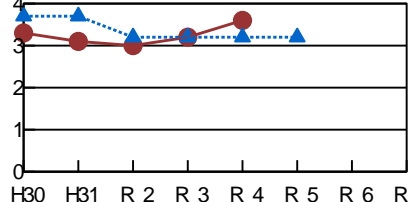
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 B	局名	消防局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課・室名	消防局総務課
	施策	消防・救急の充実強化		電話番号	087-861-2502


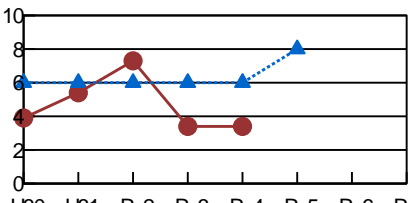
1 施策の目的

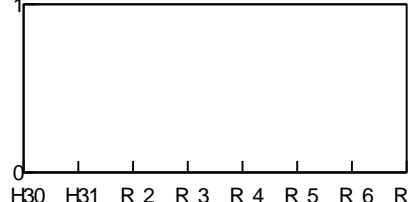
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、これらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行う。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	出火率	%	3	3.2	3.6	3.2	3.2	 目標達成度 (達成度) 87.5% 26点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	枯草火災が増えるなど、火災件数が前年比14.7%増加したことにより、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標	救命率	%	7.3	3.4	3.4	8	8	 目標達成度 (達成度) 56.7% 17点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	救命率は昨年と同値であり、目標の6%を大幅に下回った。要請者の高齢化による身体的要件が影響していると考えられる。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
成果指標								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	うごき
満足度	1位 (49.7%)	1位 (52.3%)	1位 (55.0%)	
不満度	60位 (7.8%)	60位 (7.8%)	60位 (7.1%)	
重要度	12位 (78.2%)	4位 (84.7%)	4位 (80.3%)	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	857,325	1,040,220	903,523	1,307,593
人件費	3,703,590	3,729,700	3,704,580	3,719,548
トータルコスト	4,560,915	4,769,920	4,608,103	5,027,141

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>ハード面における消防力の充実・強化を図るため、老朽化した消防署所の再整備及び消防車両の更新等を計画的に進める必要がある。また、消防屯所の整備においては、地域防災の拠点であることから、地震、津波、高潮及び洪水等の対応も考慮した整備を行う必要がある。</p> <p>一方、ソフト面では、消防需要の多様化に対応するため、消防団を始めとする地域コミュニティなど関係団体との連携を強化し、地域が持つ防災力を高め、総合的な消防力の強化に努める必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>ハード面における消防力の充実・強化を図るため、老朽化した消防署及び消防屯所の再整備並びに消防車両の更新等を計画的に進める必要がある。</p> <p>一方、ソフト面では、地域コミュニティの変容や高齢化、人口減少等による消防需要の多様化に対応するため、消防団を始めとする関係団体との連携強化により地域防災力を高め、総合的な消防力の強化に努める必要がある。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
消防団の充実・強化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 消防団活動推進事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
消防施設・設備の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 消防屯所整備事業					
		(評価対象外) 消防職員研修事業					
		(評価対象外) 消防活動事業					
		(評価対象外) 消防署所管理事業					
		(評価対象外) 消防事務管理事業					
		(評価対象外) 消防屯所管理事業					
		(評価対象外) 消防車輛整備事業					
		(評価対象外) 消防水利整備事業					
		(評価対象外) 消防業務受託事業					
		北消防署再整備事業	90%	A	継続		

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


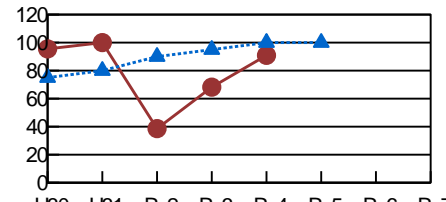
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	総務局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	危機管理課
	施策	防災・減災対策の充実			電話番号	087-839-2184

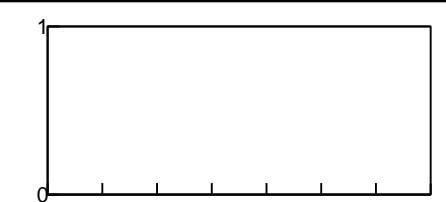
1 施策の目的

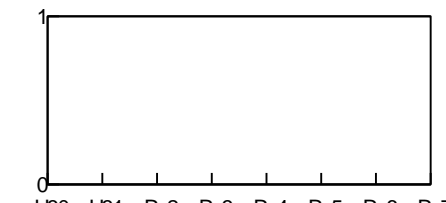
対象 (誰、何を対象としているか)
市民等

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民等の防災意識を高めるとともに、地域及び国・県等防災関係機関と連携し、防災・減災対策の充実を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	地域における防災訓練の実施率	%	38.6	68.2	90.9	100	100	 目標 達成度 (達成度) 90.9% 27点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響が依然として大きく、訓練実施を見合わす地域が多かったが、令和4年度は感染症対策に配慮して訓練を再開するよう指導したことにより、実施率が前年比22.7ポイント向上した。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) —
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) —
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	26位 (27.2%)	21位 (30.3%)	10位 (33.2%)
不満度	32位 (15.4%)	33位 (14.7%)	39位 (14.6%)
重要度	14位 (77.5%)	15位 (77.8%)	7位 (78.5%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	297,915	310,351	249,784	251,692
人件費	116,195	117,327	117,050	117,199
トータルコスト	414,110	427,678	366,834	368,891

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【総務局】防災ラジオの電波を受信しにくい地域の改善など、災害時の緊急放送体制の整備を進める。</p> <p>【都市整備局】大雨の発生頻度が高まっており、県と連携した急傾斜地崩壊防止事業を推進する。また、住宅・建築物について、国の補助制度を活用し、耐震化を促進する。さらに、鉄道事業者が実施する長寿命化事業の費用の一部を助成し、鉄道施設の長寿命化を推進する。</p> <p>【消防局】従来型の訓練に加え、新たな訓練企画を提案するなど、実効性のある訓練の実施を推進する。</p>

施策推進の方向性
安全で安心して暮らせる環境整備のため、着実に各事業を継続し実施する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
備蓄品や防災資機材の確保							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 水防対策事業					
		災害時緊急物資備蓄事業	94%	A	継続	賞味期限切れ前備蓄物資の総数	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
市民及び地域の防災意識と防災力の向上							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		自主防災組織等育成事業	97%	A	継続	避難所運営訓練又は安否確認訓練実施率	115.4%
		(評価対象外) 防災事業					
		(評価対象外) 国民保護推進事業					
		地域防災対策事業	65%	C	拡充	高松市民防災講演会参加人数	56.0%
		(評価対象外) 地震災害等救援事業					
		(評価対象外) 地域防災計画見直し事業					
		市民防災力向上推進事業	52%	D	継続	ぼうさいまちカフェ年間参加人数	42.8%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	くらし安全安心課
	施策	交通安全対策の充実			電話番号	087-839-2555


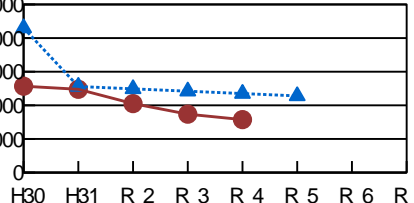
1 施策の目的

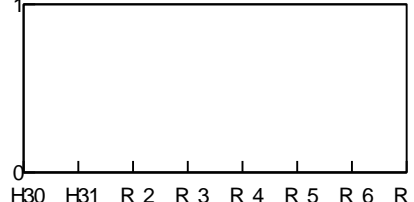
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
交通安全教育・啓発活動を推進し、交通安全意識の向上を図り、市民が道路を安心して、安全に通行できる環境を整える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	人口10万人当たりの交通事故による死者数	人	4.3	2.4	3.6	3.23	3.23	 目標達成度 (達成度) 89.2% 26点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	交通事故による死者数は、令和3年の10人(うち高齢者5人)から、令和4年は15人(うち高齢者13人)と5人増加し、人口10万人当たりの交通事故死者数が1.5倍の3.6となっていることから、更なる交通安全教育・啓発及び交通環境の整備の推進が必要である。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	交通事故発生件数	件	2,051	1,737	1,575	2,280	2,280	 目標達成度 (達成度) 133.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	平成18年をピークに交通事故発生件数は年々減少しており、令和4年も対前年比90.7%の件数と順調に推移している。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	
満足度	27位 (27.0%)	29位 (28.5%)	16位 (30.0%)	
不満度	3位 (30.9%)	4位 (27.0%)	4位 (29.0%)	
重要度	7位 (79.7%)	16位 (77.4%)	8位 (78.4%)	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	123,174	129,608	116,063	109,137
人件費	83,948	80,936	78,208	72,370
トータルコスト	207,122	210,544	194,271	181,507

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>高齢者に対する交通安全対策を推進するとともに、地域との協働で交通マナーの一層の向上に取り組んでいるほか、交通安全施設整備による安全対策を図るなど、安全な道路環境整備を推進している。</p> <p>今後も、交通安全教育や啓発活動に取り組むとともに、道路環境整備の効果的な推進により、交通事故防止に努める必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>令和4年度は、市民満足度調査において満足度が向上したものの、不満度は現状維持であるため、引き続き、交通安全対策の充実に向け、各種事業を推進する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
交通安全教育・啓発の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		交通安全教育等推進事業	57%	C	改善継続	幼稚園、保育所、小学校、中学校交通安全教室参加者数	56.7%
						高齢者交通安全教室等参加者数	40.2%
		交通安全啓発推進事業	57%	C	改善継続	交通安全フェア参加者数	24.3%
						統一街頭キャンペーン参加者数	73.3%
		高齢者等交通安全啓発推進事業	60%	C	改善継続	65歳以上の運転免許証自主返納者数	65.0%
						高齢者交通安全教室等参加者数	40.2%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


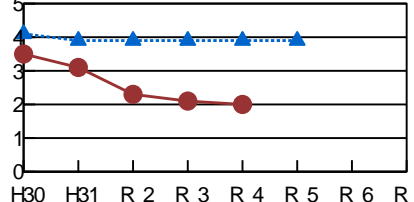
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	くらし安全安心課
	施策	防犯体制の整備			電話番号	087-839-2555

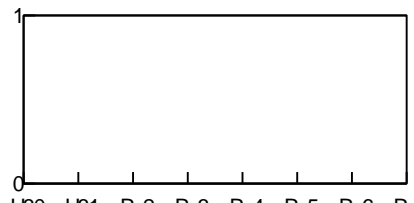
1 施策の目的

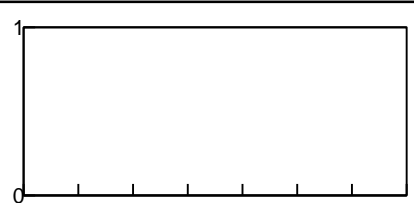
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
犯罪の未然防止や、犯罪などを発生させない環境づくりを推進し、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組むとともに、各地域コミュニティ協議会が主体となった防犯活動を活性化させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	人口千人当たりの街頭犯罪等発生件数	件	2.3	2.1	2	3.9	3.9	 目標 達成度 (達成度) 148.7% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	全国の刑法犯認知件数は前年比5.8%増で20年ぶりに増加に転じたものの、防犯活動の推進等の効果もあり、目標は達成した。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	33位 (24.3%)	34位 (26.3%)	35位 (24.2%)
不満度	8位 (23.9%)	12位 (21.9%)	13位 (22.7%)
重要度	13位 (77.9%)	13位 (78.3%)	15位 (74.6%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	81,105	84,774	83,836	90,585
人件費	5,986	6,040	5,987	5,987
トータルコスト	87,091	90,814	89,823	96,572

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>単位自治会の加入率が年々低下し、高齢者世帯が増加する中、個々の防犯意識の高揚を図りつつ、地域コミュニティが主体となった犯活体制を構築する必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>犯罪の未然防止や犯罪などを発生させない環境づくりを一層進めるため、引き続き、地域の単位自治会が管理する防犯灯の新設や維持管理に要する費用に対し、支援を行うほか、防犯協会とも連携し、防犯意識の高揚を図るための取組を推進する。 また、防犯カメラの設置については、事業元である香川県警察の予算の縮小傾向が継続する場合、今後の補助内容について見直しを図っていく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
防犯意識の普及啓発と防犯活動の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		防犯活動推進事業	81%	B	継続	青色防犯活動助成達成率	57.0%
						人口千人当たりの街頭犯罪等発生件数	148.7%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


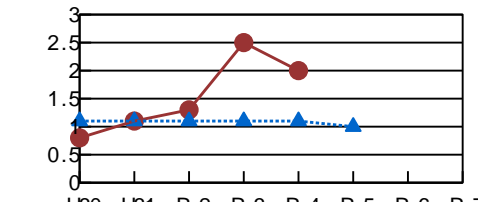
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 C	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	生活衛生課
	施策	生活衛生の向上			電話番号	087-839-2865


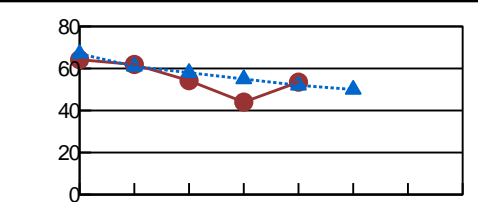
1 施策の目的

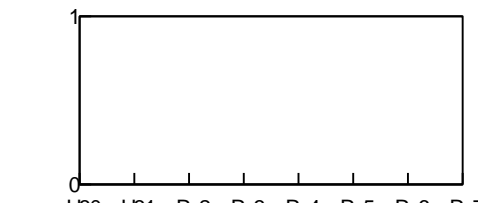
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
飲食店営業施設等の食品関係営業施設や毒物劇物営業施設、旅館業営業施設等諸営業施設、ペットショップ等の動物取扱施設における監視・指導や流通食品の収去検査を行うほか、墓地、斎場の安定的な維持・運営等を実施することにより、衛生水準の向上に努め、安全で快適な市民生活の推進に寄与する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	食品衛生等違反指導率	%	1.3	2.5	2	1	1	 目標達成度 (達成度) 18.2% 5点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
令和3年6月に食品衛生法が改正され、許可制度の見直しにより許可施設数が減少した一方、HACCPに沿った衛生管理の義務化等により、指導件数が増加したため、違反指導率の目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	犬・猫の殺処分率	%	54.2	44	53.5	50	50	 目標達成度 (達成度) 97.1% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
新型コロナウイルス感染症の影響で抑制されていた社会活動が再開し、野犬の目撃情報等が多くなったことなどにより、犬の収容数が増加した。また、多頭飼育等に起因する猫の引取り数が増加した。このような犬猫は譲渡困難なものが多く、譲渡数が減少し、殺処分率の目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	20位 (29.3%)	27位 (28.9%)	14位 (31.1%)
不満度	42位 (12.8%)	53位 (11.5%)	56位 (10.1%)
重要度	40位 (61.7%)	37位 (65.5%)	44位 (59.1%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	394,279	437,762	512,113	625,027
人件費	322,998	324,273	337,528	352,496
トータルコスト	717,277	762,035	849,641	977,523

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【市民政策局】墓地環境の適正な維持管理及び需要に応じた墓所の供給が求められている。また、施設の適正な維持管理により、斎場業務を円滑に実施するほか、市民葬儀制度については、事業開始当初と比べ、葬儀形態も大きく変化し、定型的な葬儀スタイルが市民ニーズに沿わなくなってきたことから、令和4年7月末をもって廃止とした。</p> <p>【健康福祉局】食に関する市民の関心が高まったことなどから、食品の安全確保対策を、より一層強化するほか、各種衛生対策や動物愛護の普及啓発等を積極的に実施する。</p>

施策推進の方向性
<p>【市民政策局】直ちの新規区画の整備は行わないこととするが、高松市営墓地の整備及び管理についての方針に基づき、今後の墓地整備の検討を進める。また、市斎場施設の修繕を計画的に実施する等、適正な維持管理に努め、斎場業務を円滑に実施する。</p> <p>【健康福祉局】食品衛生法に基づく各種営業施設等に対する監視・指導などの食品衛生対策を推進するほか、動物愛護の推進を図ることにより、引き続き、生活衛生の向上に取り組んでいく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
毒物・劇物衛生対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 毒物劇物監視指導事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
食品衛生対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 食品衛生監視指導事業					
		(評価対象外) 衛生試験検査事業					
		(評価対象外) 食肉衛生検査事業					
基本事業名					(総合評価) A		
環境衛生対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		害虫駆除事業	9%	A	継続	衛生害虫(主に蚊)媒介感染症罹患患者数(海外渡航後発症等を除く)	100.0%
		公衆浴場施設改善事業等助成事業	85%	B	継続	一般公衆浴場数(銭湯)	83.3%
		(評価対象外) 環境衛生諸営業等監視指導事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
動物愛護の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 動物愛護管理事業					
		(評価対象外) 動物愛護管理基金積立事業					
		犬猫一時保管施設整備事業	90%	A	継続	殺処分率	97.1%
		(評価対象外) 動物愛護センター管理運営事業					
基本事業名					(総合評価) B		
墓地、斎場の安定的な維持、運営							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		墓園・墓地整備事業	96%	A	継続	新規墓所使用許可数(累計)	95.6%
		(評価対象外) 墓園・墓地管理事業					
		(評価対象外) 斎場等管理運営事業					
		市民葬儀事業	73%	B	廃止	市民葬儀利用率	90.8%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


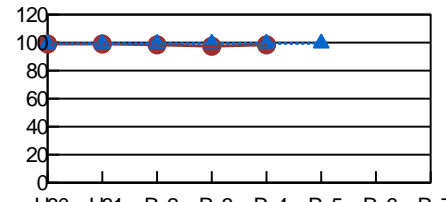
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成			課・室名	くらし安全安心課
	施策	消費者の権利保護と自立促進			電話番号	087-839-2067

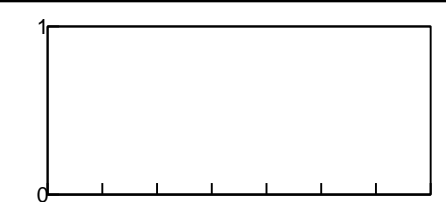
1 施策の目的

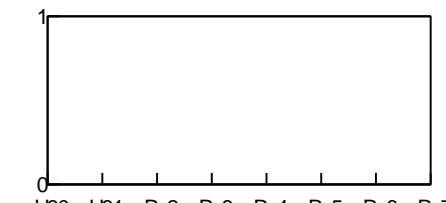
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
消費者が安心・安全に暮らせるために、賢い消費者として自立促進を行う。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	消費生活相談における解決割合	%	98.4	97.4	98.4	99.5	99.5	 目標 達成度 (達成度) 99.0% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	全体の相談件数は、前年度に比べ293件増加し、相談内容も多様化・複雑化していることから、最新の傾向を把握し、消費者に対する適切な助言等の対応が必要である。また、相談員が、適切な助言等を行えるよう研修等に参加し相談業務等のスキルアップを行う。なお、目標はほぼ達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	53位 (18.4%)	57位 (18.4%)	43位 (20.9%)
不満度	58位 (9.7%)	43位 (12.8%)	59位 (8.0%)
重要度	55位 (50.9%)	59位 (48.8%)	57位 (46.3%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	12,679	13,239	12,951	14,991
人件費	20,576	20,763	22,452	22,452
トータルコスト	33,255	34,002	35,403	37,443

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>今後も消費者団体を支援しながら、より連携を強化していく。また、年々手口が巧妙化している悪質商法に対応できるよう、消費生活センターの相談体制堅持及び機能強化を行い、消費生活における安全安心を確保していくことが求められている。特に、消費生活相談については、相談件数が令和3年度に比べて293件増加しており、多様化・複雑化する相談内容に対し、適切な助言等の対応を行うため、最新の傾向を把握する必要がある。また、4名の相談員の資質向上のため、全国規模の研修に参加し、知識・スキルのアップデートが求められている。</p>

施策推進の方向性
<p>消費者の利益の確保及び消費者被害のより一層の救済を目指す。そのために、消費者が参加できるイベント・機会の提供、消費生活相談員による相談事業はもとより、出前講座の実施及び消費者団体の支援等を実施し、賢い消費者の育成を行い、消費者保護を推進する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
消費生活相談機能の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)消費生活相談事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
消費者団体への活動支援と運営の活性化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		消費者団体支援事業	94%	A	継続	高松市消費者団体連絡協議会主催事業の参加者数	248.5%
基本事業名					(総合評価) A		
消費者の権利保護							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		消費者啓発事業	94%	A	継続	消費者月間事業等の満足度	108.8%
						高松市消費者団体連絡協議会主催事業の参加者数	248.5%
		(評価対象外)計量検査事業					

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	

1 政策の概要

環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を図るため、ごみの減量と再資源化を推進するとともに、一般廃棄物、産業廃棄物の適正処理や不法投棄の防止に努めます。
また、環境保全意識の啓発等の環境保全活動を推進するとともに、再生可能エネルギーの利用促進などの地球温暖化対策を行い、低炭素社会の構築を目指します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
ごみの減量と再資源化の推進	91%	A
廃棄物の適正処理	91%	A
不法投棄の防止	95%	A
地球温暖化対策の推進	81%	B
環境保全活動の推進	80%	B
平均	87%	A

3 政策の評価

環境と共生する持続可能な循環型社会の形成に向けて、5施策に取り組んだ。
「ごみの減量と再資源化の推進」では、設定する2つの成果指標のうち、1人1日当たりの資源化量において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。
「廃棄物の適正処理」では、設定する2つの成果指標のうち、一般廃棄物の年間埋立処分量において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。
「不法投棄の防止」では、設定する2つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。
「地球温暖化対策の推進」では、設定する2つの成果指標のうち、地球温暖化防止のための取組実施率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。
「環境保全活動の推進」では、設定する1つの成果指標について、目標に届かなかった。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は87%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
ごみの減量と再資源化の推進	30.6%	18.6%	72.6%
廃棄物の適正処理	39.8%	10.1%	75.8%
不法投棄の防止	24.1%	23.0%	69.2%
地球温暖化対策の推進	21.5%	17.1%	62.8%
環境保全活動の推進	25.6%	13.4%	61.4%
平均	28.3%	16.4%	68.4%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


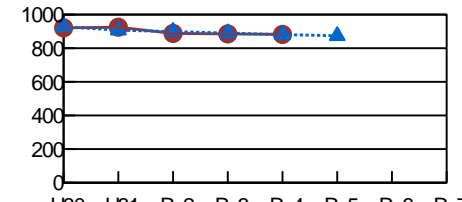
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成			課・室名	ゼロカーボンシティ推進課
	施策	ごみの減量と再資源化の推進			電話番号	087-839-2393


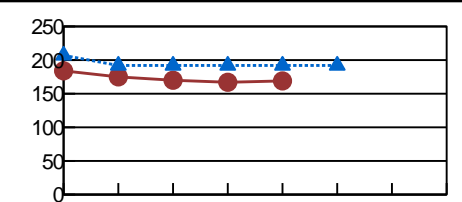
1 施策の目的

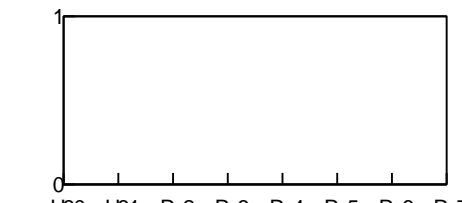
対象 (誰、何を対象としているか)
ごみを排出する市内の家庭や事業所

意図 (どのような状態にしたいのか)
ごみの減量と再資源化の推進により、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	1人1日当たりのごみ排出量	g/人・日	888	885	882	874	874	 目標達成度 (達成度) 99.9% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
ガイドブック等により正しい分別やリサイクルの推進等の周知啓発を行い、市民・事業者の「ごみの減量と再資源化」に対する意識向上を図った結果、概ね目標を達成することができた。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	1人1日当たりの資源化量	g/人・日	170	167	169	192	192	 目標達成度 (達成度) 88.0% 26点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
資源ごみや小型家電等のリサイクル、正しいごみの分別方法の周知等、各種事業の実施により実績は向上したものの、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	
満足度	16位 (30.7%)	20位 (30.4%)	15位 (30.6%)	
不満度	18位 (18.1%)	22位 (17.8%)	25位 (18.6%)	
重要度	19位 (73.6%)	17位 (76.3%)	18位 (72.6%)	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	295,088	357,035	356,948	398,115
人件費	40,029	40,393	34,426	34,426
トータルコスト	335,117	397,428	391,374	432,541

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>プラスチック製品由来の廃棄物については世界的な問題となっており、市民・事業者・行政など幅広い主体が連携・協力してレジ袋有料化を機に市民のライフスタイルの変革を促し、プラスチックごみの削減につなげていくよう取り組む必要がある。</p> <p>また、食品ロス削減に向け、「高松市食品ロス削減推進法」に基づき、令和4年2月に「食品ロス削減推進計画」を策定した。国を挙げて社会全体での取組が進められている中、積極的な事業展開が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>環境と共生する持続可能な循環型社会の実現に向け、ごみの発生を抑制する2Rを中心とした積極的な情報発信を行い、市民・事業者等と連携してプラスチックごみや食品ロスの削減を始めとしたごみの減量・再資源化に資する事業を推進する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
ごみの発生抑制の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		レジ袋等削減推進事業	89%	A	継続	協定締結事業者の年間レジ袋削減枚数	90.6%
		事業系ごみ減量推進事業	77%	B	改善継続	多量排出事業者の廃棄物リサイクル率	72.6%
		食品ロス対策等推進事業	97%	A	継続	食品ロス認知度	104.0%
		プラスチックごみ対策事業	100%	A	拡充	プラスチック容器包装ごみの再資源化割合（家庭ごみ）	105.4%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


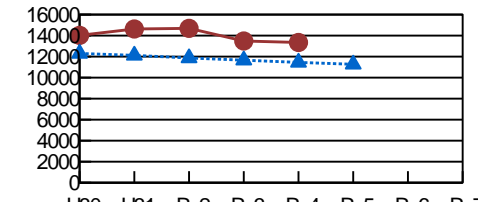
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成			課・室名	環境総務課
	施策	廃棄物の適正処理			電話番号	839-2388


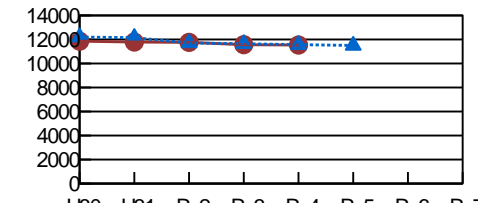
1 施策の目的

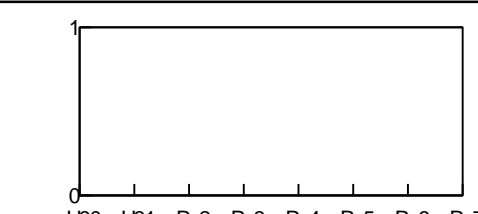
対象 (誰、何を対象としているか)
一般廃棄物 (し尿を含む) を排出する市民及び市内の事業者並びに産業廃棄物を排出する事業者や廃棄物の収集運搬・処分を行う者等

意図 (どのような状態にしたいのか)
一般廃棄物及び産業廃棄物の排出を抑制し、適正かつ効率的な処理を推進するとともに、将来に向けた安定した処理体制を構築することにより、生活環境保全及び公衆衛生の向上を図り、循環型社会の形成に寄与する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	一般廃棄物の年間埋立処分量	t	14,689	13,486	13,346	11,270	11,270	 目標達成度 (達成度) 83.4% 25点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	家庭ごみの適正処理について、ホームページや広報紙等で周知・啓発に努めた。前年度と比較すると、ごみの焼却量はほぼ横ばいであり、そのため、焼却灰等の年間埋立量も同様となり、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	産業廃棄物の不適正保管量	t	11,759	11,565	11,536	11,500	11,500	 目標達成度 (達成度) 100.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	廃棄物処理法に基づく立入検査や指導を継続的・定期的に行ったことにより、前年度と比較し、不適正保管量が減少した。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	7位 (38.0%)	8位 (37.3%)	6位 (39.8%)
不満度	53位 (10.7%)	51位 (11.7%)	56位 (10.1%)
重要度	16位 (76.4%)	14位 (78.2%)	13位 (75.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	4,663,729	4,814,788	4,839,514	5,441,072
人件費	1,355,738	1,330,386	1,297,726	1,239,575
トータルコスト	6,019,467	6,145,174	6,137,240	6,680,647

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>ごみの適正処理を確保した上で、より経済的で効率的な収集運搬体制を検討する必要がある。西部クリーンセンター等施設の適切な維持管理と効率的な運転管理を図る必要がある。今後も安定したごみ処理運営を行うため、次期ごみ処理施設の整備に取り組む必要がある。し尿等の処理については、下水道との共同処理を行っており、引き続き、適正に処理を行う必要がある。排出事業者の責任や収集運搬・処分を行う者の責務について、更に理解を深めてもらい、適正処理を推進していく必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>中間見直しを行った一般廃棄物処理基本計画に基づき、一般廃棄物の発生抑制、適正処理、資源化を推進し、ごみ処理施設の適切な維持管理を図るとともに、公衆衛生の向上及び循環型社会の形成に貢献していく。また、今後も安定したごみ処理運営を行うため、次期ごみ処理施設の整備に取り組む。し尿等の処理については、下水道との共同処理を安定的かつ適正に推進していく。産業廃棄物については、排出事業者や許可業者等に対する指導や啓発活動により、排出抑制や適正処理及び再生利用の推進を図る。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
産業廃棄物適正処理の促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 産業廃棄物適正処理指導事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
し尿の適正処理の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		災害時し尿処理事業	100%	A	継続	簡易トイレ備蓄率	100.0%
						し尿凝固剤備蓄率	100.0%
		し尿処理施設跡地利用事業	100%	A	完了	解体・跡地整備進捗率	100.0%
		(評価対象外) 離島し尿収集事業					
		(評価対象外) 衛生センター管理事業					
		(評価対象外) し尿中継貯留槽管理事業					
		(評価対象外) 衛生処理センター跡地管理事業					
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
ごみの適正処理の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) ごみ処理計画推進事業					
		ごみ適正処理指導事業	90%	A	継続	不適正管理ごみステーション対応件数	96.7%
		(評価対象外) ごみ収集運搬事業					
		(評価対象外) ごみ処理関連施設統廃合整備事業					
		(評価対象外) ごみ最終処分場管理事業					
		(評価対象外) 南部クリーンセンター管理運営事業					
		(評価対象外) 南部クリーンセンター場内整備事業					
		(評価対象外) 西部クリーンセンター管理運営事業(焼却処理)					
		(評価対象外) 一般廃棄物最終処分場整備事業					
		(評価対象外) 西部クリーンセンター管理運営事業(破碎処理)					
		(評価対象外) 西部クリーンセンター施設改良事業					
		次期ごみ処理施設整備事業	100%	A	継続	次期ごみ処理施設整備検討事業の進捗率(事業費ベース)	100.0%
		(評価対象外) 南部クリーンセンター施設整備事業				次期ごみ処理施設整備事業の進捗率	

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


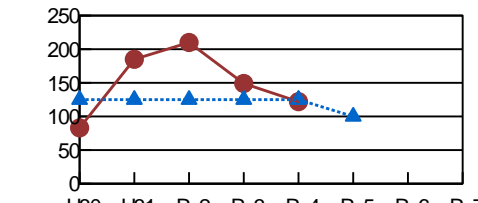
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成			課・室名	適正処理対策室
	施策	不法投棄の防止			電話番号	087-839-2370


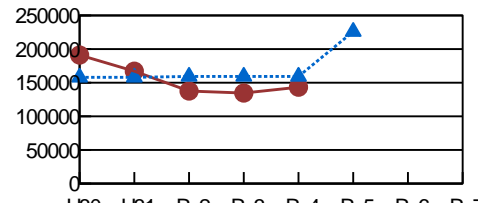
1 施策の目的

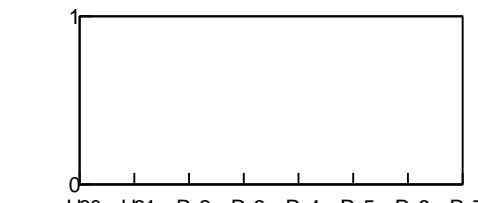
対象 (誰、何を対象としているか)
高松市内全域における不法投棄が見られる地域

意図 (どのような状態にしたいのか)
不法投棄を防止するとともに、市民の環境美化意識が高まることにより、清潔で美しい高松を実現する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	不法投棄通報、相談件数	件	210	149	122	100	100	 目標達成度 (達成度) 102.4% 30点
	成果状況 / 達成度評価		令和元年度以降、香川県からの本市域における不法投棄に関する情報提供により、通報・相談件数が増加しているが、本市における対策等により、歯止めがかかってきていると思われる。					
				成果状況の推移				
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	ボランティア清掃の参加者数	人	137,613	134,619	143,299	226,000	226,000	 目標達成度 (達成度) 90.0% 27点
	成果状況 / 達成度評価		予定されていた不法投棄撲滅クリーン作戦は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全て中止となった。また、地域のボランティア清掃活動は、新型コロナウイルスの影響が徐々に薄らいだことにより、参加者数が昨年に比べ、若干増加した。					
				成果状況の推移				
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	39位 (21.6%)	47位 (21.9%)	36位 (24.1%)
不満度	6位 (24.7%)	5位 (26.6%)	11位 (23.0%)
重要度	24位 (69.8%)	28位 (71.2%)	25位 (69.2%)

4 施策に係るコスト

	2年度(決算)	3年度(決算)	4年度(決算)	5年度(予算)
事業費	602	1,103	776	5,348
人件費	40,403	40,695	40,414	40,414
トータルコスト	41,005	41,798	41,190	45,762

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
香川県から得られる不法投棄の情報の活用や、監視パトロールの強化等による不法投棄の早期発見、早期対応を図るとともに、地域の一斉清掃活動を支援することにより、環境美化の実現に取り組む必要がある。

施策推進の方向性
関係課や関係機関、各種団体等と緊密に連携し、市民の環境美化意識を高め、地域における不法投棄の防止を図る。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
協働・連携による不法投棄防止							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		高松ふれあいクリーン事業	59%	C	継続	不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦参加者数	0.0%
						不法投棄苦情処理件数	102.4%
		不法投棄防止対策事業	94%	A	継続	不法投棄書類送検件数	140.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


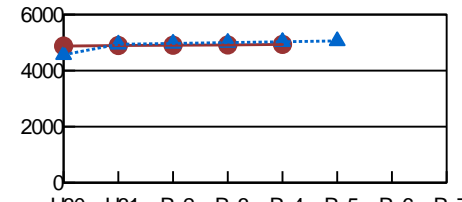
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 B	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課・室名	ゼロカーボンシティ推進課
	施策	地球温暖化対策の推進		電話番号	839-2393


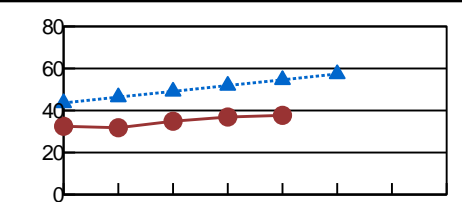
1 施策の目的

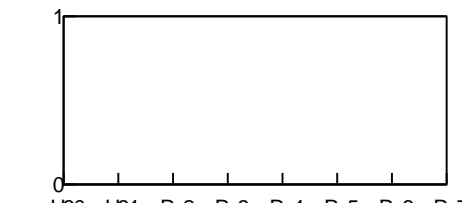
対象 (誰、何を対象としているか)
市民・事業者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民・事業者との協働を進めながら、温室効果ガスの排出抑制となる施策を推進し、地球温暖化対策を進める。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	市有施設における再生可能エネルギー発電設備の発電出力	k W	4,906	4,916	4,936	5,060	5,060	 目標達成度 (達成度) 98.1% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	これまで、小・中学校、コミュニティセンターを中心に設置しており、令和4年度は屋島コミュニティセンター、十河コミュニティセンターに設置したが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	地球温暖化防止のための取組実施率	%	34.9	36.9	37.7	57.4	57.4	 目標達成度 (達成度) 69.0% 20点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	広報媒体 (広報紙、ケーブルテレビ等) やHP、啓発展等で、温暖化防止に向けた普及啓発を実施した。 地球温暖化対策に関する市民アンケートの内容では、13項目中7項目で取組実施率が増加しており、特に「次世代自動車の導入済み」の増加率が大きい。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	59位 (14.8%)	60位 (14.3%)	42位 (21.5%)
不満度	15位 (19.0%)	18位 (19.6%)	29位 (17.1%)
重要度	31位 (67.0%)	39位 (64.9%)	34位 (62.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	92,639	53,354	38,235	49,985
人件費	36,778	37,108	46,962	46,962
トータルコスト	129,417	90,462	85,197	96,947

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
本市は、令和2年12月に高松市「ゼロカーボンシティ」宣言をし、2050年までの二酸化炭素排出実質ゼロを目指し取り組むこととしており、その実現のためには、再生可能エネルギーの更なる拡充や市民・事業者と連携したライフスタイル転換の推進が課題となっている。

施策推進の方向性
「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、令和4年3月に改定した地球温暖化対策実行計画に基づき、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを達成するため、市民・事業者のライフスタイル転換に向けた周知啓発など、具体的な取組を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
再生可能エネルギーの利用促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		低排出ガス・低公害車・省エネルギー車公用車導入事業	97%	A	継続	低公害車等占有率	115.9%
		再生可能エネルギー普及促進事業	94%	A	継続	蓄電システムへの助成件数(延べ件数)	115.7%
		(評価対象外)市有財産を活用した再生可能エネルギーの普及促進事業					
		(企業会計)東部下水処理場バイオマス発電事業	97%	A	継続	売電収入	150.9%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 B	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課・室名	環境総務課	
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2388	

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民・事業者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民・事業者・行政の協働を進めながら、一人一人が環境問題を考え、行動することにより、環境に配慮した持続可能な社会の実現を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき	
			2年度	3年度	4年度				
	環境学習参加者数	人	2,680	4,370	4,930	6,150	6,150		
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
	新型コロナウイルス感染防止のため、参加人数を制限した事業もあったため、参加者数は前年を上回ったものの、目標を達成することができなかった。								目標 達成度 (達成度) 81.2% 24点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき	
			2年度	3年度	4年度				
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
									目標 達成度 (達成度) —

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき	
			2年度	3年度	4年度				
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移						
									目標 達成度 (達成度) —

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	4位 (21.3%)	54位 (19.0%)	28位 (25.6%)
不満度	38位 (14.4%)	26位 (16.6%)	44位 (13.4%)
重要度	39位 (61.8%)	43位 (63.1%)	38位 (61.4%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	63,436	65,519	68,969	80,671
人件費	114,624	114,911	111,661	111,661
トータルコスト	178,060	180,430	180,630	192,332

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【環境局】環境学習活動や清掃活動など、市民・事業者・行政が、連携して環境保全活動に取り組む必要がある。</p> <p>【創造都市推進局】補助事業終了後も、里山やため池の保全活動が継続して実施されるよう、地域住民へ里山やため池に対する保全の大切さを認識していただくことが必要である。</p> <p>【都市整備局】市が管理する道路等の施設管理には、地元市民団体の協力が不可欠であることから、市民との協働事業として、環境意識の向上を図る必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>環境展や環境学習講座の実施などの啓発事業や、清掃活動などの環境美化、公害への対策などを継続実施することにより、環境保全活動の推進を図るとともに、ゼロカーボンシティの実現に向けて、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を目指す。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
環境保全意識の啓発							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		環境保全推進事業	74%	B	継続	環境学習講座参加者数	74.1%
		(評価対象外) 環境基本計画推進事業					
		南部クリーンセンター環境学習事業	83%	B	継続	エコホタル自主企画講座参加者数(見学会等を含む。)	82.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
環境汚染の防止							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 大気汚染防止対策事業					
		(評価対象外) 水質汚濁防止対策事業					
		(評価対象外) 公害対策事業					
		(評価対象外) 騒音・振動・悪臭規制事業					
基本事業名					(総合評価) A		
自然環境の保全・環境美化の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		「いざ里山」市民活動支援事業	91%	A	継続	里山・保全活動面積	100.0%
		環境美化推進事業	84%	B	継続	高松クリーンデーでの回収ごみの重量	131.7%
						高松クリーンデー参加者数	71.7%
		衛生組合活動促進事業	97%	A	継続	清掃活動(河川清掃等)を実施する地区衛生組合協議会数	100.0%
		(評価対象外) 公衆便所管理等事業					
		たかまつマイロード事業	95%	A	継続	清掃延長	99.1%
		(評価対象外) コミュニティ広場管理事業					
		「ため池守り隊」市民活動支援事業	83%	B	継続	事業実施箇所数	82.4%

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上	

1 政策の概要

豊かな暮らしを支える生活環境の向上を図るため、生活道路・公園の整備、緑の保全・創造を始め、良好な居住環境の整備や地籍調査の推進など、生活基盤の整備・充実を図ります。

また、自己処理水源の確保を始め、浄水場の老朽設備等の更新や耐震化、香川県広域水道企業団との連携などに取り組み、安定給水の確保を図るとともに、水質検査体制の充実による安全で良質な水の供給や持続可能な水環境の形成に努めます。

また、汚水・雨水対策の充実を図るとともに、港湾・漁港の整備や河川・水路環境の保全に努めるなど、都市基盤の充実・強化を図ります。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
居住環境の整備	96%	A
身近な道路環境の整備	100%	A
河川・港湾の整備	90%	A
みどりの保全・創造	100%	A
水の安定供給	96%	A
汚水・雨水対策の充実	98%	A
平均	96%	A

3 政策の評価

豊かな暮らしを支える生活環境の向上に向けて、6施策に取り組んだ。

「居住環境の整備」、「身近な道路環境の整備」、「みどりの保全・創造」、「水の安定供給」及び「汚水・雨水対策の充実」の5施策では、設定する8つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

「河川・港湾の整備」では、設定する2つの成果指標のうち、津波・高潮対策施設の整備率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は96%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
居住環境の整備	19.5%	23.4%	59.8%
身近な道路環境の整備	33.0%	23.1%	69.3%
河川・港湾の整備	28.9%	14.0%	62.8%
みどりの保全・創造	34.9%	12.4%	55.5%
水の安定供給	48.0%	11.8%	82.3%
汚水・雨水対策の充実	36.8%	15.4%	71.0%
平均	33.5%	16.7%	66.8%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


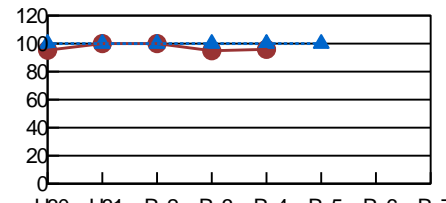
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	建築指導課
	施策	居住環境の整備			電話番号	087-839-2488


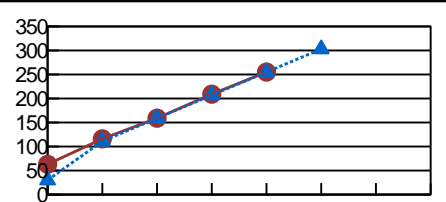
1 施策の目的

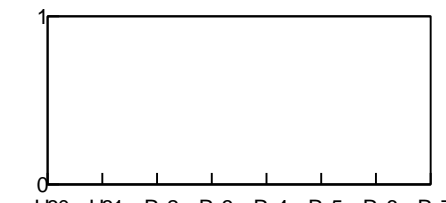
対象 (誰、何を対象としているか)
市民 (市営住宅の入居者及び入居申込者、住居表示実施区域内の住民、地籍調査計画区域内の関係権利者、開発行為をしようとする者、建築物を建築しようとする者、空き家所有者等)

意図 (どのような状態にしたいのか)
市営住宅の適切な維持管理、住居表示設定、地籍調査の実施、開発行為や建築に係る許認可事務の適正な実施、空き家等対策の実施をすることにより、居住環境の整備水準の向上を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	建築物等の完了検査済証交付率	%	100	94.9	95.9	100	100	 目標 達成度 (達成度) 95.9% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	建築主や建設業者等に完了検査の受検を周知したほか、追跡調査を実施した結果、完了検査済証交付率は高い値を維持している。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	老朽危険空家除去支援件数	件	159	209	255	303	303	 目標 達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	老朽危険空家の除却について、補助制度を活用し、46件の除却支援を行った。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	58位 (15.4%)	58位 (16.5%)	48位 (19.5%)
不満度	12位 (22.9%)	7位 (24.3%)	9位 (23.4%)
重要度	44位 (58.7%)	44位 (61.4%)	42位 (59.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	1,033,969	707,068	841,486	1,173,657
人件費	456,178	450,886	449,115	448,666
トータルコスト	1,490,147	1,157,954	1,290,601	1,622,323

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【市民政策局】倒壊の危険性や環境衛生面で問題のある空き家等には、防災、防犯、衛生、環境面などで多くの問題が含まれており、対策が急がれる。</p> <p>【創造都市推進局】地籍調査は、災害時の復興事業を円滑に進めるためにも有効な事業であるものの、人員及び財源確保が事業進捗率の向上を図る上での課題となっている。</p> <p>【都市整備局】市営住宅においては、老朽化による維持管理費等の増加が課題であり、「第2期高松市市営住宅長寿命化計画」に沿った効果的な事業実施が必要である。</p>

施策推進の方向性
豊かな暮らしを支える生活・居住環境の向上のため、各事業を引き続き継続し、着実に推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
良好な住宅の供給							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)市営住宅管理事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
空き家対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		空き家等対策事業	88%	A	拡充	老朽危険空家除却支援件数	95.8%
						空家改修支援件数	80.0%
基本事業名					(総合評価)		
地籍調査の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)地籍調査事業					

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


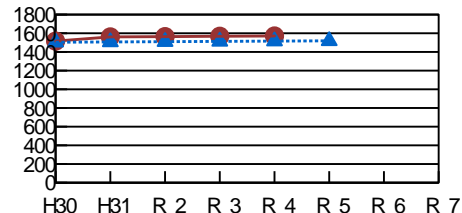
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	道路整備課
	施策	身近な道路環境の整備			電話番号	087-839-2516

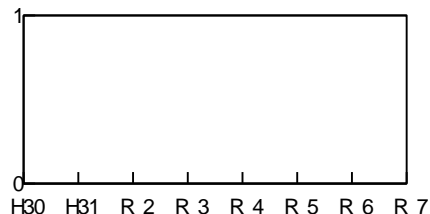
1 施策の目的

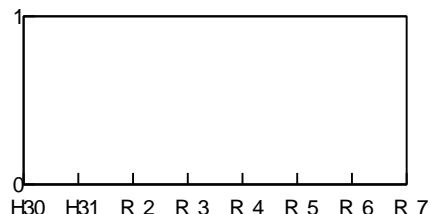
対象 (誰、何を対象としているか)
市道利用者

意図 (どのような状態にしたいのか)
道路の点検、修繕及び適切な道路改良などを行うことにより、良好な道路環境を確保するとともに、その整備・充実に図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	市道改良延長	K M	1,564	1,568	1,571	1,519	1,519	 目標 達成度 (達成度) 103.6% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	建設計画登載路線や生活道路の整備を進め、目標を達成できた。 橋りょう長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの修繕や、舗装の補修等を適切に行い、良好な道路環境を確保することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	13位 (34.0%)	23位 (29.6%)	11位 (33.0%)
不満度	1位 (23.2%)	6位 (25.3%)	10位 (23.1%)
重要度	30位 (67.2%)	26位 (72.5%)	24位 (69.3%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	2,391,233	2,549,351	2,546,289	1,390,535
人件費	284,166	286,749	283,494	247,571
トータルコスト	2,675,399	2,836,100	2,829,783	1,638,106

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>道路の維持管理は、近隣6町との合併による管理区域の拡大から、より一層のコスト縮減が求められており、今後、橋りょうのみならず、舗装についても、維持管理コストの縮減を図っていく必要がある。</p> <p>また、道路の整備についても、財源を確保しつつ、平成28年度に創設した生活道路整備事業により効率的な整備が求められている。</p>

施策推進の方向性
<p>道路や橋りょうの点検、修繕及び適切な道路改良などを行うことにより、安全で安心できる道路環境の整備、充実を図る。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
生活道路の適正な維持管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		橋りょう改築修繕事業	58%	C	継続	5年以内の事後修繕等措置着手率（平成26年度から平成30年度点検の判定橋りょう）	97.7%
						予防保全修繕数	0.0%
		(評価対象外) 道路橋りょう維持管理事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
生活道路の整備・充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		道路整備事業(建設計画等登載路線)	100%	A	完了	道路整備率	100.0%
		(評価対象外)県管理河川改修関連橋りょう架替事業					
		(評価対象外)県施行道路整備事業地元負担金事業					
		道路新設改良事業	92%	A	継続	幅員4m以上の市道整備率	99.1%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


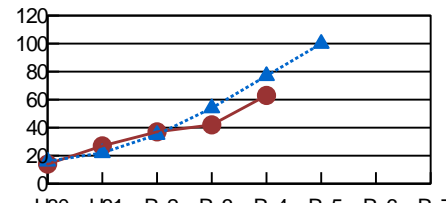
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	河港課
	施策	河川・港湾の整備			電話番号	087-839-2522


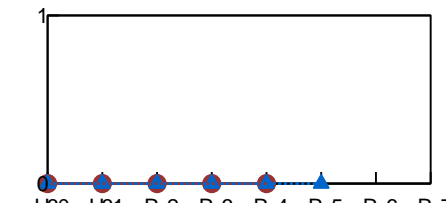
1 施策の目的

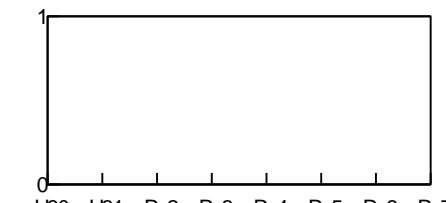
対象 (誰、何を対象としているか)
河川・生活排水路・港湾・漁港・海岸などの施設

意図 (どのような状態にしたいのか)
各施設の適正管理及び計画整備を行い、その機能を十分に発揮させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	津波・高潮対策施設の整備率	%	37	42	63	100	100	 目標達成度 (達成度) 81.8% 24点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	国の交付金の活用により、目標値の整備率をおおむね達成できた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	治水施設の不具合による浸水発生件数	件	0	0	0	0	0	 目標達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	老朽化した河川の護岸や排水路の改修及びポンプの更新のほか、適時に堆積土砂のしゅんせつを実施したことで、施設の不具合による浸水発生件数は0件となり、目標を達成した。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	24位 (27.5%)	32位 (26.6%)	19位 (28.9%)
不満度	48位 (12.1%)	32位 (15.0%)	41位 (14.0%)
重要度	36位 (63.5%)	38位 (65.3%)	34位 (62.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	766,725	520,268	592,818	1,495,683
人件費	120,685	124,349	125,881	128,126
トータルコスト	887,410	644,617	718,699	1,623,809

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
事業の実施に当たり、厳しい財政状況を踏まえて、国・県に対し、引き続き補助要望を行い、予算確保に努める必要がある。

施策推進の方向性
引き続き、豊かな暮らしを支える生活環境の向上を図るため、計画的に河川・港湾の整備事業を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
津波・高潮対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		地震・津波海岸堤防等対策事業	80%	B	継続	津波・高潮関連整備事業の進捗率	81.8%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
漁港・港湾施設の適正な維持管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 漁港施設管理事業					
		(評価対象外) 港湾施設管理事業					
基本事業名					(総合評価)		
治水施設の適正な維持管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 生活排水路整備事業					
		(評価対象外) 河川改良事業					
		(評価対象外) ポンプ場等整備・維持管理事業					

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	公園緑地課
	施策	みどりの保全・創造			電話番号	087-839-2494

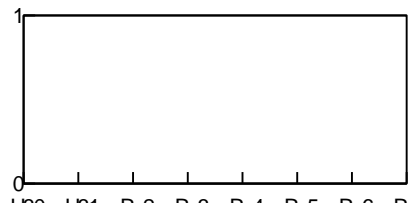
1 施策の目的

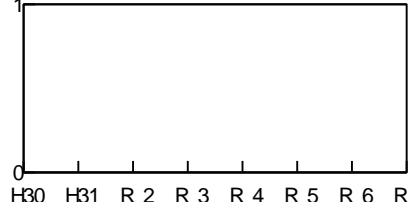
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
公園の整備や緑地の保全等により、生活環境の向上を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	市民1人当たりの都市公園等の面積	m ²	9.24	9.36	9.4	9.28	9.28	 目標達成度 (達成度) 101.7% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	人口減少に伴い、目標値を上回った。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	
満足度	7位 (38.0%)	15位 (33.2%)	9位 (34.9%)	
不満度	39位 (14.0%)	42位 (12.8%)	49位 (12.4%)	
重要度	47位 (57.8%)	51位 (58.5%)	50位 (55.5%)	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	421,318	422,046	522,096	629,215
人件費	86,492	98,150	80,004	80,004
トータルコスト	507,810	520,196	602,100	709,219

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>「第2次高松市緑の基本計画」に基づき、緑の保全・創造に取り組んでおり、檀紙公園（仮称）や鬼無公園（仮称）等の身近な公園整備に取り組むなど、緑豊かなまちづくりを計画的に進めている。引き続き、基本計画の主要事業である「1小学校区1公園」の身近な公園整備事業については、各小学校区の公園面積の拡充に向け、地元コミュニティ協議会と連携を図りながら、整備していく必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>環境保全機能、レクリエーション機能、防災機能、景観形成機能等の多様な機能を持つ都市公園の整備や公園・街路樹の維持管理等の緑の保全に関する施策は、潤いと安らぎのある生活環境の創出に不可欠であることから、今後とも継続していくものとする。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
市民参加による緑の普及・啓発							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		花いっぱい推進事業	81%	B	継続	ボランティア管理花壇箇所数	79.8%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
緑の創出							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 公園・街路緑化事業					
		(評価対象外) 名木保護事業					
		(評価対象外) 公園施設管理運営事業					
基本事業名					(総合評価) A		
公園・緑地の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) ちびっこ広場整備事業					
		身近な公園整備事業	90%	A	継続	全体進捗率	96.9%
		P a r k - P F I 導入事業	97%	A	継続	P a r k - P F I 導入公園数	100.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


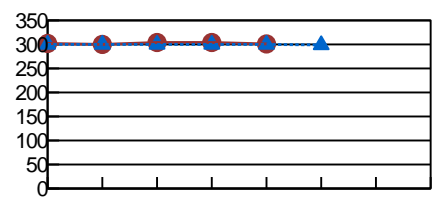
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	環境局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	環境総務課
	施策	水の安定供給			電話番号	087-839-2388

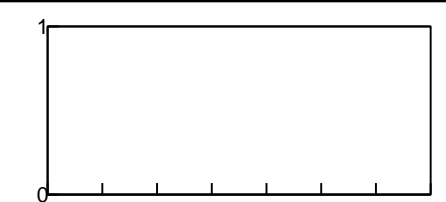
1 施策の目的


対象 (誰、何を対象としているか)
市民、事業者

意図 (どのような状態にしたいのか)
限りある水資源を有効利用することで、持続可能な水環境を形成するとともに、安心して、いつでも使える水道水を供給する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	1人1日当たり水道平均使用水量	L	304	304	301	299	299	 目標 達成度 (達成度) 99.7% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	給水人口は、顕著な減少が続いている一方、給水戸数は増加傾向であるが、令和2年度からのコロナ禍の影響で在宅時間が増えたことによる家庭用水量の増加については、4年度はその影響も少なくなり、全体的に使用水量の減少につながった結果、指標の目標値に近づくこととなった。(参考)香川県広域水道企業団実績							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	2位 (47.0%)	2位 (48.8%)	2位 (48.0%)
不満度	54位 (10.4%)	59位 (9.5%)	51位 (11.8%)
重要度	10位 (78.8%)	5位 (82.5%)	2位 (82.3%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	1,235,220	1,072,502	906,565	889,792
人件費	39,971	41,282	40,963	36,249
トータルコスト	1,275,191	1,113,784	947,528	926,041

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【環境局】水環境に関する取組は広範囲に及ぶため、市内部はもとより、香川県広域水道企業団・関係機関等の相互理解の下、連携・協力体制を強化することが必要である。生活用水等確保対策事業については、利用件数が少ないことから、制度の周知を広く回り、自己の用に供する飲用水の安定的な確保を図る必要がある。</p> <p>【都市整備局】桜川ダム整備事業については、令和4年度で完了した。再生水利用下水道事業の既存施設有効活用や雨水利用助成制度の周知により、再生水利用などの活用について、引き続き、啓発する必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>香川県広域水道企業団との連携を図り、引き続き、自己処理水源の確保に取り組むとともに、施設の耐震化や老朽化した施設の更新を計画的に実施して、安全で安定した水道水の供給に努める。</p> <p>今後は、環境基本計画の進行管理に合わせて、水源域との連携も踏まえ、持続可能な水環境の形成の実現に向けた取組を進める。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
安定給水の確保							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 渇水対策事業					
		生活用水等確保対策事業補助事業	64%	C	継続	生活用水確保対策事業補助累積件数(21年度以降)	88.2%
						飲用水給水ホース等設置事業補助累積件数(21年度以降)	28.6%
		桜川ダム整備事業(建設事業、水源地域整備事業)	94%	A	完了	ダム本体整備率	100.0%
		(評価対象外)(企業会計)料金徴収事業(下水道業務課分)					

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


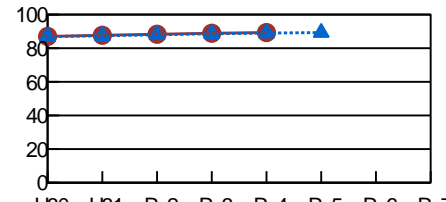
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上			課・室名	下水道経営課
	施策	汚水・雨水対策の充実			電話番号	087-839-2765


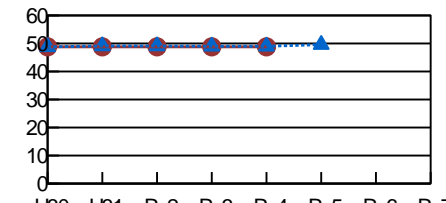
1 施策の目的


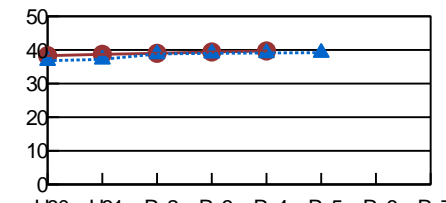
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
生活環境の改善や公衆衛生の向上、浸水被害の軽減・解消、さらには、河川、海域等の公共用水域の水質保全を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	汚水処理人口普及率	%	88.3	88.9	89.3	89.3	89.3	 目標 達成度 (達成度) 100.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	下水道汚水管きょの整備による3.0haの供用を始め、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進等により、汚水処理人口普及率が前年度から0.4ポイント上昇の89.3%となり、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	雨水対策整備率	%	48.8	48.8	48.8	49.6	49.6	 目標 達成度 (達成度) 99.8% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	中心市街地の浸水対策として西部地区において既設管きょから整備が完了した雨水幹線への接続工事を進めるとともに、周辺市街地において宮川雨水幹線の整備を行うなど、施設整備に取り組んだが、雨水対策整備率は48.8%と目標を僅かに下回った。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	下水道管路耐震化率	%	39	39.4	39.7	39.2	39.2	 目標 達成度 (達成度) 101.5% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	耐震性を確保した下水道管路の新設及び改築・更新を4.7km行い、耐震化率が前年度から0.3ポイント上昇の39.7%となり、目標を達成することができた。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	12位 (35.6%)	18位 (31.1%)	7位 (36.8%)
不満度	57位 (10.1%)	48位 (12.1%)	37位 (15.4%)
重要度	25位 (69.0%)	24位 (73.1%)	21位 (71.0%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	22,696,615	23,558,511	22,991,627	25,744,474
人件費	657,233	654,811	660,931	677,431
トータルコスト	23,353,848	24,213,322	23,652,558	26,421,905

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>下水道事業計画区域内の汚水対策については、生活排水対策を更に推進するため、私道への下水道管布設承諾に係る地元関係者の合意形成を図るとともに、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進や、下水道未接続世帯の解消に努めるなど具体的な取組を継続的に行う必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>多核連携型コンパクト・エコシティの取組との整合を図りながら、高松市下水道事業基本計画や第4次高松市生活排水対策推進計画に基づき、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の設置促進により、計画的かつ効果的な生活排水対策に取り組む。</p> <p>また、中心市街地において、西部バイパス幹線接続工事や日新ポンプ場等の整備を進めるとともに、周辺市街地においても、宮川幹線を始めとする雨水幹線の整備を行うなど、安全で安心なまちづくりを推進する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
浸水対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(企業会計) 浸水対策施設整備事業(下水道整備課分)	98%	A	継続	雨水対策整備率	99.6%
		(企業会計) 浸水対策施設整備事業(下水道施設課分)	95%	A	継続	雨水対策整備率	99.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
汚水対策の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		合併処理浄化槽設置整備事業	100%	A	継続	合併処理浄化槽による汚水処理人口普及率	100.8%
		(企業会計)汚水施設整備事業	89%	A	継続	下水道整備面積	98.8%
		(評価対象外)浄化槽管理指導事業					
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成	

1 政策の概要

コンパクトで魅力ある都市空間の形成を図るため、人口減少、少子・超高齢社会においても、活力を失わず、市民がいきいきと暮らせるコンパクトで持続可能な集約型都市の構築に向け、都市計画制度等の的確な運用により、適正な土地利用を推進するとともに、地域における拠点性の確保を図るなど、多核連携型コンパクト・エコシティの推進に努めます。また、自然・都市・歴史・文化の調和した、誰もが暮らしたい、訪れたいと感じる、美しいまちの実現に向け、景観の保全・形成・創出に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
多核連携型コンパクト・エコシティの推進	93%	A
景観の保全・形成・創出	100%	A
平均	96%	A

3 政策の評価

コンパクトで魅力ある都市空間の形成に向けて、2施策に取り組んだ。「多核連携型コンパクト・エコシティの推進」及び「景観の保全・形成・創出」の2施策では、設定する3つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。以上により、政策を構成する施策の平均得点率は96%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
多核連携型コンパクト・エコシティの推進	20.3%	22.4%	59.1%
景観の保全・形成・創出	23.4%	19.2%	57.0%
平均	21.9%	20.8%	58.1%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


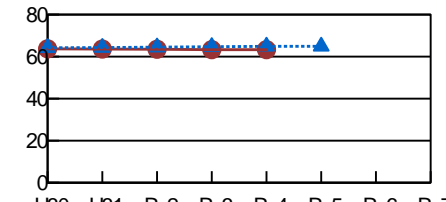
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成			課・室名	都市計画課
	施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進			電話番号	087-839-2455


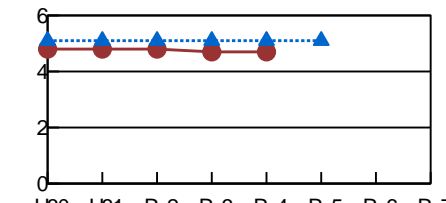
1 施策の目的

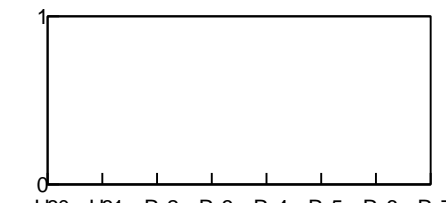
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
平成30年4月に改定した多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画に基づき、集約拠点への都市機能の集積と市街地の拡大抑制による、コンパクトで持続可能な都市構造「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	用途地域内の人口比率	%	63.5	63.3	63.3	64.9	64.9	 目標 達成度 (達成度) 97.5% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	前年度と同値の63.3%となり、目標をおおむね達成した。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	中心市街地の居住人口の割合	%	4.8	4.7	4.7	5.1	5.1	 目標 達成度 (達成度) 92.2% 27点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	前年度から92人減の19,968人とほぼ横ばいで、居住人口の割合としても前年度と同値の4.7%となり、概ね目標を達成した。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	45位 (19.8%)	44位 (22.7%)	47位 (20.3%)
不満度	17位 (18.5%)	14位 (20.5%)	14位 (22.4%)
重要度	45位 (58.6%)	42位 (63.8%)	44位 (59.1%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	10,117	19,163	22,911	91,921
人件費	47,810	48,169	75,588	77,534
トータルコスト	57,927	67,332	98,499	169,455

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>平成30年3月に策定した立地適正化計画に基づき、今後、デジタル技術も活用しながら、実効性のある誘導施策・事業を実施し、市街地の更なる拡大の抑制と都市機能の集約を図るとともに、コンパクトで持続可能なまちづくりを目指す。</p> <p>また、都市計画マスタープランを改定し、公共交通を基軸とした集約型都市の構築に向けた効果的な施策・事業を推進する。</p>

施策推進の方向性
<p>今後とも、立地適正化計画やコンパクト・エコシティ推進計画に基づき、人口減少、少子・超高齢社会を見据え、30年後、50年後においても活力を失わず、市民がいきいきと暮らせるコンパクトで持続可能なまちづくりを実現するために継続して事業を推進する。</p> <p>5年度は、シーフロンツォーンを始めとする、用途地域の見直しについて検討を進め、次期総合計画、都市計画マスタープラン、立地適正化計画に、将来のまちづくりの方向性を見据えた土地利用の考え方を反映する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
集約拠点における都市機能集積							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外)新病院を核としたまちづくり推進事業(北側エリア整備事業)(住宅・まちづくり推進室分)					
		地理空間データ基盤整備事業	100%	A	拡充	マイセーフティマップの延べユーザー数	3,100.0%
						公開したデジタルマップへのアクセス数	

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


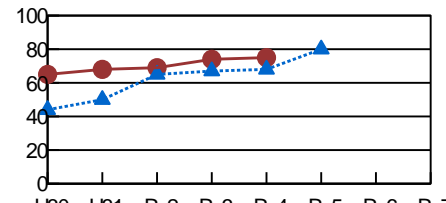
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成				課・室名	都市計画課
	施策	景観の保全・形成・創出				電話番号	087-839-2455

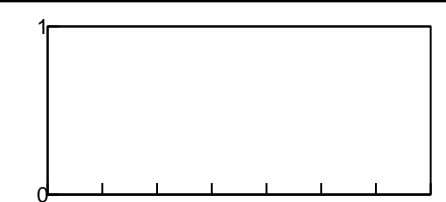
1 施策の目的

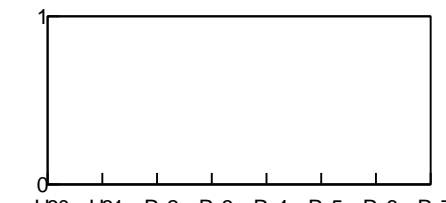
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
良好な景観の保全・形成・創出と環境美化を一体的に推進するため、美しいまちづくり条例を制定し、条例に基づく景観施策の指針となる美しいまちづくり基本計画を策定するとともに、景観法に基づく景観計画を策定することにより、地域に即した都市景観の形成を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	特別な区域における既存不適格広告物の適正化率	%	69	74	75	80	80	 目標達成度 (達成度) 110.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価 平成27～28年度にかけて、特別な区域のうち特に栗林公園内の眺望地点から望見される広告物が改修され、令和4年度についても、引き続き主要交差点における広告物が除却され、目標を達成することができた。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	52位 (18.5%)	36位 (25.5%)	37位 (23.4%)
不満度	16位 (18.9%)	27位 (16.1%)	22位 (19.2%)
重要度	48位 (57.3%)	49位 (58.8%)	46位 (57.0%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	2,581	3,302	3,877	41,680
人件費	40,403	40,770	40,414	45,129
トータルコスト	42,984	44,072	44,291	86,809

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>美しいまちづくりの実現に向けては、市・市民・事業者が適正な役割分担の下で、三者が一体となって地域の魅力や特性を活かしたまちづくりを進めていく必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>良好な都市景観の形成に向け、美しいまちづくり条例に基づく基本計画で定めた目標を達成するため、平成28年4月に一部変更した景観計画の周知・啓発と、一定規模以上の建築物等に対する指導・助言により、良好な景観の保全・形成を図るとともに、25年度に改正した高松市屋外広告物条例に基づく、屋外広告物の規制・誘導を行い、建築物等と一体となった良好な景観形成を推進する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
美しいまちづくりの推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		美しいまちづくり推進事業	85%	B	継続	都市景観に関する満足度（市民満足度調査）	83.6%
						景観形成重点地区数	83.3%

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成

総合評価
B

1 政策の概要

多様な交通が有機的に連携した快適で人にやさしい都市交通の形成を図るため、過度に自動車に依存せず、誰もが安全で快適に移動することができるよう、生活バス路線の確保、離島航路への支援など、公共交通機関の充実・強化や主要な駅等におけるパーク・アンド・ライドの推進など、公共交通の利便性の向上を図ります。

また、自転車利用者と歩行者の双方が道路を安全で快適に利用できるよう、駐輪場や自転車走行空間の確保を始め、レンタサイクルや放置自転車対策などの事業を進めるとともに、自転車利用者のマナー向上に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
公共交通の利便性の向上	85%	B
自転車の利用環境の向上	63%	C
平均	74%	B

3 政策の評価

快適で人にやさしい都市交通の形成に向けて、2施策に取り組んだ。

「公共交通の利便性の向上」では、設定する2つの成果指標のうち、公共交通機関利用率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。

「自転車の利用環境の向上」では、設定する2つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少などから、目標に届かなかった。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は74%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
公共交通の利便性の向上	15.0%	47.0%	77.4%
自転車の利用環境の向上	20.5%	27.5%	56.7%
平均	17.8%	37.3%	67.1%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 B	評価担当	局名	都市整備局
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成			課・室名	交通政策課
	施策	公共交通の利便性の向上			電話番号	087-839-2138

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民、来訪者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民の活動を支える多様な移動手段を確保するとともに、公共交通の利便性の向上により、公共交通の利用促進を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	公共交通機関利用率	%	11.5	11.8	13.2	16.5	16.5	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	当該指標は、平成19年度を基準年度とし、毎年度一定の利用者増を目標に掲げている。平成20年代半ばから増加傾向にあった公共交通利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少に転じた。令和4年度は、1日当たり5,148人増加し、回復傾向にあるが、利用率の目標を達成することができなかった。							 目標達成度 (達成度) 81.0% 24点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	交通結節拠点におけるバス路線の結節数 (都心部を除く)	路線	5	7	9	14	14	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	当該指標は、平成24年度の交通結節拠点におけるバス路線の結節数を目標に掲げている。新たな公共交通の結節拠点整備に併せ、バス路線再編を進める、公共交通ネットワークの再構築の進捗を確認するものであり、令和4年度は、2路線を伏石駅に結節させたが、目標を達成することができなかった。							 目標達成度 (達成度) 90.0% 27点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								 目標達成度 (達成度)

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	うごき
満足度	44位 (20.2%)	46位 (22.1%)	59位 (15.0%)	
不満度	1位 (41.0%)	1位 (35.9%)	1位 (47.0%)	
重要度	4位 (82.2%)	8位 (81.4%)	9位 (77.4%)	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	2,148,817	1,060,112	1,150,109	828,353
人件費	84,173	77,916	63,539	65,710
トータルコスト	2,232,990	1,138,028	1,213,648	894,063

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
過度な自動車利用から公共交通利用への転換を図るため、利便性が高く持続可能な公共交通ネットワークの再構築に当たっては、新たな交通結節拠点整備やバス路線再編と併せて、快適に公共交通を利用できる環境を整えることが必要である。

施策推進の方向性
公共交通の利便性の向上に当たっては、市全域を対象とした公共交通体系の再編とハード・ソフトの両面から公共交通の利便性の向上に資する施策を積極的に推進するとともに、都市計画マスタープランに掲げる、「多核連携型コンパクト・エコシティ」の観点から、拠点地域等への都市機能の集約を進めるなど、集約型の都市構造への転換を図り、公共交通の利用を促進していく必要がある。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
目指す都市構造と整合した都市交通システムの構築							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		地域公共交通再編事業	68%	C	継続	施策に関する市民満足度（公共交通の利便性の向上）	47.9%
						公共交通機関利用率	81.0%
		J R 端岡駅周辺整備事業	80%	B	継続	公共交通機関利用率	81.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
人と環境にやさしい、持続可能な公共交通サービスの導入							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		公共交通維持改善事業(交通政策課分)	66%	C	改善継続	公共交通機関利用率	81.0%
						地域と連携したコミュニティ交通路線数	40.0%
		公共交通利用促進事業	71%	B	継続	施策全体の満足度(市民満足度調査)	47.9%
						公共交通機関利用率	81.0%
		(評価対象外) 駐車場管理運営事業					
		公共交通維持改善事業(都市計画課分)	97%	A	継続	バリアフリー化率	100.0%
		(評価対象外) 地域公共交通運行特別支援事業					
		(評価対象外) 地域公共交通サービス水準向上支援事業					
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


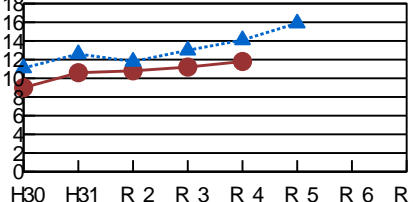
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 C	評価担当	局名	都市整備局
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成			課・室名	交通政策課
	施策	自転車の利用環境の向上			電話番号	087-839-2138


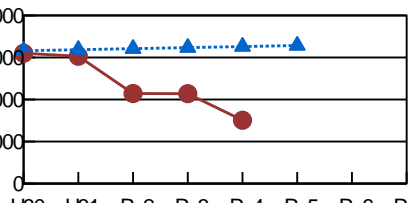
1 施策の目的

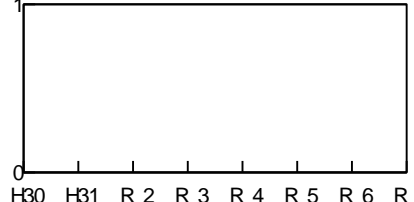
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民が安全で快適に、自転車を利用するための環境を整備し、自転車利用の促進を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	自転車道等整備済延長 (累積)	km	10.8	11.2	11.8	15.9	15.9	 目標 達成度 (達成度) 83.7% 25点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	三番町築地線において、車道混在 (矢羽根型路面標示) を 0.6 km 整備したが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	レンタサイクル利用者数	人	214,211	213,918	150,625	328,500	328,500	 目標 達成度 (達成度) 46.2% 13点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	レンタサイクルのシステムを更新し、新たにスマートフォンのアプリを活用し、利便性の向上を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響による外出の自粛などで、各ポート利用者が減少したことにより、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	25位 (27.3%)	33位 (26.4%)	45位 (20.5%)
不満度	4位 (28.6%)	8位 (24.0%)	6位 (27.5%)
重要度	40位 (61.7%)	41位 (64.3%)	47位 (56.7%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	386,861	293,592	189,004	192,797
人件費	39,655	40,015	36,821	36,821
トータルコスト	426,516	333,607	225,825	229,618

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>自転車の利用環境の向上を図るため、道路管理者・鉄道事業者や商店街などが、各々の役割分担に基づき、関係機関と連携し計画的に事業の推進に努めているが、利害関係者間の意見調整に時間を要する。</p>

施策推進の方向性
<p>自転車の走行空間と駐輪スペースの確保を最優先に取り組むとともに、自転車事故対策やマナーアップ等について警察やその他の関係機関と連携して取り組む。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
快適な自転車利用のための環境整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		レンタサイクル事業	76%	B	継続	放置自転車撤去台数（禁止・整理区域）	117.9%
						レンタサイクルの利用延べ人数	59.7%
		自転車利用環境整備事業	82%	B	継続	自転車道等整備済延長	83.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
自転車利用の更なる促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		放置自転車等対策事業	94%	A	継続	放置自転車警告件数	145.7%
		駐輪場整備事業	83%	B	継続	鉄道駅周辺公共駐輪場の収容台数	100.1%
						補助駐輪場の収容台数	87.8%
		(評価対象外) 駐輪場管理事業					
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実	

1 政策の概要

激しさを増す都市間競争において、本市の優位性を更に高め、拠点性を発揮できる都市機能の充実を図るため、高松空港や高松港の機能強化、四国への新幹線の導入促進など、拠点性を高める交通網の整備と利用促進に取り組みます。また、都市計画道路等の整備により、道路交通の円滑化・安全性の向上など、拠点性を高める道路ネットワークの整備を進めます。また、ウォーターフロントの魅力をいかしながら、サンポート高松など中心市街地の機能強化を図るとともに、魅力ある商業・業務空間の形成やまちなか居住を促進し、人々の回遊性を高めるなど、中心市街地の活性化に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	71%	B
拠点性を高める道路ネットワークの整備	100%	A
中心市街地の活性化	92%	A
平均	87%	A

3 政策の評価

拠点性を発揮できる都市機能の充実に向けて、3施策に取り組んだ。
「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」では、設定する3つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、目標に届かなかった。
「拠点性を高める道路ネットワークの整備」では、設定する1つの成果指標について、目標を達成した。
「中心市街地の活性化」では、設定する3つの成果指標のうち、中央商店街の空き店舗率において、前年度までの新型コロナウイルス感染症の影響による飲食店の撤退などから、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成又はおおむね達成した。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は87%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	18.7%	33.7%	67.9%
拠点性を高める道路ネットワークの整備	27.5%	23.5%	63.5%
中心市街地の活性化	21.6%	27.9%	60.9%
平均	22.6%	28.4%	64.1%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


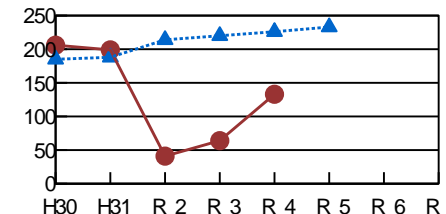
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 B	評価担当	局名	都市整備局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実			課・室名	交通政策課
	施策	拠点性を高める交通網の整備と利用促進			電話番号	087-839-2138


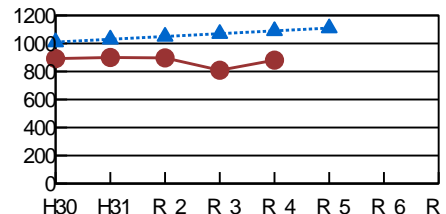
1 施策の目的


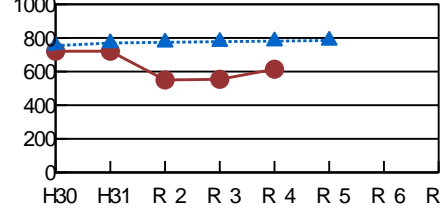
対象 (誰、何を対象としているか)
地域経済・産業 (人・物・情報)

意図 (どのような状態にしたいのか)
環瀬戸内海圏の中核都市としての機能を発揮できる陸海空の交通ネットワークの整備と利用促進により、交流人口の拡大、物流の円滑化を促進し、地域経済及び産業の活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
成果指標	高松空港の利用者数	万人	41	64	133	233	233	 目標達成度 (達成度) 58.8% 17点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	国内で新型コロナウイルス感染症に係る行動制限が解除されたことや、ソウル線、台北線の運航再開により、前年度比207%となったが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
成果指標	高松港に入港した外国貿易船の年間延べ純トン数	千純トン	897	809	881	1,110	1,110	 目標達成度 (達成度) 80.8% 24点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	平成9年に韓国釜山航路が開設されて以降、順次航路開設が進み、現在4航路週7便の海上輸送網を維持しているが、目標を達成することができなかった。 (中国航路2便、韓国航路4便、フィーダー航路1便 計7便)							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
成果指標	市内JR駅の乗降客数	万人	550	554	614	785	785	 目標達成度 (達成度) 78.6% 23点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	当該指標は、平成19年度を基準年度として、毎年一定の利用者増(累積)を見込み、目標として掲げている。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標を達成することができなかった。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	36位 (23.5%)	28位 (28.6%)	53位 (18.7%)
不満度	5位 (25.7%)	10位 (22.9%)	2位 (33.7%)
重要度	28位 (68.7%)	27位 (71.5%)	27位 (67.9%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	437,869	553,908	558,690	396,118
人件費	12,869	16,233	15,118	19,309
トータルコスト	450,738	570,141	573,808	415,427

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>高松空港においては、コロナ前の需要への早期回復を図るため、高松空港振興期成会の一員として、高松空港株式会社と連携し、今後を見据えた対応が必要である。</p> <p>高松港においては、4航路週7便という海上輸送網を維持しているが、今後の航路拡充・物流量の増加に向けた地域経済の活性化に取り組む必要がある。</p> <p>また、四国新幹線の実現を目指し、関係機関との連携により、整備計画への格上げに向けて取り組む必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>高松空港の航空路線については、航空ネットワークの拡充に向けて、チャーター便の誘致促進など、高松空港振興期成会の一員として、高松空港株式会社と連携して取り組む。</p> <p>高松港の交通・物流拠点性の向上については、事業主体である香川県と連携し、より効率の良い施設整備及び運営に努める。</p> <p>四国新幹線の整備計画への格上げに向けて、関係機関と連携し、国等への要望活動とともに、市民意識の醸成に努める。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
高松空港の利用促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		航空路線網拡大促進事業	87%	A	継続	定期路線数	87.5%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


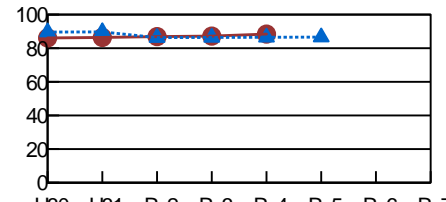
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実			課・室名	道路整備課
	施策	拠点性を高める道路ネットワークの整備			電話番号	087-839-2516

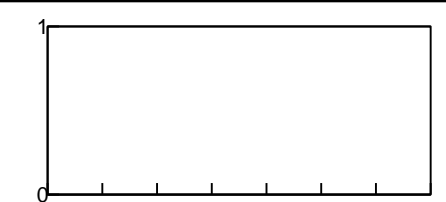
1 施策の目的

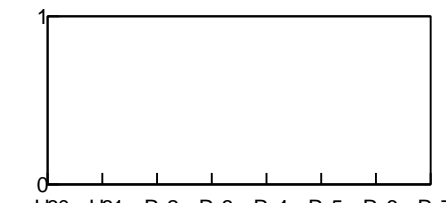
対象 (誰、何を対象としているか)
対象施設：都市計画道路 対象者：道路利用者 (歩行者・自転車利用者・自動車利用者) 及び道路周辺住民

意図 (どのような状態にしたいのか)
中枢拠点都市としての道路ネットワークを強化し、安全安心な市民生活と機能的な都市活動を確保する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	都市計画道路整備率	%	86.9	87.2	88.4	86.6	86.6	 目標達成度 (達成度) 102.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	高松海岸線をはじめ、木太鬼無線、朝日町仏生山線等の都市計画道路の整備を進め、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	10位 (36.1%)	7位 (41.1%)	24位 (27.5%)
不満度	19位 (18.0%)	24位 (16.7%)	8位 (23.5%)
重要度	25位 (69.0%)	32位 (70.6%)	32位 (63.5%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	830,308	1,007,060	814,624	249,107
人件費	75,344	76,029	93,325	95,271
トータルコスト	905,652	1,083,089	907,949	344,378

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
多額の事業費が必要な街路事業においては、将来を見据えたコンパクトで持続可能なまちづくりの視点など、更なる費用対効果の分析・検討が必要である。

施策推進の方向性
本市が目指す、多核連携型コンパクト・エコシティの実現に向け、立地適正化計画との整合性を図りつつ、都市の骨格を成す街路や集約拠点間を結ぶ道路ネットワークの強化が必要となっている。このようなことから、都市計画道路整備プログラムの見直しを進めており、令和5年度に完了する予定としている。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
集約拠点間のアクセスを向上させる道路ネットワークの強化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		街路事業（道路整備課分）	97%	A	継続	都市計画道路整備率	102.2%
		街路事業（都市計画課分）	97%	A	継続	計画策定までの進捗率	100.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


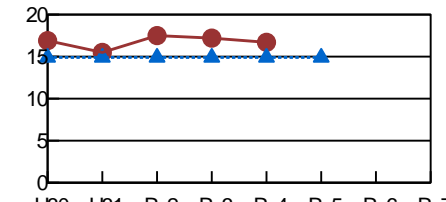
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実			課・室名	住宅・まちづくり推進室
	施策	中心市街地の活性化			電話番号	087-839-2136


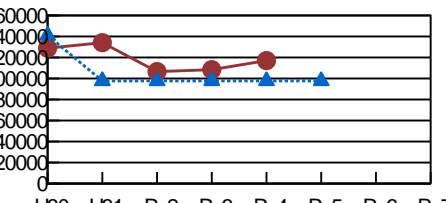
1 施策の目的


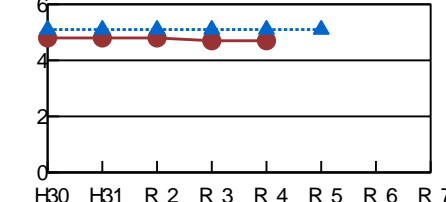
対象 (誰、何を対象としているか)
中心市街地

意図 (どのような状態にしたいのか)
中心市街地の機能強化を図るとともに、魅力ある商業・業務空間の形成や、まちなか居住を促進する再開発等の事業を推進することにより、中心市街地の活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	中央商店街の空き店舗率	%	17.5	17.2	16.7	14.9	14.9	 目標達成度 (達成度) 87.9% 26点
	成果状況 / 達成度評価 近年の原材料の高騰や、物価上昇の影響を受けたが、空き店舗数は前年から10店舗減少し、空き店舗率は改善傾向にあり、目標達成に近づいてきている。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	中央商店街の歩行者通行量	人	106,543	108,403	117,052	97,721	97,721	 目標達成度 (達成度) 119.8% 30点
	成果状況 / 達成度評価 令和4年度の歩行者通行量は、瀬戸内国際芸術祭2022の開催や、全国旅行支援の実施など、来街機会も増え、可能な限り従来の形式でのイベント・行事などを実施できたことから、目標を達成することができた。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	中心市街地の居住人口の割合	%	4.8	4.7	4.7	5.1	5.1	 目標達成度 (達成度) 92.2% 27点
	成果状況 / 達成度評価 前年度から92人減の19,968人とほぼ横ばいで、居住人口の割合としても前年度と同値の4.7%となり、概ね目標を達成することができた。		成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	40位 (21.5%)	38位 (25.1%)	41位 (21.6%)
不満度	8位 (23.9%)	8位 (24.0%)	5位 (27.9%)
重要度	42位 (61.4%)	40位 (64.6%)	39位 (60.9%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	677,044	1,964,152	1,206,268	1,090,918
人件費	95,021	103,662	100,211	99,388
トータルコスト	772,065	2,067,814	1,306,479	1,190,306

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>民間主導により丸亀町商店街等で計画された再開発のうち、未着手の街区において、より魅力のある空間を創出することにより、中央商店街全体のにぎわいを取り戻すことを目指しており、事業化に向けた関係者の合意形成や事業スキームの確立が課題である。また「第3期高松市中心市街地活性化基本計画」に掲げた3つの指標のうち目標達成が厳しい指標もあるが、計画期間全体の検証を行い、引き続き、掲載事業の進捗に取り組む。今後はインバウンドの大幅な増加も予測されており、経済活動が活発化することにより、新しい生活様式に対応した中心市街地のにぎわいが創出できるよう、官民が連携を図りながら、一体となって取り組んでいく必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>中心市街地は、地域住民等の生活と交流の場であり、都市全体のまちづくりに関連するものであることから、その活性化は重要な継続課題である。社会経済情勢を見極めながら、各事業の進行管理や精査・検討を行い、効果的に事業に取り組むとともに、拠点性を発揮できる都市機能の充実を図るため、たかまつ創生総合戦略、高松市立地適正化計画等を踏まえた第3期計画に基づき、民間事業者等との情報共有や連携を図りながら施策・事業を展開する。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
豊かな居住環境の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		高松丸亀町商店街再開発事業	93%	A	継続	カメラ計測による丸亀町商店街の歩行者等通行量	111.4%
						大工町・磨屋町市街地再開発事業進捗率（事業費ベース）	90.9%
		南部3町商店街における優良建築物等整備事業	87%	A	継続	事業進捗率（事業費ベース）	87.4%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) D		
中心市街地の来街魅力の強化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) サポート高松管理事業					
		(評価対象外) 瓦町駅ビル利活用事業					
		サポート地区等都市再生推進事業	29%	D	継続	県立アリーナ開設に合わせた地域生活基盤施設、道路整備の進捗率	5.0%
基本事業名					(総合評価) A		
タイムリーな情報発信による回遊促進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 中央商店街調査事業					
		中心市街地活性化推進事業(住宅・まちづくり推進室分)	87%	A	継続	中央商店街の歩行者通行量	119.8%
						中心市街地活性化基本計画区域内の主要観光施設年間入込客数	74.6%
		(評価対象外) 中心市街地活性化推進事業(交通政策課分)					

6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生

総合評価
C

1 政策の概要

参画・協働によるコミュニティの再生を図るため、新しい公共の担い手として、地域コミュニティ協議会が地域社会の中心的な役割を果たし、地域のまちづくりが活性化するよう、組織体制の充実を図るとともに、地域のリーダー養成や地域コミュニティ協議会事業への財政支援などを行い、地域コミュニティの自立・活性化に努めます。

また、多様なパートナーシップの下、市民や市民活動団体と行政との協働によるまちづくりを進めるため、市民活動センター機能の拡充や協働の担い手の育成など、協働事業を充実させるとともに、広聴・広報活動の充実、情報の公開・提供などによる行政の透明性の向上を図り、参画・協働の推進に努めます。

また、女木島、男木島及び大島、それぞれの島の特性や瀬戸内国際芸術祭の経験をいかし、多様な主体が参加・協働して島の魅力をいかした島づくりに取り組むことにより、交流・定住人口の拡大を目指し、離島の振興に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
地域コミュニティの自立・活性化	83%	B
参画・協働の推進	33%	D
離島の振興	55%	D
平均	57%	C

3 政策の評価

参画・協働によるコミュニティの再生に向けて、3つの施策に取り組んだ。

「地域コミュニティの自立・活性化」では、設定する2つの成果指標について、目標に届かなかった。

「参画・協働の推進」では、設定する2つの成果指標について、新型コロナウイルス感染症の影響などから、目標に届かなかった。

「離島の振興」では、設定する2つの成果指標のうち、イベント参加者数において、新型コロナウイルス感染症の影響による渡航の自粛により、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標をおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は57%となり、政策の目指す目標の達成に向けて一層の取組が必要であることから、本政策の総合評価は「C」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満足度	重要度
地域コミュニティの自立・活性化	28.1%	15.5%	49.5%
参画・協働の推進	19.1%	12.9%	43.8%
離島の振興	22.3%	10.2%	43.7%
平均	23.2%	12.9%	45.7%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 B	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課・室名	コミュニティ推進課
	施策	地域コミュニティの自立・活性化		電話番号	087-839-2277

1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
各地域コミュニティ協議会及び高松市コミュニティ連合会の活動を支援するとともに組織強化を促すほか、地域コミュニティ活動の拠点整備を促進することにより、地域コミュニティの自立・活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	自治会加入率	%	54.4	53.8	52.7	62.4	62.4	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	種々の自治会加入促進活動に加え、地域で自主的に設置する自治会の在り方等検討プロジェクトチームに市も参画し、魅力ある自治会づくりの効果的な活動などについて検討し、報告書を作成するとともに、それを活用した周知・啓発にも取り組んだが、目標を達成することができなかった。							目標達成度 (達成度) 84.5% 25点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	コミュニティプランの見直し率	%	75	77.3	84.1	100	100	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	各地域コミュニティ協議会における課題や特性に合った事業が実施できるよう、コミュニティプランの見直しの支援に取り組んだが、目標値100%に対し、実績は84.1%であり、目標を達成することができなかった。							目標達成度 (達成度) 84.1% 25点

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								目標達成度 (達成度) —

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	18位 (30.5%)	24位 (29.1%)	21位 (28.1%)
不満度	4位 (13.0%)	39位 (13.4%)	35位 (15.5%)
重要度	57位 (46.2%)	54位 (52.1%)	55位 (49.5%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	1,675,938	1,882,783	1,838,284	1,454,500
人件費	127,568	127,218	118,996	118,996
トータルコスト	1,803,506	2,010,001	1,957,280	1,573,496

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>地域コミュニティ協議会の中核組織である自治会の加入率低下が課題となっている。</p> <p>また、地域コミュニティ組織の構築からおおむね10年以上が経過し、各地域コミュニティ協議会で活動への理解や取組状況に温度差がでてきている。</p>

施策推進の方向性
<p>魅力ある自治会に近づくための効果的な施策を検討し、自治会の再生及び活性化に向けて、行政と地域が共に新たな自治会再生支援策に取り組む。</p> <p>また、コミュニティ組織の強化・充実に向けて、高松市コミュニティ連合会や各地域コミュニティ協議会への支援を行うとともに、地域の裁量をいかした地域まちづくり交付金等によるコミュニティの活動支援を行う。</p> <p>また、活動拠点となるコミュニティセンター施設について、平成30年度から始動した新整備計画に基づき、計画的な改築及び改修を行う。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
コミュニティ組織の強化・充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業	81%	B	改善継続	事務局体制を構築・強化した地域コミュニティ協議会数	100.0%
						コミュニティプラン見直し率	84.1%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
コミュニティ活動の支援							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		地域まちづくり交付金事業	79%	B	改善継続	コミュニティプランの見直し率	84.1%
		(評価対象外) コミュニティ活動支援システム整備事業					
		(評価対象外) 離島等振興事業					
		コミュニティ推進事業	97%	A	改善継続	講演会・講習会の参加者数	136.6%
		自治会再生支援事業	79%	B	拡充	自治会加入率	84.5%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


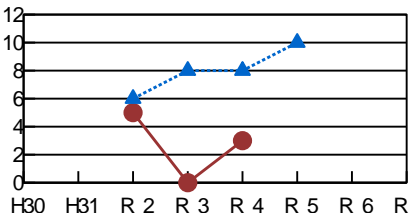
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価	D	評価担当	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生				課・室名	男女共同参画・協働推進課
	施策	参画・協働の推進				電話番号	087-839-2275


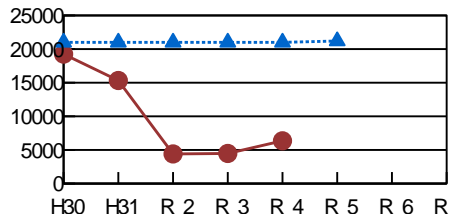
1 施策の目的

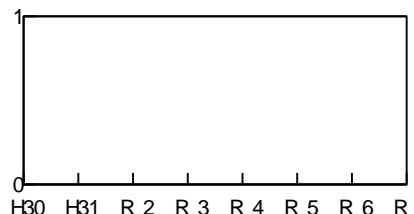
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民活動センター機能の充実や協働の担い手づくりなど、協働事業の充実及び広聴・広報活動の充実、情報の公開・提供など行政の透明性を図ることにより、市民と行政との参画・協働によるまちづくりの推進を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	ボランティアマッチング講座開講数	講座	5	0	3	10	10	 目標 達成度 (達成度) 37.5% 1点
	成果状況 / 達成度評価 地域と市民活動団体等をマッチングするボランティアマッチング講座の開講数は、回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、目標を達成できなかった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	市政出前ふれあいトーク延べ参加者数	人	4,407	4,478	6,359	21,200	21,200	 目標 達成度 (達成度) 30.3% 9点
	成果状況 / 達成度評価 市政出前ふれあいトークの延べ参加者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、申込件数が少なく、また、中止する場合もあるなど、目標値を約70%下回る結果となった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	48位 (19.7%)	51位 (20.2%)	50位 (19.1%)
不満度	45位 (12.5%)	41位 (13.1%)	45位 (12.9%)
重要度	60位 (43.1%)	57位 (49.5%)	59位 (43.8%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	166,480	160,576	156,518	195,397
人件費	115,971	116,270	131,718	116,750
トータルコスト	282,451	276,846	288,236	312,147

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【市民政策局】市民活動団体等の活動支援のため、市民活動センターの機能強化を図るとともに、協働事業及び講座等を通じた効果的な協働意識の醸成と「協働の担い手」の育成が求められている。</p> <p>【総務局】市民との情報共有を推進するため、市政に関する情報を積極的に分かりやすく、適時・適切に提供するとともに、参画と協働による市政運営が行えるような市民との情報共有のための仕組みづくりが課題となっている。</p>

施策推進の方向性
<p>市民活動団体等の活動を支援する中間支援組織としての役割を果たせるよう、市民活動センターの機能強化に取り組む。また、協働事業及び講座等の充実を図り、職員や市民等の協働意識の醸成及び「協働の担い手」の育成を図る。</p> <p>デジタル媒体を活用し、広報活動の強化に取り組むとともに、市長まちかどトーク等広聴活動を充実することにより市民の市政への参画を促進する。</p> <p>市民の市政に対する理解と信頼を得るため、個人情報の保護と情報公開の徹底を図る。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) C		
市民活動センター機能の拡充							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		市民活動センター管理運営事業	63%	C	改善継続	市民活動センター総利用者数	67.8%
						ボランティアマッチング講座開講数	37.9%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
適切な個人情報の取扱いと情報公開の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 情報公開・個人情報保護事業					
基本事業名					(総合評価)		C
協働事業の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		ボランティア・市民活動推進事業(男女共同参画・協働推進課分)	88%	A	継続	所属担当協働推進研修受講者数	83.4%
						市民活動センター利用登録団体数	121.8%
		ボランティア・市民活動推進事業(コミュニティ推進課分)	33%	D	改善継続	地域担当協働推進研修受講者数	17.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
広聴・広報機能の充実							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		市民相談事業	98%	A	継続	法律相談利用者の満足度	98.8%
		テレビ放送等広報事業	94%	A	継続	民放テレビ広報番組視聴率【年平均】	93.0%
						C A T V 市政広報番組視聴割合	102.9%
		ホームページ等管理運営事業	100%	A	継続	インターネット広報動画再生件数	401.6%
						市ホームページ(サイト全体)へのアクセス数	236.9%
		広報高松等発行事業	100%	A	継続	広報高松を読んでいる人の割合	122.3%
		吹奏楽団事業	65%	C	継続	聴衆者数(参加者数)	57.1%
		デジタル広報プラットフォーム構築事業	100%	A	完了	プラットフォーム構築の進捗率	100.0%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


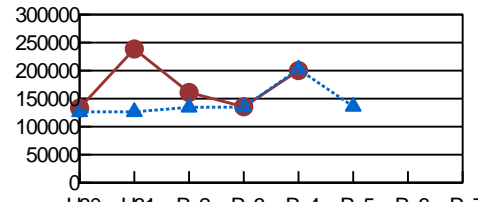
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価	D	評価担当	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生				課・室名	地域振興課
	施策	離島の振興				電話番号	087-839-2278


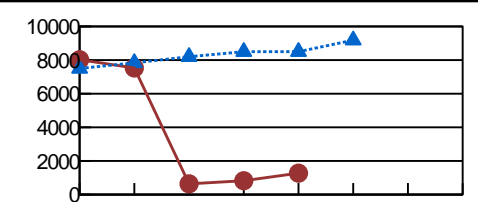
1 施策の目的

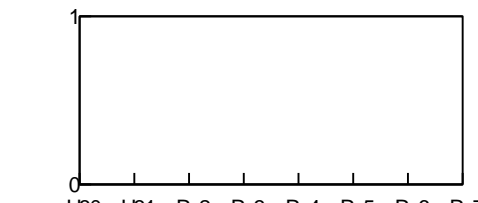
対象 (誰、何を対象としているか)
市民 (各島の住民・各島への渡航者)

意図 (どのような状態にしたいのか)
女木島、男木島及び大島、それぞれの特性をいかした交流・定住人口の拡大を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	各島への年間来島者数	人	161,054	135,494	200,086	136,000	136,000	 目標達成度 (達成度) 98.8% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
令和4年度は、瀬戸内国際芸術祭2022が開催されたが、来島者数については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、200,086人と、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	イベント参加者数	人	638	824	1,273	9,184	9,184	 目標達成度 (達成度) 15.0% 4点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
大島振興方策等に基づき、大島振興につながる人権学習等を含む交流活動に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による渡航の自粛によりイベント参加者数は1,273人と、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	38位 (23.1%)	53位 (19.2%)	40位 (22.3%)
不満度	56位 (10.2%)	50位 (12.1%)	55位 (10.2%)
重要度	59位 (43.3%)	60位 (47.8%)	60位 (43.7%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	31,817	14,476	15,560	15,834
人件費	9,727	11,778	10,702	11,600
トータルコスト	41,544	26,254	26,262	27,434

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
瀬戸内国際芸術祭の開催等により、各島への渡航者が増加傾向にあるが、芸術祭期間以外においても航路等の利用促進が図れるような施策の展開が必要である。

施策推進の方向性
各島の交流人口を増加させながら、更なる交流・定住を促進するため、多様な主体との連携・協働により各島の魅力を生かした情報発信やにぎわいの創出に取り組む。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
航路の確保及び利便性向上							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		離島航路振興事業	100%	A	継続	女木・男木島航路利用者比率（基準年：平成21年度）	120.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
交流・定住人口の拡大					D		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 男木交流館管理運営事業					
		大島振興方策推進事業	37%	D	継続	大島交流イベント参加者数(年間総数)	15.0%
基本事業名					(総合評価)		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち
	政策	相互の特長をいかした多様な連携の推進

総合評価
A

1 政策の概要

相互の特長をいかした多様な連携を推進するため、近隣自治体と連携し、圏域全体の生活関連機能サービスの向上を始め、経済成長や高次の都市機能の集積・強化に資する事業の充実に取り組むとともに、香川県との連携強化を図り、連携事業の創出に取り組みます。

また、産・官・学・金・労等、多様な主体との連携強化を図り、地域経済の活性化や各種課題の解決を目指します。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
連携の推進	98%	A
平均	98%	A

3 政策の評価

相互の特長をいかした多様な連携の推進に向けて、1施策に取り組んだ。

「連携の推進」では、設定する3つの成果指標について、目標を達成又はおおむね達成した。

以上により、政策を構成する施策の平均得点率は98%となり、政策全体として目指す方向に順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「A」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
連携の推進	19.0%	10.8%	48.4%
平均	19.0%	10.8%	48.4%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


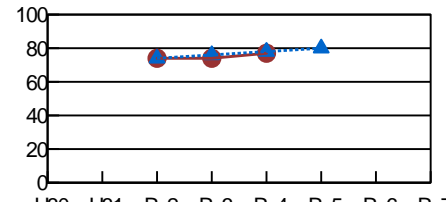
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民政策局
	政策	相互の特長をいかした多様な連携の推進			課・室名	政策課
	施策	連携の推進			電話番号	087-839-2135


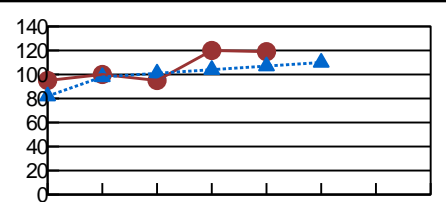
1 施策の目的

対象 (誰、何を対象としているか)
国、県、県内市町、産学など

意図 (どのような状態にしたいのか)
広域的な課題を始め、基礎自治体の在り方や新たな都市圏の在り方について調査・研究を進めるなど、効果的な連携を推進する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	連携中枢都市圏での連携事業数	事業	74	74	77	80	80	 目標達成度 (達成度) 98.7% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	連携中枢都市圏における連携事業数が77事業となったが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	大学等との連携・協力事業数	事業	95	120	119	110	110	 目標達成度 (達成度) 111.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	大学等との連携・協力事業数が119事業となり、目標を達成することができた。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	企業等との連携・協力事業数	事業	73	86	125	60	60	 目標達成度 (達成度) 219.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	企業等との連携・協力事業数が125事業となり、目標を達成することができた。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	45位 (19.8%)	55位 (18.9%)	51位 (19.0%)
不満度	52位 (10.8%)	45位 (12.4%)	54位 (10.8%)
重要度	56位 (50.1%)	56位 (51.2%)	56位 (48.4%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	334	500	418	13,025
人件費	12,719	15,100	10,852	10,852
トータルコスト	13,053	15,600	11,270	23,877

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンについては、国の新型コロナウイルス感染症対策の方針転換により、様々な連携事業が実施可能になっているが、圏域の人口は当初の想定よりも減少している。</p> <p>本市の人口減少率は、香川県全体と比較すると緩やかではあるが、連携市町は、減少率が大きく、圏域の活性化のためには、生活関連機能サービスの向上などに資する取組の更なる推進が必要である。</p> <p>企業等との連携については、2者と包括連携協定を締結し、子育てや防災の分野などの連携事業を行い、地域課題の解決に向けて取り組んだ。引き続き、地域課題の解決を図るため、新たな連携事業に取り組む必要がある。</p>

施策推進の方向性
<p>令和5年2月に連携・協力に関する協定書を締結した神戸市などの広域都市間連携や国・県・産・学との連携により、地域課題の解決を図る。</p> <p>また、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏内の市町と連携して、次期連携中枢都市圏構想を策定し、連携事業を着実に推進することで、人口減少・少子・超高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済の維持に努める。</p> <p>また、大学、企業等の多様な主体との連携事業の拡充を図り、様々な地域課題の解決を図る。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
連携中枢都市圏における連携事業の充実					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン推進事業	95%	A	改善継続	圏域で取り組む連携事業の数(都市圏ビジョン登載事業数)	98.7%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
県等との連携強化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 広域都市連携事業					
基本事業名					(総合評価) A		
多様な主体との連携強化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		多様な主体との連携推進事業	94%	A	拡充	大学等との連携・協力事業数	111.2%
						企業等との連携・協力事業数	158.2%

令和5年度 高松市政策評価表（令和4年度分）

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 B
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立	

1 政策の概要

健全で信頼される行財政運営を確立するため、市民から信頼される職員を目指し、高松市職員人財育成ビジョンや「高松市職員のためのコンプライアンス推進施策」に基づき、職員の意識改革と資質の向上など職員力の向上を図ります。
また、引き続き、行財政改革計画を策定し、進行管理を行う中で、行財政改革の推進を図るとともに、自主財源の確保に努めながら、限られた財源を重点的、効率的に配分することにより、後年度に過大な債務負担を残さないよう効率的で効果的な行財政運営の推進に努めます。

2 政策を構成する施策の評価結果の平均値

施策名	得点率	評価
職員力の向上	74%	B
効率的で効果的な行財政運営の推進	91%	A
平均	82%	B

3 政策の評価

健全で信頼される行財政運営の確立に向けて、2施策に取り組んだ。
「職員力の向上」では、設定する3つの成果指標のうち、昇任試験受験率において、目標に届かなかったものの、他の指標については、目標を達成又はおおむね達成した。
「効率的で効果的な行財政運営の推進」では、設定する3つの成果指標のうち、行財政改革計画の目標達成度において、目標に届かなかったものの、他の2つの指標については、目標を達成又はおおむね達成した。
以上により、政策を構成する施策の平均得点率は82%となり、政策全体として目指す方向におおむね順調に進捗していると考えられることから、本政策の総合評価は「B」とする。

（参考）政策を構成する施策の市民満足度調査結果の平均値

施策名	満足度	不満度	重要度
職員力の向上	24.6%	21.5%	70.0%
効率的で効果的な行財政運営の推進	22.4%	23.0%	67.9%
平均	23.5%	22.3%	69.0%

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


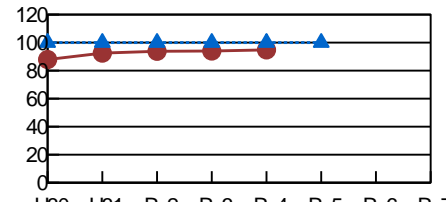
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価	B	評価担当	局名	総務局
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立				課・室名	人事課
	施策	職員力の向上				電話番号	087-839-2144


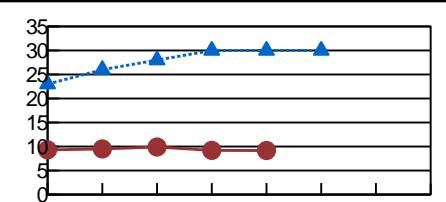
1 施策の目的


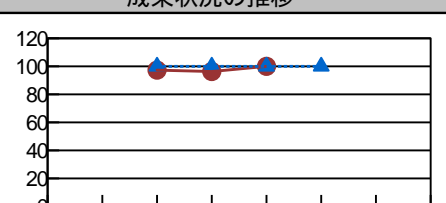
対象 (誰、何を対象としているか)
市職員

意図 (どのような状態にしたいのか)
職員の意識改革、資質向上及び組織の活性化を図るとともに、職員のコンプライアンス意識とモチベーションも向上させる。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	市職員としてのコンプライアンスを理解している職員の割合	%	93.8	94	94.8	100	100	 目標達成度 (達成度) 94.8% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	「高松市職員のためのコンプライアンス推進施策」に基づき、職員の意識改革に主眼を置いた各種取組を進めた結果、前年度に比べ0.8ポイント上昇したが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	昇任試験受験率	%	9.9	9.2	9.17	30	30	 目標達成度 (達成度) 30.6% 9点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	職員が受験者を推薦する、勧奨制度を導入し、積極的な昇任試験の受験の促進に努めたが、目標を達成することができなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	職員の定員管理計画の目標達成率	%	97.3	96.3	100	100	100	 目標達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	令和4年3月に策定した「第2次高松市職員の定員管理計画」に基づき、職員数の適正化に努め、令和4年度は会計年度任用職員を含めた全体の計画職員数5,539人に対し、5,492人と計画内での配置が行われている。							

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	42位 (21.2%)	43位 (22.8%)	34位 (24.6%)
不満度	10位 (23.4%)	3位 (27.1%)	16位 (21.5%)
重要度	25位 (69.0%)	23位 (74.1%)	22位 (70.0%)

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	26,968,370	27,056,360	27,202,678	235,580
人件費	278,330	273,310	269,050	275,037
トータルコスト	27,246,700	27,329,670	27,471,728	510,617

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
職務に対する職員のモチベーション及びコンプライアンスに対する意識の向上が必要である。 また、職員一人一人が、公務員としての自覚を持って職務に取り組むことが求められる。

施策推進の方向性
「高松市職員人財育成ビジョン」に基づき、計画的に研修を実施し、職員力の向上を図るとともに、高松市職員のためのコンプライアンス推進施策の各種取組を着実に実施し、信頼される職員を育成する。また、業績評価を盛り込んだ人事評価制度を実施するほか、昇任試験制度も適宜見直しを行うとともに、受験しやすい環境づくりに努め、組織の活性化と市民サービスの向上を図る。加えて、多様な市民ニーズに対応するため、業務に必要な職員数も適正に管理していく。さらに、ワーク・ライフ・バランスの推進と長時間労働の是正に向け、働き方改革の取組を継続して推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
人事制度の整備							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 人事管理事務					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) B		
人材の育成とコンプライアンスの推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 職員力向上事業					
		(評価対象外) 人材育成事業					
		コンプライアンス推進事務	82%	B	改善継続	市職員としてのコンプライアンスを理解している職員の割合	94.8%
						懲戒処分者数の減少率(対平成26年度比)	55.5%
基本事業名					(総合評価)		
組織・人事管理の適正化							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 職員福利厚生事務					
		(評価対象外) 職員数適正化事業					
		(評価対象外) 組織機構・事務所管等の見直し事業					

令和 5年度 高松市施策評価表 (4年度分)


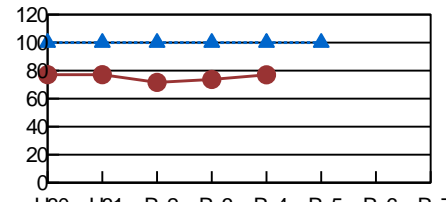
総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	総合評価 A	局名	総務局
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立		課・室名	行政改革推進室
	施策	効率的で効果的な行財政運営の推進		電話番号	087-839-2160


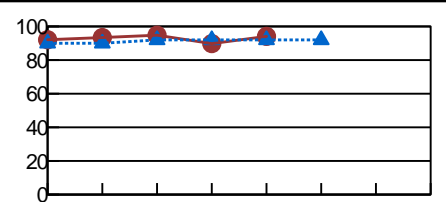
1 施策の目的


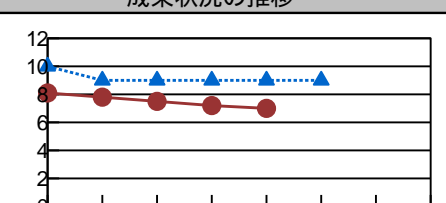
対象 (誰、何を対象としているか)
市民

意図 (どのような状態にしたいのか)
多様化する市民ニーズや社会情勢の変化に的確に対応できる、効率的で効果的な行財政運営を推進し、より質の高い適切な公共サービスの提供を継続する。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	行財政改革計画の目標達成度	%	71.6	73.7	77	100	100	 目標達成度 (達成度) 77.0% 23点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
計画の取組項目100件のうち、社会情勢の変化等により目標を達成できなかった事業があったことなどから、達成度が「達成」及び「おおむね達成」となった事業は77件となり、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	経常収支比率	%	94.8	89.8	94.1	92	92	 目標達成度 (達成度) 97.7% 29点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
障がい福祉サービス給付費などの経常的な扶助費 (+7億円) や給与改定による人件費 (+3億円) など経常経費が増加 (+17億円) し、臨時財政対策債の減 (30億円) などにより、経常一般財源が減少 (28億円) したことから、前年度比で、4.3ポイント上昇し、目標を達成することができなかった。								

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標 5年度	長期目標 5年度	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度			
	実質公債費比率	%	7.5	7.2	7	9	9	 目標達成度 (達成度) 122.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
当該指標は過去3か年の平均で算出される。近年、元利償還金の額は増加しているものの、標準財政規模が増加する傾向にあることなどにより、前年度比で0.2ポイント改善し、目標を達成した状況を継続している。								

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度
満足度	43位 (20.4%)	55位 (18.9%)	39位 (22.4%)
不満度	20位 (17.7%)	13位 (20.8%)	11位 (23.0%)
重要度	35位 (64.6%)	35位 (66.5%)	27位 (67.9%)

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
健全な財政運営の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 財政管理事務					
		(評価対象外) 収納管理事務					
		ふるさと高松応援寄附促進事業	91%	A	継続	ふるさと納税寄附人数	93.9%
						ふるさと納税寄附金額	93.3%
		(評価対象外) 基金管理事務					
		(評価対象外) 予備費管理事務					
		競輪事業	95%	A	改善継続	車券発売収入	99.3%
		(評価対象外) 会計管理事務					
		(評価対象外) 市債管理事務					
		(評価対象外) 固定資産税等課税事務					
		(評価対象外) 市民税等課税事務					
		(評価対象外) 債権管理適正化推進事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
電子行政の推進							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		超高速情報通信網整備事業	100%	A	継続	市域における整備率	100.0%
		(評価対象外) 塩江ケーブルネットワーク管理運営事業					
		情報処理システム管理運営事業	100%	A	継続	インシデント解決率	100.0%
		(評価対象外) 庁内ネットワーク再構築事業					
		社会保障・税番号制度推進事業(デジタル戦略課分)	94%	A	継続	マイナンバーカード交付率	107.4%
		社会保障・税番号制度推進事業(市民課分)	94%	A	継続	マイナンバーカード交付率	107.4%
		オープンデータ利活用推進事業	94%	A	継続	オープンデータ件数	144.2%
		スマートシティたかまつ推進事業	94%	A	継続	共通プラットフォームで収集・分析するデータ種別数	150.0%
		自治体DX推進事業(情報マネジメント課分)	100%	A	継続	行政手続のデジタル化実施件数	110.0%
						デジタルツールを活用して効率化を図った事務事業数	305.0%
		自治体DX推進事業(デジタル戦略課分)	100%	A	継続	行政手続のデジタル化実施件数	110.0%
						デジタルツールを活用して効率化を図った事務事業数	305.0%
		(評価対象外) デジタル社会基盤整備事業					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
効率的な行政運営の推進 (1/3)					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 行政改革推進事業					
		(評価対象外) 議会事務					
		(評価対象外) 工事請負契約等事務					
		(評価対象外) 文書事務					
		(評価対象外) 庁舎等管理事務					
		(評価対象外) 公有財産管理事務					
		(評価対象外) 自動車管理事務					
		(評価対象外) 総合計画推進事業					
		(評価対象外) 公平委員会事務					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業(地域振興課分)					
		(評価対象外) 戸籍・住民基本台帳事務					
		(評価対象外) 選挙管理委員会事務					
		(評価対象外) 選挙執行事務					
		(評価対象外) 統計調査事業					
		(評価対象外) 監査事務					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
効率的な行政運営の推進 (2/3)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 市有建築物設計監理監督事務					
		自治推進事業	91%	A	継続	施策全体の満足度(市民満足度調査)	92.8%
		(評価対象外) 企画調整事務					
		(評価対象外) 一般行政事務					
		(評価対象外) 議員報酬、市長及び副市長の給料等審議会事務					
		(評価対象外) 市政功労者表彰事務					
		(評価対象外) 公文書館管理運営事業					
		ファシリティマネジメント推進事業	100%	A	継続	各種方針・計画等策定の進捗率	100.0%
		総合センター整備事業(行政改革推進室分)	97%	A	完了	総合センターへの移行施設数	100.0%
						総合センターの取扱業務数	102.7%
		(評価対象外) たかまつ創生総合戦略推進事業					
		総合センター整備事業(地域振興課分)	97%	A	継続	総合センターへの移行施設数	100.0%
						総合センターの取扱業務数	102.7%
		(評価対象外) 行政不服審査事務					
		総合センター整備事業(健康づくり推進課分)	97%	A	完了	総合センターへの移行施設数	100.0%
						総合センターの取扱業務数	102.7%
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業(香川総合センター分)					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業(国分寺総合センター分)					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
効率的な行政運営の推進 (3/3)							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業(牟礼総合センター分)					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業(勝賀総合センター分)					
		(評価対象外) 牟礼浄化苑多目的広場管理事業					
		次期総合計画策定事業	100%	A	継続	次期総合計画策定進捗率	100.0%
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業(東部南総合センター分)					
		(評価対象外) 支所・出張所管理運営事業(仏生山総合センター分)					
		(評価対象外) 仏生山交流センター管理運営事業(仏生山総合センター分)					